

平成 28 年 10 月例会：次第（平成 28 年 10 月 27 日開催）

1、会長挨拶

2 報告事項

【会員の状況】 平成 28 年 9 月

- (1) 入会者： なし
退会者： なし
異 動： なし

- (2) 会員の状況（28 年 9 月）
A 会員：135 名、 B 会員：157 名、 合計：292 名

【総 務 部】

- (1) CKD・高尿酸血症を考える会講演会について (総務資料 1) ネット p. 1
- (2) 「デング熱・チクングニア熱等蚊媒介感染症の対応・対策の手引き地方公共団体向け」及び「ジカウイルス感染症のリスクアセスメント」の改訂について (総務資料 2) p. 2
- (3) ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状に係る追跡調査の実施（協力依頼） (総務資料 3) p. 11
- (4) 平成 28 年度 滋賀県緩和ケア研修会の開催について (総務資料 4) p. 15
- (5) 平成 28 年度 死体検案研修会（基礎）の開催について (総務資料 5) p. 20
- (6) 組み換え沈降 B 型肝炎ワクチン（酵母由来）の安定供給に係る対応について (総務資料 6) p. 24
- (7) 「さあ来い！老後」フォーラム開催について (総務資料 7) p. 25
- (8) 滋賀の医療福祉を守り育てる県民フォーラム開催について (総務資料 8) p. 27
- (9) 平成 28 年麻薬取扱者の年間報告について (総務資料 9) p. 30
- (10) 平成 28 年度乳幼児健診従事者研修会（各論編）開催について (総務資料 10) p. 37
- (11) 平成 28 年度 子宮頸がん検診従事者講習会について (総務資料 11) p. 42
- (12) 人権問題研修会開催について (総務資料 12) p. 45
日時：平成 28 年 11 月 10 日（木）
場所：草津市立サンサンホール 3F 会議室
演題：「14 歳でホームレス問題に会って、19 歳で起業して」
講師：NPO 法人 Homedoor 理事長 川口 加奈

- (13) 腸チフスの発生について (総務資料 13)p. 49
- (14) 平成 28 年度「健康スポーツ医学講習会 (前期)」の開催について (総務資料 14)p. 50
- (15) 呼吸器疾患シンポジウム 2016 Autumn (総務資料 15) p. 55
- (16) 熊本地震被災地への義援金のお礼
 熊本地震による被災地支援のため、義援金をお願いいたしましたところ皆さまからの温かいご厚意により多大なご支援をいただきました。皆さまのご協力に心から感謝申し上げます。
 お寄せいただきました義援金につきましては、下記のとおり熊本県庁へ寄付させていただきます。
- 義援金総額 2, 568, 362 円**
- 以上、ご報告を申し上げお礼とさせていただきます。
 なお、滋賀県医師会が開設した滋賀銀行義援金専用口座は、本年 10 月 7 日を以て解約いたしましたので、10 月以降の義援金については、日本赤十字社または熊本県庁等の受け入れ口座へ直接振り込んでくださるようお願いいたします。
- (17) アルコール健康障害にかかる医療機関の状況調査について (総務資料 16) p. 56
- (18) 淡海あさがおネットの利用状況及びびわ湖メディカルネットの運用状況について (総務資料 17) p. 64
- (19) 第 33 回滋賀医学会総会の開催について (総務資料 18) p. 69
- (20) 医療安全・医の倫理質向上にかかる研修会の開催について
 日時:平成 29 年 2 月 9 日 (木) 14:30~16:30
 場所:県医師会 3F 会議室
 内容:ケーススタディのグループ討議
 ①高齢者の終末期医療について
 ②ストーカーの情報提供について
 ※対象:地域職域医師会担当役員 2 名程度
- (21) 代議員会・表彰式・受章者顕彰会の開催について
 日時:平成 28 年 12 月 8 日 (木)
 場所:琵琶湖ホテル

14:30~16:00	第 208 回臨時代議員会	3 階 「瑠璃」
16:15~16:45	平成 28 年度表彰式	3 階 「瑠璃」
17:00~	受賞者顕彰会	2 階 「ローズ」
- (22) 滋賀県医師会HP「Google カレンダー」の設定について
- (23) 滋賀医科大学で「形成外科」の診療開始について (総務資料 19) p. 72
- (24) 滋賀県地域医療構想における医療需要に対する医療供給 (2025 年) について
- (25) 平成 29 年度 草津市・栗東市の各種けん診受診料について (総務資料 20) p. 74
- (26) 草津市健康増進課からのお知らせ (総務資料 21) p. 75
- (27) 栗東市の皆さんへ がん検診・結核検診のご案内 (総務資料 22) p. 77

- (28) 滋賀県肝炎治療特別促進事業実施要綱の一部改正について (総務資料 23) p. 79
- (29) 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく特定接種の登録について (総務資料 24) p. 81
- (30) 平成 28 年度 第 1 回肺がん検診従事者講習会の開催について (総務資料 25) p. 83
- (31) “あおばな地域医療連携の会” 開催のご案内について (総務資料 26) p. 86
- (32) 「若鮎祭」ポスター及びチラシの配布と掲示についてのお願い (総務資料 27) p. 88
- (33) 草津市認知症市民講座の開催について (総務資料 28) p. 90
- (31) 新高齢者講習制度に係る広報資料の掲示について (総務資料 29) p. 92

[学 術 部]

[医 療 安 全]

(1) 外観の類似した薬剤の取り違えについて

日本医療機能評価機構から、アンプルや包装の色が類似していたことが薬剤取り違えの一つの要因となり、患者に誤った薬剤を投与した事例が 4 件報告されているとの通知があった（集計期間 2012 年 1 月 1 日～2016 年 7 月 31 日）。以下を参考に対応していただきたい。

- ①アンプルや包装の色が類似した薬剤が存在することを認識する。
- ②アンプルや包装の色で判断せず、薬剤を手にとった際に薬剤名を確認する手順を決め、遵守する。

(2) 医薬品の「使用上の注意」の改訂について

下記医薬品の使用上の注意事項が改訂された。詳細は、医薬品医療機器総合機構「PMDA 医療安全情報」のページに掲載されているのでご確認いただきたい。

<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/calling-attention/revision-of-precautions/0306.html>

☆平成 28 年 9 月 13 日付

- ①ナタリズマブ（遺伝子組換え）、②ナルトグラスチム（遺伝子組換え）、フィルグラスチム（遺伝子組換え）、フィルグラスチム（遺伝子組換え）〔フィルグラスチム後続1〕、フィルグラスチム（遺伝子組換え）〔フィルグラスチム後続2〕、フィルグラスチム（遺伝子組換え）〔フィルグラスチム後続3〕、レノグラスチム（遺伝子組換え）、③ペグフィルグラスチム（遺伝子組換え）、④エルトロンボパグ オラミン、⑤アフアチニブマレイン酸塩、⑥コルチコレリン（ヒト）

(3) 医療機器及び再生医療等製品の不具合等報告の症例の公表及び活用について

今般、平成28年度第1回薬事・食品衛生審議会医療機器・再生医療等製品安全対策部会に報告された事例の一覧が公表された。公表された情報を共有し、医療機器等の安全使用の向上に役立てていただきたい。

詳細は、厚生労働省HP参照。

- ・「平成28年度第1回薬事・食品衛生審議会医療機器・再生医療等製品安全対策部会」議事次第及び資料

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000135300.html>

(4) 「子どもによる医薬品誤飲事故防止」に関する啓発活動への協力について

今般、日本製薬団体連合会が、医療従事者から、保護者や孫などが同居する家族などに配布することを目的として、誤飲事故防止啓発リーフレットを作成した。

ついては、医療機関に対して、啓発活動に協力をお願いしたいとの依頼があった。

詳細は、日本製薬団体連合会HPを参照。

http://www.fpma.j.gr.jp/documents/nyp497-A_000.pdf
<http://www.fpma.j.gr.jp/documents/nyp497-B.pdf>
<http://www.fpma.j.gr.jp/documents/nyp497-C.pdf>

【保 険 部】

《保険関係連絡事項》

(1) 免疫グロブリン製剤の医療保険上の取扱いについて 【日医発第 686 号（保 144）】

（県医師会報 10 月号「保険」のページ P.40 に掲載済）

※日医ホームページのメンバーズルーム内、医療保険の「医薬品の保険上の取扱い等」のコーナーに掲載済

<http://www.med.or.jp/japanese/members/iryo/iyaku/>

(2) エチゾラム及びゾピクロンの投薬期間の制限について 【日医発第 805 号（保 169）】

（県医師会報 11 月号「保険」のページ掲載予定）

※日医ホームページのメンバーズルーム内、医療保険の「医薬品の保険上の取扱い等」のコーナーに掲載済

<http://www.med.or.jp/japanese/members/iryo/iyaku/>

→詳細は添付の資料を参照

(3) 公知申請に係る事前評価が終了し、医薬品医療機器等法に基づく承認事項の一部変更承認がなされた医薬品の保険上の取扱いについて 【日医発第 685 号（保 143）】

（概要は県医師会報 10 月号「保険」のページ P.40～P.41 に掲載済）

※厚生労働省ホームページに掲載済

<http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T160929S0030.pdf>

※日医ホームページに掲載される予定

<http://www.med.or.jp/japanese/members/iryo/iyaku/>

(4) 材料価格基準の一部改正等について 【日医発第 696 号（保 147）】

（新たに機能区分及び保険償還価格が設定された医療機器等—平成 28 年 9 月 1 日適用—）

（詳細は日医雑誌 11 月号を参照）

※日医ホームページのメンバーズルーム内、医療保険の「新たに保険適用が認められた検査・医療機器等」のコーナーに掲載される予定

<http://www.med.or.jp/japanese/members/iryo/tekiyo/>

(5) 医療機器の保険適用等について（9 月 1 日保険適用分）及び「医療機器の保険適用について」の一部訂正について 【日医発第 697 号（保 148）】【日医事務連絡（保 149）】

(6) 日野町福祉医療費助成制度「小中学生」の対象者拡充について

（県医師会報 10 月号「保険」のページ P.41～P.42 に掲載済）

◆拡充対象者：【平成 28 年 10 月 1 日から拡充】

従来の小学校児童に加えて、中学校 1 年生～3 年生までの子どもも対象とする

（但し、他の福祉医療費助成制度等の対象となる場合は除く）

◆自己負担金：

通院：1レセプト当たり 月500円（※但し、調剤報酬明細書には適用しない）

入院：なし

◆受給券：オレンジ色

◆備考：一部負担金の取扱いは小学生医療から変更はない

(7) 平成28年鳥取県中部地震による被災者に係る被保険者証等の提示等について

【日医常任理事通知(170)】

(8) 予防接種の費用の取扱い、および抗インフルエンザ薬を予防目的で投与する際の留意点について

(県医師会報10月号「保険」のページ P.45掲載済)

〔研修会等関係〕

(9) 集団指導（新規指定時・指定更新時）について

平成28年11月16日（水） 13:30～14:30、15:00～16:00

※本年度は対象医療機関数の関係で二部制となる

於：大津びわ湖合同庁舎 1階 共用会議室①

（大津市京町三丁目1-1）

☆対象保険医療機関数：103件

①H28.5.1からH28.9.30までの間に新規指定を受けた保険医療機関 13件

②H28.4.2からH28.10.1までの間に指定更新を受けた保険医療機関 90件

☆指導形式：集団講義方式

- ・厚労省近畿厚生局の指導の平準化の下、近畿厚生局滋賀事務所、滋賀県医療保険課の共同により、新規指定時および指定更新時の集団指導が実施される
- ・開催通知が届いた会員医療機関は可能な限り管理者の先生にご出席いただきたい。

〔公衆衛生部〕

〔地域保健〕

(1) 麻しんの広域的発生に伴う医療機関での対応について

全国各地で広域的に麻しん患者が発生しており、医療機関等におかれては、平時からの体制整備を含めた適切な感染拡大防止策を講じることが必要となることから、逐次厚生労働省ならびに国立感染症研究所から発せられる情報を参考に感染拡大防止にご協力願いたい。

- ・医療機関での麻しん対応ガイドライン（第六版：暫定改訂版）国立感染症研究所

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/guidelines.html>

- ・感染症発生動向調査への麻しん報告例

- ・麻しんQ&A（最終改定：平成24年4月21日）厚生労働省

<http://www.mhlw.go.jp/qa/kenkou/hashika/>

(2) 一般財団法人化学及血清療法研究所に対する報告命令等について

今般、厚生労働省は、一般財団法人化学及血清療法研究所（化血研）に対する報告命令等を行い、同省よりプレスリリースがなされたので情報提供する。本件は、化血研に無通告で立入検査を行い、その結果エンセバック皮下注用（乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン）について、製造販売承認書の記載と一部異なる製造を行っていたことが確認され10月4日付けで報告命令等を行ったものである。最終製剤の品質及び安全に対して影響を与えないことを確認しているとの事である。

今後の対応について下記の情報を参考に確認願いたい。

厚生労働省HP <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000138755.html>

3. 講演会・研修会等のご案内について

（総務資料30）p.94

4. 10月以降の行事予定表

（総務資料31）p.96

☆☆☆ 医協連絡事項 ☆☆☆

会員制リゾートホテル「ザ グラン リゾート」新規提携のご案内

医師協同組合が法人会員となり、会員制リゾートホテル「ザ グラン リゾート」をご利用いただけるようになりました。組合員の先生方はもちろん、勤務医の先生、従業員様、ご家族様もご利用いただけるサービスとなっております。

ご利用方法等詳しい内容につきましては、医協ホームページのバナーから、または医協ニュース 10 月号の折り込みチラシをご覧ください。

「2017 年度版 特選医学和雑誌」年間購読キャンペーンのご案内

医学和雑誌のご購読は、医師協同組合でのお申し込みがお得で便利です。

お得な年間購読価格よりさらに特別割引があり、しかも送料無料です。また代金は組合登録口座から引去いたしますのでお支払いも安心です。なお、ご注文締切は 11 月 28 日（月）となっておりますのでお願いいたします。

例年大変ご好評いただいておりますキャンペーンにつき、是非この機会にご利用ください。詳しくは医協ニュース 10 月号同封のカタログをご覧ください。

年末に向けた節税対策のご案内

「平成 28 年度確定申告に間に合う節税対策」として 2 種類の商品をご用意しておりますので、是非ご加入をご検討下さい。

ご加入にあたって諸条件がございますので、福祉課までお問い合わせ下さい。

①《小規模企業共済制度》

個人事業主の退職金積み立てとして利用でき、年間最大 840,000 円の所得控除が受けられます。配偶者等の共同経営者もご加入頂けます。

②《確定拠出型年金（401K）》

老後の積立として利用でき、年間最大 816,000 円の所得控除が受けられます。

小規模企業共済とは別枠で加入できます。

拠出限度額（第 1 号被保険者：月額 68,000 円・第 2 号被保険者：月額 23,000 円）

※医協ニュース 10 月号にも掲載しておりますのでご覧ください。

CKD・高尿酸血症を考える会

◆ 開催日時： 平成 28年 11月 5日(土) 17:30～18:45

◆ 開催場所： クサツエストピアホテル3F「慶雲の間」

滋賀県草津市西大路町4-32 / TEL.077-566-3333(代表)

製品紹介

17:30～17:45

ウリアデック錠製品紹介

特別講演

17:45～18:45

【座長】

玉川スマイルクリニック
院長 吉崎 健 先生

「CKD治療における高尿酸血症管理の重要性」

【演者】

社会医療法人誠光会 草津総合病院
腎臓内科部長 兼 透析センター長
西尾 利樹先生

講演会終了後、意見交換会を予定しております。

日医医師会生涯教育 CC 73(慢性疾患・複合疾患の管理) 1単位申請中
主催 株式会社三和化学研究所 / 後援 一般社団法人 草津栗東医師会
お問い合わせ先：株式会社三和化学研究所 京滋支店 075-603-2300

事 務 連 絡

平成 28 年(2016 年)9 月 27 日

(一社)滋賀県医師会
各 地 域 医 師 会
(一社)滋賀県病院協会 } 様

滋賀県健康医療福祉部薬務感染症対策課

「デング熱・チクングニア熱等蚊媒介感染症の対応・対策の手引き地方公共団体
向け」及び「ジカウイルス感染症のリスクアセスメント」の改訂について

平素は、本県の感染症対策の推進に御協力いただき、厚く御礼申し上げます。

標記手引きおよびリスクアセスメントについて、このたび国立感染症研究所において、別
添1および別添2のとおり改訂されましたので御承知いただくとともに貴会会員への周知を
お願いします。

担当:

感染症対策係 我藤

TEL 077-528-3632

FAX 077-528-4863

添付 1: 患者調査票

① 発症 14 日前～発症 5 日目の活動(チクングニア熱、ジカウイルス病の場合は発症 12 日前～発症 5 日目の活動)

患者/保護者氏名:	患者 ID:	輸血歴: ☐ なし ☐ あり(年 月 日)			
調査日時:	調査者氏名:	献血歴: ☐ なし ☐ あり(年 月 日)			
ワクチン接種歴 日本脳炎: ☐ あり(歳頃) ☐ なし ☐ 不明 黄熱: ☐ あり(歳頃) ☐ なし ☐ 不明					
デング熱/チクングニア熱/ジカウイルス病/日本脳炎、いずれかの既往: ☐ なし ☐ あり 病名 かった時期: 年 月 感染した場所: 国名とその都市名:					
(女性のみ)妊娠の有無: ☐ なし ☐ 不明 ☐ あり(週数 週 日)、胎児の健診所見: ☐ 異常なし ☐ 異常あり() ☐ 不明					
質問 1) 発症 14 日前から発症 5 日目(チクングニア熱、ジカウイルス病の場合は発症 12 日前から発症 5 日目)にどこか旅行・出張に行きましたか?(はい・いいえ) 「はい」の場合は、場所と期間を以下に記載してください。 場所(): 年 月 日～ 年 月 日 場所(): 年 月 日～ 年 月 日					
質問 2) 発症 14 日前から発症 5 日目(チクングニア熱、ジカウイルス病の場合は発症 12 日前から発症 5 日目)の、屋外活動について、以下に記載してください。特に、早朝と日中の活動が重要です。					
時期	日付 (曜日)	時間帯 ①午前 6～9 時 ②午前 9 時～午後 5 時 ③午後 5 時～午後 8 時 ④午後 8 時～午前 6 時 ⑤その他()	屋外活動		
			活動内容と場所 (住所等)	同行者 (連絡先等)	蚊の刺咬 (あり・なし・不明)
発症 5 日目					(あり・なし・不明)
					(あり・なし・不明)
発症 4 日目					(あり・なし・不明)
					(あり・なし・不明)
発症 3 日目					(あり・なし・不明)
					(あり・なし・不明)
発症 2 日目					(あり・なし・不明)
					(あり・なし・不明)

発症日					(あり・なし・不明)
					(あり・なし・不明)
発症 1 日前					(あり・なし・不明)
					(あり・なし・不明)
発症 2 日前					(あり・なし・不明)
					(あり・なし・不明)
発症 3 日前					(あり・なし・不明)
					(あり・なし・不明)
発症 4 日前					(あり・なし・不明)
					(あり・なし・不明)
発症 5 日前					(あり・なし・不明)
					(あり・なし・不明)
発症 6 日前					(あり・なし・不明)
					(あり・なし・不明)
発症 7 日前					(あり・なし・不明)
					(あり・なし・不明)
発症 8 日前					(あり・なし・不明)
					(あり・なし・不明)
発症 9 日前					(あり・なし・不明)
					(あり・なし・不明)
発症 10 日前					(あり・なし・不明)
					(あり・なし・不明)
発症 11 日前					(あり・なし・不明)
					(あり・なし・不明)
発症 12 日前					(あり・なし・不明)
					(あり・なし・不明)
発症 13 日前					(あり・なし・不明)
					(あり・なし・不明)
発症 14 日前					(あり・なし・不明)
					(あり・なし・不明)
質問 3) 上記の期間(発症 14 日前から発症 5 日目(チクングニア熱、ジカウイルス病の場合は発症 12 日前から発症 5 日目))で、自宅やエレベーター内など、屋内において蚊にさされることがありましたか？ (はい・いいえ) 「はい」の場合は、具体的な場所と時間帯について以下に記載してください。					

②推定感染地と活動歴の詳細な情報(場所の確認の際には地図を添付することが望ましい)

患者/保護者氏名:		患者 ID:	
調査日時:		調査者氏名:	
1	調査対象期間に公園等(周辺含む)へ訪問したかどうかと、その頻度 ☐ 毎日 ☐ 週2～6回 ☐ 週1回 ☐ 週1回未満 ☐ なし		
2	活動は ☐ 一人 ☐ 複数もしくは団体(具体的な名前:)		
3	主に過ごした場所 ☐ 屋外 ☐ 屋内 ☐ 屋外・屋内同程度		
4	主な活動の内容(複数ある場合、頻度の多かったものから番号をふって下さい。) ☐ 散歩やジョギング ☐ 通勤・通学路 ☐ 公園(屋外)で開催された催し物への参加や見学 ☐ 公園(屋内)で開催された催し物への参加や見学 ☐ 公園(屋外)での課外活動の練習など ☐ 公園(屋内)での課外活動の練習など ☐ 公園内や周辺での販売業務(屋外) ☐ 公園内や周辺での販売業務(屋内) ☐ 公園内や周辺での業務(公園管理など) ☐ その他()		
5	1日当たり公園等(周辺含む)での屋外活動の時間の長さ ☐ 30分未満 ☐ 30分以上2時間未満 ☐ 2時間以上4時間未満 ☐ 4時間以上12時間未満 ☐ 12時間以上 ☐ 不明		
6	屋外活動の主な時間帯(複数選択可) ☐ 午前6～9時 ☐ 午前9時～午後5時 ☐ 午後5時～午後8時 ☐ 午後8時～午前6時 ☐ その他()		
7	主に行った屋外場所(適宜地図に○)		
8	公園等(周辺含む)での屋外活動中に蚊にさされたか ☐ はい ☐ いいえ ☐ 不明		
9	蚊に刺された場所(適宜地図に×)		
10	屋外活動時の主な服装 ☐ 常に長袖長ズボン ☐ それ以外 ☐ 不明		
11	屋外活動時の虫除け剤の体への塗布 ☐ 使用している(商品名) ☐ 使用せず ☐ 不明		
12	 使用している場合、 ☐ 数時間おきに塗りなおす ☐ 塗りなおさない ☐ 不明		
13	屋内・屋外の活動場所での殺虫剤(蚊取り線香、電気蚊取などを含む)の使用 ☐ 常に使用 ☐ 時々使用 ☐ 使用せず ☐ 不明		

③ジカウイルス病に関する性行為歴の情報

※以下は、ジカウイルス病の患者のみ記載して下さい

質問4) ジカウイルス病の発症12日前から発症2日前までに流行地への渡航歴のあるパートナー(帰国後6か月以内。ジカウイルス病の診断の有無にかかわらず。)と適切にコンドームを使用しない性行為がありましたか？(はい・いいえ)
「はい」の場合は、以下を記載してください。

性行為があった時期	年 月 日 から 年 月 日まで	パートナーの連絡 先等	
パートナーの渡航場所		パートナーの渡航 時期・期間	年 月 日 から 年 月 日まで
パートナーの症状の有無 (複数選択可)	☐ あり (☐ 発疹 ☐ 発熱 ☐ 関節痛 ☐ 関節炎 ☐ 結膜炎 ☐ その他() ☐ なし		
パートナーのジカウイルス病 診断の有無	☐ あり、診断時期(年 月 日) ☐ なし ☐ 不明		
パートナーの妊娠の有無	☐ あり(妊娠 週 日) ☐ なし ☐ 不明		

質問5) ジカウイルス病の発症1日前から本調査日までに適切にコンドームを使用しない性行為がありましたか？(はい・いいえ)
「はい」の場合は、以下を記載してください。

性行為があった時期	年 月 日 から 年 月 日まで	パートナーの連絡 先等	
パートナーの症状の有無 (複数選択可)	☐ あり (☐ 発疹 ☐ 発熱 ☐ 関節痛 ☐ 関節炎 ☐ 結膜炎 ☐ その他() ☐ なし		
パートナーのジカウイルス病 診断の有無	☐ あり、診断時期(年 月 日) ☐ なし ☐ 不明		
パートナーの妊娠の有無	☐ あり(妊娠 週 日) ☐ なし ☐ 不明		

④同居者に関する情報:同居の方の健康状態等を把握するために以下の情報の提供にご協力ください。

続柄	名前	性別	年齢	連絡先(携帯番号等)

添付 2: リスクのある屋外活動同行者、患者の同居者についての過去4週間の健康調査

初発例の ID(保健所設定) _____

1	氏名 別	性	年齢	連絡先
	職業(学生の場合は学校名)			患者との関係
	過去 4 週間の発疹や発熱又は、関節痛: ☐ 無 ☐ 有(症状等: _____)			過去 4 週間の海外渡航歴 ☐ 有(渡航先等: _____) ☐ 無
	☐ 健康観察の説明 健康観察期間: _____ ま で 所見: _____ 調査実施日 年 月 日		検査診断 検体採取日と結果 ① 年 月 日 ☐ 血清(結果: _____) ☐ 尿(結果: _____) ☐ その他(結果: _____) ② 年 月 日 ☐ 血清(結果: _____) ☐ 尿(結果: _____) ☐ その他(結果: _____)	
2	氏名 別	性	年齢	連絡先
	職業(学生の場合は学校名)			患者との関係
	過去 4 週間の発疹や発熱又は、関節痛: ☐ 無 ☐ 有(症状等: _____)			過去 4 週間の海外渡航歴 ☐ 有(渡航先等: _____) ☐ 無
	☐ 健康観察の説明 健康観察期間: _____ ま で 所見: _____ 調査実施日 年 月 日		検査診断 検体採取日と結果 ③ 年 月 日 ☐ 血清(結果: _____) ☐ 尿(結果: _____) ☐ その他(結果: _____) ④ 年 月 日 ☐ 血清(結果: _____) ☐ 尿(結果: _____) ☐ その他(結果: _____)	
3	氏名 別	性	年齢	連絡先
	職業(学生の場合は学校名)			患者との関係
	過去 4 週間の発疹や発熱又は、関節痛: ☐ 無 ☐ 有(症状等: _____)			過去 4 週間の海外渡航歴 ☐ 有(渡航先等: _____) ☐ 無
	☐ 健康観察の説明 健康観察期間: _____ ま で 所見: _____ 調査実施日 年 月 日		検査診断 検体採取日と結果 ⑤ 年 月 日 ☐ 血清(結果: _____) ☐ 尿(結果: _____) ☐ その他(結果: _____) ⑥ 年 月 日 ☐ 血清(結果: _____) ☐ 尿(結果: _____) ☐ その他(結果: _____)	

4	氏名 別	性	年齢	連絡先
	職業(学生の場合は学校名)			患者との関係
	過去 4 週間の発疹や発熱又は、関節痛: ☐ 無 ☐ 有(症状等:)			過去 4 週間の海外渡航歴 ☐ 有(渡航先等:) ☐ 無
	☐ 健康観察の説明 健康観察期間: _____ まで で 所見: _____ 調査実施日 年 月 日		検査診断 検体採取日と結果 ⑦ 年 月 日 ☐ 血清(結果:) ☐ 尿(結果:) ☐ その他(結果:) ⑧ 年 月 日 ☐ 血清(結果:) ☐ 尿(結果:) ☐ その他(結果:)	
5	氏名 別	性	年齢	連絡先
	職業(学生の場合は学校名)			患者との関係
	過去 4 週間の発疹や発熱又は、関節痛: ☐ 無 ☐ 有(症状等:)			過去 4 週間の海外渡航歴 ☐ 有(渡航先等:) ☐ 無
	☐ 健康観察の説明 健康観察期間: _____ まで で 所見: _____ 調査実施日 年 月 日		検査診断 検体採取日と結果 ⑨ 年 月 日 ☐ 血清(結果:) ☐ 尿(結果:) ☐ その他(結果:) ⑩ 年 月 日 ☐ 血清(結果:) ☐ 尿(結果:) ☐ その他(結果:)	
6	氏名 別	性	年齢	連絡先
	職業(学生の場合は学校名)			患者との関係
	過去 4 週間の発疹や発熱又は、関節痛: ☐ 無 ☐ 有(症状等:)			過去 4 週間の海外渡航歴 ☐ 有(渡航先等:) ☐ 無
	☐ 健康観察の説明 健康観察期間: _____ まで で 所見: _____ 調査実施日 年 月 日		検査診断 検体採取日と結果 ⑪ 年 月 日 ☐ 血清(結果:) ☐ 尿(結果:) ☐ その他(結果:) ⑫ 年 月 日 ☐ 血清(結果:) ☐ 尿(結果:) ☐ その他(結果:)	

添付 3: リスクのある屋外活動同行者、患者の同居者、ジカウイルス病については、患者と性行為のあったものについての健康観察票

患者の ID (保健所設定) _____

接触者の氏名 _____ 年齢 _____ 性別 _____ 連絡先 _____

	日付	体温 ^{注3}	発疹	その他の症状 ^{注4}	医療機関の受診
0 日目 ^{注5}			あり・なし		あり・なし
	備考 ^{注6} :				
1 日目			あり・なし		あり・なし
	備考:				
2 日目			あり・なし		あり・なし
	備考:				
3 日目			あり・なし		あり・なし
	備考:				
4 日目			あり・なし		あり・なし
	備考:				
5 日目			あり・なし		あり・なし
	備考:				
6 日目			あり・なし		あり・なし
	備考:				
7 日目			あり・なし		あり・なし
	備考:				
8 日目			あり・なし		あり・なし
	備考:				
9 日目			あり・なし		あり・なし
	備考:				
10 日目			あり・なし		あり・なし
	備考:				
11 日目			あり・なし		あり・なし
	備考:				
12 日目			あり・なし		あり・なし
	備考:				
13 日目 ^{注7}			あり・なし		あり・なし
	備考:				
14 日目 ^{注7}			あり・なし		あり・なし
	備考:				

担当者名 _____ 連絡先 _____

注³ 体温測定をしている場合は、体温を記入。測定していない場合(健康観察開始前など)は、自覚的な発熱の有無を記録する。

注⁴ 発熱・発疹以外の症状があれば記載する。

注⁵ 蚊媒介経路の場合は、リスクのある同行者については患者と最後に屋外活動をした日、同居者については患者の発症日など。性行為経路の場合は、患者との適切にコンドームを使用しない最後の性交渉日。

注⁶ 医療機関の受診結果・検体採取などに適宜記載する

注⁷ チクングニア熱、ジカウイルス病は、患者との最終接触日から 12 日で健康観察を終了する

滋 薬 感 対 第 1202 号
平成 28 年(2016 年)9 月 21 日

一般社団法人 滋賀県医師会長 様
一般社団法人 滋賀県病院協会長 様
各地域医師会長 様

滋賀県健康医療福祉部
薬務感染症対策課長
(公 印 省 略)

ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状に係る
追跡調査の実施について(協力依頼)

平素は、当県の予防接種事業に御協力いただき、ありがとうございます。

このことについて、平成 28 年 9 月 20 日付け健健発 0920 第 2 号および薬生安発 0920 第 3 号で厚生労働省健康局健康課長および厚生労働省医薬・生活衛生局安全対策課長から別紙のとおり通知がありましたので、お知らせします。

追跡調査の依頼があった際は御協力をいただきますようお願いいたします。

つきましては、貴会員あて情報提供について、よろしくお願いいたします。

滋賀県健康医療福祉部
薬務感染症対策課
感染症対策係 小菅

TEL : 077-528-3632

FAX : 077-528-4863

E-mail : eh0003@pref.shiga.lg.jp

健 健 発 0920 第 2 号
薬 生 安 発 0920 第 3 号
平 成 28 年 9 月 20 日

各都道府県衛生主管部（局）長 殿

厚 生 労 働 省 健 康 局 健 康 課 長
（ 公 印 省 略 ）

厚生労働省医薬・生活衛生局安全対策課長
（ 公 印 省 略 ）

ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状に係る
追跡調査の実施について（協力依頼）

標記予防接種後に広範な疼痛又は運動障害を中心とする多様な症状が特異的に見られたことから、厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、薬事・食品衛生審議会医薬品等安全対策部会安全対策調査会（合同開催）において、当該予防接種の取扱いについて継続して検討しているところです。

今般、当該予防接種後に当該症状を呈したことにより、予防接種法第 12 条第 1 項、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（以下「医薬品医療機器等法」という。）第 68 条の 10 第 1 項又は同条第 2 項に基づき報告された患者について、その後の状況の追跡調査を充実することとし、予防接種法第 13 条第 4 項に基づき標記追跡調査の実施、充実について協力依頼しますので、貴管内の市町村（保健所を設置する市及び特別区を含む。）、関係医療機関等に対する周知をお願いするとともに、その実施に御協力いただきますようお願いいたします。

なお、公益社団法人日本医師会に対しては、本追跡調査への協力に関する会員への周知について依頼済みであることを申し添えます。

記

1 追跡調査の対象

本追跡調査の対象者は、①「ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状に係る追跡調査の実施について（協力依頼）」（平成 26 年 10 月 31 日健感発 1031 第 3 号・薬食安発 1031 第 8 号厚生労働省健康局結核感染症課長・医薬食品局安全対策課長連名通

知)にて実施した調査(以下「前回調査」という。))において未回復及び軽快・通院必要とされた者、②前回調査において対象外とされた症状発現後7日以内に回復した者のうち、その後、未回復及び軽快に転帰した者及び③平成26年12月から平成28年4月末までに、ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に症状を呈している患者であって、予防接種法第12条第1項、医薬品医療機器等法第68条の10第1項(医薬品医療機器等法施行規則第228条の20第1項第1号又は第2号に基づく症例報告に限る。)又は同条第2項に基づく報告が行われている者(以下「対象患者」という。)とすること。ただし、③については症状発現後7日以内に回復している旨既に報告されている者及び厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、薬事・食品衛生審議会医薬品等安全対策部会安全対策調査会(合同開催)で既にワクチンとの因果関係について結論が得られている死亡症例については、改めて追跡調査の対象者とはしない。

2 追跡調査の方法(別紙に示す。)

(1) ワクチン製造販売業者による調査

追跡調査は、ワクチン製造販売業者が対象患者を診療している医療機関の医師に対し、別添1で示す調査票(以下「調査票」という。)への記入を依頼して行う。

(2) 転院等が行われている場合

対象患者の転院等により追跡調査が実施できなくなった場合においては、以下の取扱いにより追跡調査を実施すること。

ア 予防接種法第12条第1項又は医薬品医療機器等法第68条の10第2項に基づく報告がされている対象患者のうち、氏名・住所が報告されているものについては、次のとおり取り扱うこと。

(ア) ワクチン製造販売業者は、厚生労働省に対し、対象患者が転院等により追跡調査の実施ができなくなった旨を報告する。

(イ) 厚生労働省は別途協力依頼の事務連絡を発出するので当該予防接種を行った市町村は、当該対象患者に連絡し、現に受療している医療機関(以下「転院先医療機関」という。)を確認上、転院先医療機関に対し、別添2の協力依頼文書をもって、①調査票及び②予防接種法第12条第1項又は医薬品医療機器等法第68条の10第2項に基づく副反応疑い報告(「定期の予防接種等による副反応の報告等の取扱いについて」(平成25年3月30日健発0330第3号・薬食発0330第1号厚生労働省健康局長・医薬食品局長連名通知。以下「連名通知」という。)の別紙様式1を用いる。)を独立行政法人医薬品医療機器総合機構に提出するよう依頼するとともに、転院先医療機関を厚生労働省に報告する。なお、転院先医療機関から報告をする際には、厚生労働省が示す症例番号を記載するよう依頼する。ただし、当該対象患者が受療を要しない状況にある場合にはその旨を報告する。

(ウ) 当該対象患者が、当該予防接種を実施した市町村の区域外の市町村に転居している場合には、厚生労働省は転居先市町村に対し、別途同様の協力依頼をするので、当該予防接種を実施した市町村は転居先市町村名等を厚生労働省に報告する。

(エ) 厚生労働省は転院先医療機関をワクチン製造販売業者に報告し、ワクチン製造販売業者は、必要に応じて転院先医療機関に対して調査票への記入を依頼する。

イ 医薬品医療機器等法第 68 条の 10 第 1 項に基づく報告のみがされている対象患者及び予防接種法第 12 条第 1 項又は医薬品医療機器等法第 68 条の 10 第 2 項に基づく報告がされている対象患者のうち氏名・住所が報告されていないものについては、ワクチン製造販売業者が医療機関に対し、「定期の予防接種等による副反応の報告等の取扱いについて」（平成 25 年 3 月 30 日健発 0330 第 3 号・薬食発 0330 第 1 号厚生労働省健康局長・医薬食品局長連名通知）の別紙様式 1 を用いて予防接種法第 12 条第 1 項又は医薬品医療機器等法第 68 条の 10 第 2 項に基づく報告を行うよう依頼する。

3 厚生労働省が市町村に協力を依頼する際の対応

都道府県におかれては、(2) ア(イ)及び(ウ)に示した事項について、管内市町村に対する協力について配慮願います。厚生労働省からの依頼については、追跡調査が必要な対象患者が発生した場合において、対象患者ごとに、厚生労働省から市町村に対して、別途事務連絡により行う予定である。

4 管内医療機関等への周知

連名通知において、医薬品医療機器等法第 68 条の 2 第 2 項に基づき、医師等はワクチン製造販売業者等による情報収集等に協力することとしているところである。

今般の追跡調査においても、「2 追跡調査の方法」に示したとおり、ワクチン製造販売業者による情報収集が実施されるので、このことについて管内医療機関等に周知願いたい。

なお、ワクチン製造販売業者に患者氏名及び生年月日の情報を提供する必要はないことを併せて周知願いたい。

以上



平成 28 年 9 月 26 日

草津・栗東医師会会長 様

社会福祉法人^{恩賜}財団 済生会滋賀県病院

院 長 三 木 恒 治

(公印省略)

平成 28 年度 滋賀県緩和ケア研修会の開催について
(済生会滋賀県病院会場)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本県では「滋賀県がん対策推進計画」の下に「がん診療に携わる全ての医療従事者が基本的な緩和ケアを理解し、知識と技術を習得すること」を目標に掲げています。

この目標達成のため、別添の「滋賀県緩和ケア研修会開催要項」に基づき、標記の単位型研修会を臨時開催いたしますので、医師会の先生方にご周知いただきますようお願い申し上げます。

なお、参加ご希望の方は、別添の受講申込書に必要事項をご記入の上、平成 28 年 10 月 25 日（火）までに FAX でお申込み願います。

【連絡先】

〒520-3046 栗東市大橋二丁目 4-1

済生会滋賀県病院 総務課 黄瀬

TEL: 0 7 7 - 5 5 2 - 1 2 2 1 (代)

FAX: 0 7 7 - 5 5 3 - 8 2 5 9

E-mail: kise-t@saiseikai-shiga.jp

平成28年度 「滋賀県緩和ケア研修会」開催要項
(済生会滋賀県病院 会場)

平成28年9月26日

1 目的

国のがん対策推進基本計画（平成24年6月8日閣議決定）および滋賀県がん対策推進計画（平成24年3月策定）において、「がん診療に携わるすべての医療従事者が基本的な緩和ケアを理解し、知識と技術を習得すること」を目標に掲げています。

この目標達成のため、「滋賀県緩和ケア研修会標準プログラム」に基づき研修会を実施します。

2 研修内容 別紙プログラムのとおり

- 3 今回募集研修 【臨時開催】 A研修 平成28年11月26日（土）9：15～18：05
B研修 平成28年11月27日（日）9：00～16：55

・主催者 滋賀県、社会福祉法人^{恩賜財団}済生会滋賀県病院

・会場 済生会滋賀県病院 5階 なでしこホール

〒520-3046 栗東市大橋二丁目4番1号

TEL：077-552-1221 FAX：077-553-8259

※参加者の受講をしやすいするため、A研修とB研修からなる単位型研修としています。

※研修を終了するためには、「A研修」「B研修」の両方を受講する必要があります。

※研修会は一会場での一括受講が原則ですが、都合により県内の別会場で「A研修」あるいは「B研修」の単位ごとに受講することも可能です。ただし、未受講の研修を必ず平成28年度内に受講してください。詳しくは、主催病院へおたずねください。

4 募集人数 30名

※応募者が募集人数を超過した場合受講者の決定は申込順としますが医師の応募を優先します。

ただし受講者が一病院に偏るなどの場合は調整することがあります。

※募集人数が6名以下の場合、研修会を実施しないことがあります。

5 募集要件 がん診療に携わる県内の医師および医療従事者。

6 受講申込 別紙「受講申込書」により 10月11日（火）から10月25日（火）までに、FAXにてお申し込みください。

(FAX：077-553-8259)

- 7 受講決定 受講決定者には、研修会開催日の概ね10日前までに受講決定通知書を送付します。研修会当日は、受講決定通知書を持参してください。受講決定通知を受けていない方は研修を受けていただくことができませんのでご留意願います。
なお、開催10日前までに受講決定通知書が届かなかった場合や受講が可能かどうかの確認が必要な場合は主催病院までお問い合わせください。
※お問い合わせ先：済生会滋賀県病院 総務課 黄瀬
(TEL：077-552-1221)
- 8 受講料 無料
(ただし、茶菓子代および昼食代として1,000円/日を研修当日に徴収させていただきます。)
- 9 修了証書 医師：厚生労働省健康局長と滋賀県知事の連名による修了証書を交付します。
医師以外：滋賀県知事名による修了証書を交付します。
- 10 生涯教育制度 本研修会は、日本医師会生涯教育制度の指定講習会（5単位・申請中）です。
- 11 年間研修計画 「年間研修計画」は、滋賀県がん診療連携協議会ホームページに掲載していますので参照願います。
(<http://www.pref.shiga.lg.jp/e/seijin/gankyougikai/gankyougikai.html>)
※主催病院の都合により、日程が変更となる場合がありますのでご留意願います。

<送付先>

済生会滋賀県病院 総務課 黄瀬あて (FAX 077-553-8259)

平成28年度 滋賀県緩和ケア研修会(済生会滋賀県病院会場) 受講申込書

開催日: A研修 平成28年11月26日(土)

B研修 平成28年11月27日(日)

施設名	
診療科(所属)名	
職種 医籍登録番号 薬剤師名簿登録番号 看護師籍登録番号等	医師・医師以外() 昭和・平成 年 月 日 第 号
職名	
(ふりがな) 氏名	※修了証書の氏名になりますので楷書で正確に記入ください。
修了した場合 氏名及び所属 を公開することの本人の同意	同意する ・ 同意しない
生年月日(年齢)	昭和・平成 年 月 日 (歳)
臨床経験(28年4月1日現在)	
連絡先	
受講決定通知・修了書等の 送付先住所	〒
メールアドレス	

単位型研修	A研修: 11月26日(土)		B研修: 11月27日(日)	
希望の研修に○を 付けてください	A・B研修ともに希望	A研修のみ希望	B研修のみ希望	
注) 他の会場でA研修またはB研修の受講済みの方は、受講証明書(写)を添付してください。A研修受講済で、B研修のみ受講希望の方はA研修で配布された「参加者ハンドブック」受講日当日持参してください。				

※1 当該欄は、楷書で正確にもれなくご記入ください。

※2 申込書はお一人1枚です。

※3 受講決定者には、研修会開催日の概ね10日前までに受講決定通知書を送付します。
受講決定通知のない方は研修を受けていただくことができませんのでご留意願います。

※4 茶菓子・昼食代(1,000円/日)を研修当日、受付時にお支払い願います。

【申込締切】平成28年10月25日(火)

滋賀県緩和ケア研修会 単位型統一研修プログラム

平成28年度第6回研修会 A 研修 平成28年11月26日(土)

(主催:滋賀県,済生会滋賀県病院 会場:済生会滋賀県病院)

開始時間	終了時間	所要時間	単位数	内容	会場	対応する開催指針の形式	対応する開催指針の項目 (対応する項目番号)	テキスト
9:00	9:15			受付	なでしこホール			
9:15	9:25	10		プレテスト		プレテスト		
9:25	9:45	20		研修会の開催にあたって		講義		M-1a
9:45	10:30	45	0.5	緩和ケア概論		講義	⑥患者の視点を取り入れた全人的な緩和ケアについて(がんと診断されたときから行われる当該患者のがん治療全体の見直しについての説明も含むこと)	M-2a
10:30	10:40			休憩				
10:40	11:25	45	0.5	つらさの包括的評価と症状緩和	なでしこホール	講義	①苦痛のスクリーニングとその結果に応じた症状緩和について	M-2b
11:25	12:10	45	0.5	がん疼痛の評価と治療(前半)		講義	②がん疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん疼痛治療法を基本とした疼痛緩和に係る治療計画などを含む具体的なマネジメント方法について(放射線治療や神経ブロックの適応も含めた専門的な緩和ケアへの依頼の要点及び多様化する医療用麻薬の使用上の注意点などにも配慮した内容であること)	M-3
12:10	12:55			昼食	10階食堂			
12:55	13:40	45	0.5	がん疼痛の評価と治療(後半)	なでしこホール	講義	前半に同じ	M-3
13:40	13:50			休憩				
13:50	14:10	20		アイスブレイキング				
14:10	15:40	90	1	がん疼痛ワークショップ がん性疼痛事例検討(肺がん)		グループ演習/ワークショップ	③がん疼痛についてのワークショップ(ただし、2単位を同日に実施すること)(ア)グループ演習による症例検討/がん疼痛に対する治療と具体的な処方	M-4c
15:40	15:50			休憩				
15:50	16:35	45	0.5	呼吸困難	なでしこホール	講義	④呼吸困難等のがん疼痛以外の身体症状に対する緩和ケアについて(治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和も含む)	M-6a
16:35	16:45			休憩				
16:45	17:55	70	0.5	療養の場と地域連携		講義/グループワーク	⑨がん患者の療養場所の選択、地域における医療連携、在宅における緩和ケアについて	M-9
17:55	18:05	10		ふりかえり/ポストテスト		質疑応答		
小計		445	4					

平成28年度第6回研修会 B 研修 平成28年11月27日(日)

(主催:滋賀県,済生会滋賀県病院 会場:済生会滋賀県病院)

開始時間	終了時間	所要時間	単位数	内容	会場	対応する開催指針の形式	対応する開催指針の項目 (対応する項目番号)	
8:45	9:00			受付	なでしこホール			
9:00	9:10	10		プレテスト		プレテスト		
9:10	9:15	5		研修会の開催にあたって		講義		M-1a
9:15	10:00	45	0.5	消化器症状		講義	④消化器症状等のがん疼痛以外の身体症状に対する緩和ケアについて(治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和も含む)	M-6b
10:00	10:10			休憩				
10:10	11:40	90	1	がん疼痛ワークショップ オピオイドを開始するとき	なでしこホール	ロールプレイ/ワークショップ	③がん疼痛についてのワークショップ (イ)ロールプレイングによる医療用麻薬を処方するときの患者への説明についての演習(「医療用麻薬の誤解を解く」、「医療用麻薬の副作用と対策の説明を行う」等)	M-5
11:40	12:30			昼食	10階食堂			
12:30	14:00	90	1	精神症状	なでしこホール	講義	⑤不安・抑うつ及びせん妄等の精神症状に対する緩和ケアについて	M-7a M-7b
14:00	14:10			休憩				
14:10	15:40	90	1	コミュニケーション		ロールプレイ/ワークショップ	⑧がん緩和ケアにおけるコミュニケーションについてのワークショップ ・ロールプレイングによる患者への悪い知らせの伝え方についての演習 ・がんと診断された時から行われる当該患者のがん治療全体の見直しについての説明も含むこと	M-8
15:40	15:50			休憩				
15:50	16:35	45	0.5	コミュニケーション		講義	⑦がん緩和ケアにおけるコミュニケーションについて(がんと診断された時から行われる当該患者のがん治療全体の見直しについての説明も含むこと)	M-8
16:35	16:55	20		ふりかえり/ポストテスト/アンケート		質疑応答		
小計		395	4					
		840		テスト時間を含む総講義時間				

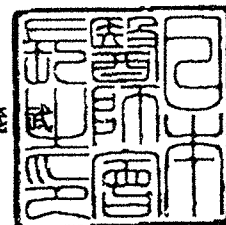
日医発第 760 号(法安 88)F

平成 28 年 9 月 30 日

都道府県医師会長 殿

郡市区医師会長 殿

日本医師会
会長 横倉 義



平成 28 年度 死体検案研修会（基礎）の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、平成 26 年 6 月に閣議決定された死因究明等推進計画では、全ての医師が基本的な検案の能力を維持・向上できるよう、大規模災害時や在宅死を想定した基礎的な検案に関する研修が求められております。

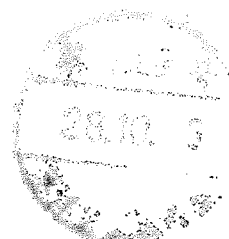
その一環として、日本医師会では平成 24 年度から行ってきた死体検案に関する基礎的な研修会を、一昨年度より厚生労働省死体検案講習会事業の委託を受け、死体検案研修会（基礎）として開催しており、平成 28 年度も別紙の要領で開催することとなりました。

つきましては、貴会管下医師会・会員へのご周知の程、よろしくお願い申し上げます。

なお、申し込みにつきましては、平成 28 年 11 月 7 日(月)までに、【別紙】の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX にてお申し込みいただきたく存じます。

また本件につきましては、日本医師会ホームページ「医師のみなさまへ」→「医療安全・死因究明」コーナー (http://www.med.or.jp/doctor/anzen_siin/) にも掲載いたしますことを申し添えます。

敬具



平成28年度 死体検案研修会(基礎)

ー受講者募集のご案内ー

主 催:日本医師会

(平成28年度厚生労働省死体検案講習会委託事業)

受講対象者

日医会員および一般医師

開催日時等

開催日	平成28年11月13日(日)
開催時間	10時00分～17時30分
受付時間	9時00分より開始
開催場所	日本医師会館 1F 大講堂 東京都文京区本駒込 2-28-16 地図等は下記サイト↓を参照 http://www.med.or.jp/jma/about/access.html *JR 山手線「駒込駅」南口より徒歩約10分 *東京メトロ南北線「駒込駅」出口2より徒歩約10分 *都営地下鉄三田線「千石駅」A3出口より徒歩約8分 ※車での来館はご遠慮ください。駐車できません。
定 員	300名(先着順、定員に達し次第締切)
受講料	無料 (※宿泊費、交通費は各自のご負担となります。)
修了証書	全カリキュラム修了者に、受講修了証書を発行します。
生涯教育単位数	日本医師会生涯教育制度の取得単位4単位に該当します。 カリキュラムコード: 9 (1単位)、12 (3単位) *生涯教育単位をご希望の方は、受講申込用紙に医籍登録番号を忘れずにご記入下さい。
申込締切り	平成28年11月7日(月)まで

申込方法

受講申込書(別紙)を、平成28年11月7日(月)までに、
日本医師会 医事法・医療安全課宛に、FAX(03-3946-6295)にてお申込みください。
お申込み頂いた方には後日、【参加票】をFAXもしくはE-mailでお送りいたします。【参加票】は当日必ずお持ちください。

なお、受講申込書フォームは、日本医師会ホームページにも掲載しております。

【お問い合わせ先:日本医師会 医事法・医療安全課 Tel 03-3942-6484】

次第

進行:日本医師会 常任理事 松本 純一

時 間	内 容
10:00	開講
10:00~10:10	挨拶 (日本医師会 会長 横倉 義武)
10:10~10:40	死体検案に係る法令の概説、死体検案書の作成について (厚生労働省医政局医事課)
10:40~11:10	警察の検視、調査の視点から (警察庁選定の講師)
11:10~12:00	死体検案 総説 (日本法医学会 理事・教育研究委員会 委員長 名古屋大学大学院 医学系研究科 法医・生命倫理学 教授 石井 晃)
12:00~13:00	休憩
13:00~13:50	死体検案の実際 (福岡県医師会 監事 大木 實)
13:50~14:40	救急における死体検案 (日本救急医学会 理事 横田 裕行)
14:40~15:30	在宅死と死体検案 (東京都監察医務院 院長 福永 龍繁)
15:30~15:40	休憩
15:40~16:30	死体検案における死亡時画像診断(Ai)の活用 (I) (Ai学会理事 高橋 直也)
16:30~17:20	死体検案における死亡時画像診断(Ai)の活用 (II) (Ai学会理事 塩谷 清司)
17:20~17:30	閉講

(注:講演タイトル、講師等は当日までに変更になる場合がございます。)

【別紙】

FAX: 03-3946-6295

日本医師会 医事法・医療安全課 行

平成 年 月 日

平成28年度 死体検案研修会 (基礎)

申込用紙

日時: 平成28年11月13日(日)
10:00~17:30

場所: 日本医師会館 大講堂

ふり がな
氏 名

所属医師会:

都道府県医師会

都市区医師会

または

所属機関:

連絡先

電話番号:

日本医師会生涯教育制度について(任意)

※本研修会の参加により、日本医師会生涯教育制度の4単位を取得できます。

カリキュラムコード: 9(1単位)、12(3単位)

☐ 利用する

[利用する]に✓した方は、以下にもご記入ください。

☐ 利用しない

医籍登録番号
(左づめ・6桁)

参加票の送信先

(後日、【参加票】を送信します。ご希望の送信先1つに○をつけ、必要事項をご記入ください。)

(1. [所属医師会]へFAX ・ 2. [所属機関]へFAX ・ 3. [自宅]へFAX ・ 4. E-mail)

FAX:

E-Mail: (ブロック体で明記してください)

「修了証」の郵送先

(研修会終了後、当日全日程に出席された方に「修了証」を郵送いたします。お受取りが可能なご住所を記載してください。)

郵便番号:

(所属機関・部署名)

→ (職場へ郵送を希望する方は記載してください。)

電話番号:

(必須)

本紙1枚につき1名様をご記入ください

(複数名の場合はお手数ですが本紙をコピーしてお使いください)

事 務 連 絡
平成 28 年 9 月 29 日

一般社団法人滋賀県医師会
各 地 域 医 師 会
一般社団法人滋賀県病院協会

御中

滋賀県健康医療福祉部薬務感染症対策課

組換え沈降B型肝炎ワクチン（酵母由来）の安定供給に係る対応について

このことについて、平成 28 年 9 月 28 日付けで厚生労働省健康局健康課から別添のとおり事務連絡がありましたのでお知らせします。

下記事項にご留意の上、適切に対応していただくよう貴会員に対してお知らせ願います。

記

0.25mL 製剤を有効活用するため、0.25mL 製剤を注文する場合にあっては、0.25mL 製剤の必要性を確認するとともに、必要性が明らかになった段階で必要な数量に限り注文してください。

担当：滋賀県健康医療福祉部
薬務感染症対策課
薬事指導係 平田
TEL：077-528-3634
感染症対策係 小菅
TEL：077-528-3632

「さあ来い!老後」フォーラム

総務資料 7

11月5日(土) 13:30~16:00
(受付13:00~)

入場
無料

※駐車券を受付までご持参
ください。(4時間まで無料)
※託児所(無料)あります。

栗東芸術文化会館さくら 中ホール (JR琵琶湖線栗東駅
東口より徒歩5分)

13:40~ 第1部
基調講演

『元気高齢者が地域を創る』

“ありがとう”と言われる高齢者をめざして~

講師：医学博士 ^{ひつもと} 櫃本 ^{しんいち} 真聿さん

プロフィール

医学博士。愛媛県保健所長、県庁健康増進課長、そして愛媛大学医学部附属病院総合診療サポートセンター長を経て今年度から滋賀県医療福祉推進アドバイザーとして活躍。

私たちは、「人間は100%死ぬ」という当たり前のことの認識を持って、「医療に依存」しすぎている、超高齢社会を迎えて「医療の限界」を市民も医療側も理解することそして、「医療を活用する」ことが大切。また、医療も入院してもできる限りもとの生活ができるようにして退院できるよう支援することと市民や患者がどう生きてどう死にたいか本当の気持ちを掘り起こす作業に向きあうことが必要と提唱。

日頃気になっている
話が聞けます!

「入院してもすぐに退院になる。」など医療や福祉の不安や心配ごとについて「なぜ、そのようになっているのか。」ということから「このようにしたらいい。」という今後のあり方について「ためになる」話があります。

15:10~ クイズタイム ちょっと一息〇×クイズ

「へえ~そうなのか」頭の体操をかねたクイズにチャレンジ!

15:15~ 第2部
フォーラム

「任せろ! 介護」

体験談を通じた
これからの医療と介護のあり方と賢い使い方



体験談

介護、そして地域活動での高齢者との触れ合いと自分自身の老いを見つめた暮らしの実態についての体験談。

東 弘子さん

子育て、介護そして孫育て...自らの経験を積み重ね、地域の仲間とともに週1回、地域の方々が食を通して気軽に集える場「サロン・ドゥ・西浦」で活動。若いお母さんや高齢者の方へ温かいまなざしと心づかいで絆をつなぐ。

吉村 英光さん

第1期栗東100歳大学で「老いの基礎基本」を学び、介護も妻とともに体験。医療と介護について学びを深め、自分らしい暮らしを発見したいと大学卒業生とともに模索中。

介護など高齢社会の暮らしの実態からみた医療と介護のこれからを知り、自分らしい暮らしや生き方を見つめる。 市民代表2名/コーディネーター 櫃本 真聿さん

●主催：栗東市 ●共催：栗東市介護者の会 ●運営主管：フォーラム実行委員会

●後援：滋賀県、草津栗東医師会、草津栗東守山野洲歯科医師会、びわこ薬剤師会、滋賀県栄養士会、栗東市社会福祉協議会、栗東市シルバー人材センター、済生会滋賀県病院、特別養護老人ホーム淡海荘、介護老人保健施設ケアポート栗東、滋賀県済生会訪問看護ステーション、滋賀県南部介護サービス事業者協議会、栗東市民生委員児童委員協議会連合会、栗東市自治連合会、栗東市老人クラブ連合会、栗東市健康推進員連絡協議会、医療福祉・在宅看取りの地域創造会議、栗東の福祉を考える若人の会、栗東市商工会(賛不同)

申し込み・問い合わせ 25 裏面をご覧ください!

栗東市地域包括支援センター Tel.077-551-0285 FAX.077-551-0548

FAX

「さあ来い!老後」フォーラム参加申し込み

栗東市地域包括支援センター

TEL. 077-551-0285

FAX. 077-551-0548

***切り取り不要!** *ご連絡または、そのまま送信ください。

◎フォーラムに参加します。参加人数 ()人
↑参加人数把握のためご記入ください。

◎老後について不安に思っていることや講師に聞きたいこと、意見など

*あればご記入ください *数字に○印をして、[]内に内容をご記入ください。

1、健康 2、医療 3、介護 4、経済面 5、その他

認知症かもしれない… 最近足腰が弱ってきた… 介護の仕方がわからない… 介護保険の申請がしたい…

介護・医療のことなど高齢者の生活で困ったことが起きたら……

地域包括支援センターへご相談ください!

栗東市地域包括支援センター TEL. 077-551-0285 FAX. 077-551-0548

※葉山小学校区、葉山東小学校区にお住まいの方

葉山地域包括支援センター TEL. 077-552-5280 FAX. 077-551-2323

高齢者の心身の健康の維持や生活の安定のため、介護・医療・保健・財産管理・虐待など様々な問題に対して、地域の関係機関と連携協力しながら必要な援助を行い、高齢者がいつまでも住み慣れた地域で、自立した生活を送れるよう支援を行う相談機関です。保健師・主任ケアマネジャー・社会福祉士・看護師・理学療法士が対応します。

介護に一人で悩まないで…

「栗東市介護者の会」はあなたの強～い味方です!

栗東市介護者の会お問い合わせ・お申し込み

栗東市社会福祉協議会ボランティアセンター内 (担当: 西尾)

TEL. 077-553-0056 FAX. 077-553-5268



介護は、現実には直面したときどう対処すればよいかわからないことが多く、悩みやストレスもたまっていきます。介護者ならではの悩みや思いをかたりあい、また医療福祉・行政の専門職の方からの情報を知ることができたりアドバイスを受けたりして、自分らしい無理のない介護²⁶ができるよう、みんなが笑顔になるような事業に心がけています。

平成28年10月吉日

各 位

医療福祉・在宅看取りの地域創造会議
代表幹事 笠原 吉孝

「滋賀の医療福祉を守り育てる」県民フォーラムの開催について（依頼）

秋涼の候 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、少子高齢化が著しい速さで進む中、誰もが地域で自分らしく暮らし続け、老いを迎え、それぞれの希望する人生の最期を迎えられるようにするためにどのようなことが必要なのか、県民のみなさんと医療福祉関係者がともに学び、考える機会とするため、今年度も、標記フォーラムを開催することとなりました。

つきましては、広く県民のみなさまへのご周知をお願いいたしたく、別添ポスターの掲示やチラシの配布についてご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



（お問い合わせ先）

医療福祉・在宅看取りの地域創造会議 事務局

（滋賀県健康福祉部医療福祉推進課内） 貝沼・橋本

TEL 077-528-3581

FAX 077-528-4851

E-mail info@chiukisouzoukaigi-shiga.jp

滋賀の 医療福祉を守り育てる 県民フォーラム

とき

平成28年

11月26日(土)

13:00-16:30

(12:30より受付)

定員 400名

参加無料

電話・メールまたは裏面FAXにて
事前に参加申込をお願いします。

ところ

ピアザ淡海
ピアザホール

(大津市におの浜1-1-20)

フォーラム参加者に
滋賀県産米「みずかがみ」をプレゼント
(JA滋賀中央会、株式会社パールライス滋賀提供)
※数に限りがございますので、お早目にご来場ください

プログラム

オープニング

滋賀大学吹奏楽団演奏

川柳コンテスト

入賞者発表

記念講演

『自分らしく生きるということ』

歌手・モデル 麻倉 ケイト さん



小学2年から、体は男性、心は女性という「性同一性障害」に気づきながらも、本心を隠し、2002年より男性歌手「KEITA」として活動。2003年、第6回上海アジア音楽祭で優秀新人賞を受賞。2007年、テレビ出演の際に歌った曲の反響がきっかけで、2009年カミングアウト。2010年、精巣摘出手術を受け、「麻倉ケイト」として再出発。2013年、初のニューハーフ花嫁モデルとしても話題を集めた。現在は、「初音ミク」のコスプレシンガーとしてメディアでも話題と注目を集めている。また、タレントモデルとしても活躍中。

健康づくり体操

レインボー体操(全国共済農業協同組合連合会滋賀県本部)

巻頭詞

「(仮)がんになっても自分らしくきらめきたい

～家族・仲間と支える看取り～」

脚本: 滋賀医科大学、国際保健・地域医療研究会TukTuk

- パネル展示
- 募集川柳展示
- 動画コンテンツ
「みとりちゃんTV」放映



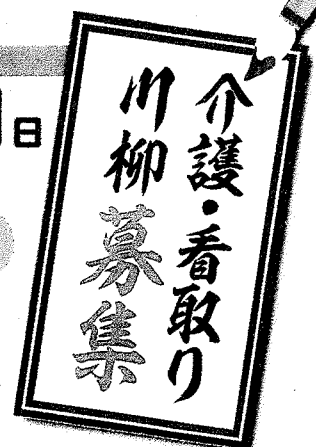
介護・看取りへの想いを
五・七・五に!!

応募期間

11月11日
(金)まで

応募者全員に
参加賞もある!!

優秀作品には
素敵な
プレゼントが!!



最優秀賞
1名様

10,000円相当
グルメカタログ

優秀賞 2名様

5,000円相当グルメカタログ

みとりちゃん賞 10名様

1,000円分ギフト券

詳しい応募方法は

WEB mitori.siga.jp

みとり 川柳



または下記QRコードから



参加申込
お問い合わせ

11月11日
(金) 締切



医療福祉・在宅看取りの地域創造会議事務局

TEL 077-528-3581

✉ info@chiikisouzoukaigi-shiga.jp

〒520-8577 滋賀県大津市京町4-1-1 滋賀県健康医療福祉部医療福祉推進課内 FAX: 077-528-4851

滋賀の医療福祉を守り育てる県民フォーラム 参加申込書

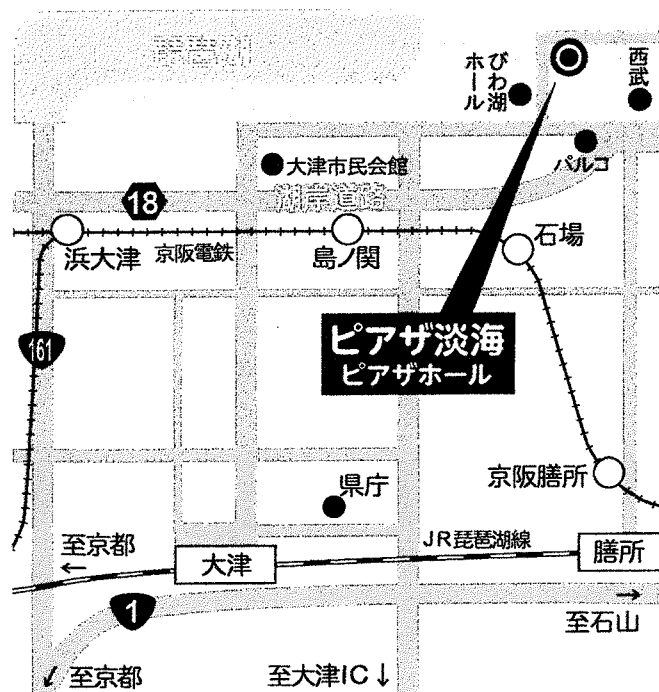
医療福祉・在宅看取りの地域創造会議事務局

FAX 077-528-4851

所属または お住まいの市町		
代表の方の 連絡先・FAX番号	電 話	FAX
氏 名	ふりがな	
	ふりがな	
	ふりがな	

(記載いただいた個人情報は、本フォーラムの運営のみに利用します)

会場案内図



開催趣旨

医療福祉を守り育てる一番の力は、私たち一人ひとりの理解と主体的な取組にあります。私たちが超高齢社会の到来を身近な問題ととらえ、医療や介護の現状と課題について学び、理解し、自らができることを行うなど実践につなげられるよう、医療福祉関係者とともに考える県民フォーラムを開催します。

アクセス



電車でお越しの方

- JR大津駅から京阪・近江バス
なぎさ公園線 約8分「ピアザ淡海」下車
- JR大津駅からタクシー約5分
- JR膳所駅から徒歩約12分
- 京阪電車石場駅から徒歩約5分

※駐車台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

滋 薬 感 対 第 1 1 9 0 号
平成 28 年(2016 年)9 月 20 日

各地域医師会長 様

滋賀県健康医療福祉部薬務感染症対策課長

平成 28 年麻薬取扱者の年間報告について（通知）

平素は、麻薬等関係業務に御配慮をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、標記のことについて別添写しのとおり各麻薬診療施設の管理者あて通知しましたので、ご承知願います。



滋賀県健康医療福祉部
薬務感染症対策課
薬事指導係 平田、桂
TEL(077)528-3634
FAX(077)528-4863

滋 薬 感 対 第 1 1 9 0 号
平成 28 年 (2016 年) 9 月 20 日

各麻薬診療施設の管理者 様

滋賀県健康医療福祉部薬務感染症対策課長
(公 印 省 略)

平成 28 年麻薬取扱者の年間報告について (通知)

麻薬施用者または麻薬管理者は、麻薬及び向精神薬取締法第 48 条の規定により、毎年、下記の事項を知事に届け出ることが義務付けられています。

つきましては、別紙記載要領に留意の上、本年 11 月 30 日までに当課 (大津市保健所管内の麻薬業務所) にあては大津市保健所) あて提出願います。

記

1. 平成 27 年 10 月 1 日に当該麻薬診療施設の開設者が所有した麻薬の品名および数量 (期始在庫数量 (平成 27 年の同報告における期末在庫数量))
2. 平成 27 年 10 月 1 日から平成 28 年 9 月 30 日までの間に当該麻薬診療施設の開設者が譲り受けた (受入数量) 麻薬および同期間内に当該麻薬診療施設で施用し、または施用のため交付した (払出数量) 麻薬の品名および数量
3. 平成 28 年 9 月 30 日に当該麻薬診療施設の開設者が所有した麻薬の品名および数量 (期末在庫数量)

滋賀県健康医療福祉部
薬務感染症対策課
薬事指導係 平田、桂
TEL(077)528-3634
FAX(077)528-4863

麻薬取扱者年間報告記載要領

- 1 用紙は、同封の様式（麻薬取扱者年間報告）を使用し、県庁薬務感染症対策課（ただし、大津市保健所管内の麻薬取扱者の方は大津市保健所）に提出してください。（様式のデータ（エクセル形式）はホームページからダウンロードできます。）
 - 2 報告書は2部作成し、1部を提出、1部は控えとして保存してください。
 - 3 「住所」は、業務所の所在地を番地まで記載してください。
 - 4 「報告年月日」は、平成28年10月1日とし、登録番号は現在交付を受けている麻薬取扱者免許証に記載された番号を記載してください。（15-△△△または16-〇〇〇）
 - 5 「麻薬業務の種類」は、麻薬施用者、麻薬管理者、麻薬小売業者、麻薬研究者等、麻薬取扱者免許証記載の業務の種類を記載してください。
 なお、麻薬管理者のいる業務所（麻薬施用者が2人以上いる業務所）にあつては、麻薬業務の種類は「麻薬管理者」とし、登録番号は現在交付を受けている麻薬管理者免許証に記載された番号を記載してください。（15-△△△等）
- ※「氏名」は麻薬免許証の名義人を記載してください。（麻薬卸売業、麻薬小売業（薬局）以外は個人に免許が発行されています。また、押印は個人の場合は認印、法人の場合は代表者印（登記印）または麻薬専用印を押印してください。）
- 6 「品名」は、同じ品名のものでも含有量が異なれば、別品目として記載してください。
 - 7 「単位」については、「粉末、錠剤および液剤」は〇.〇〇g、〇〇〇T、または、〇〇〇mL等容量を記載してください。
 「注射液」は、〇〇mg、〇mL×〇〇A等と記載し、含有量により2種類あるもの（ペチジン塩酸塩注射液等）は含有量により区別して記載してください。

【記載例】

品 名	単 位	期 始 在庫数量	受 入 数 量	払 出 数 量	期 末 在庫数量	備 考
35mg ペチジン塩酸塩注射液	35mg 1 mL×10 A	10 A	10 A	3 A	17 A	
50mg ペチジン塩酸塩注射液	50mg 1 mL×10 A	3 A	20 A	10 A	13 A	

【記載例】

品 名	単 位	期 始 在庫数量	受 入 数 量	払 出 数 量	期 末 在庫数量	備 考
MSコンチン錠10mg	10mg 100 T	200 T	500 T	457 T	243 T	
MSコンチン錠10mg	10mg PTP200 T	0	400 T	320 T	80 T	
MSコンチン錠30mg	30mg PTP100 T	0	100 T	34 T	66 T	
MSコンチン錠30mg	30mg 50 T	0	50 T	0 T	50 T	

8 期始在庫数量

- (1) 平成 27 年 10 月 1 日現在、所有した麻薬の数量であって、平成 27 年分年間報告の期末在庫数量と一致させてください。
- (2) 平成 27 年 10 月 2 日以降に新たに開設した麻薬業務所の麻薬管理者（または麻薬施用者）、麻薬小売業者および麻薬研究者にあっては空欄としてください。
- (3) 麻薬管理者（または麻薬施用者）が平成 27 年 10 月 1 日以降変更になった場合でも、業務所の開設者が同一であるときは（1）に準じます。

9 受入数量

麻薬卸売業者から平成 27 年 10 月 1 日から平成 28 年 9 月 30 日までの間に譲り受けた数量、その他法第 36 条の規定（免許が失効した場合等の措置）により、他の麻薬業務所の廃止等の理由により譲り受けた数量（この場合は、その旨を備考欄に記載してください。）を記載してください。

また、入院患者から返納を受け、再利用する麻薬の数量は、（ ）書きで別掲し、再利用した場合は、その数量を備考欄に記載してください。

（返納数、購入数は別記入 例）購入：50T 返納：10T → 「50T(10T)」と記入）

なお、返納を受けた麻薬で、再利用しないもの（調剤済麻薬廃棄届）は記載する必要はありません。

10 払出数量

平成 27 年 10 月 1 日から平成 28 年 9 月 30 日までの間に麻薬管理者（または麻薬施用者）にあっては、施用もしくは施用のため交付した数量を、麻薬小売業者にあっては譲り渡した麻薬の数量を、麻薬研究者にあっては、研究のため使用した数量を記載してください。

また、廃棄届により廃棄した数量についても払出数量に含めてください。廃棄届により廃棄した数量、事故のあった数量については備考欄に記載してください。

なお、調剤済麻薬廃棄届による廃棄数量については報告の必要はありませんのでご注意ください。

11 期末在庫数量

平成 28 年 9 月 30 日現在の麻薬所有量を秤量等で確認の上、受払簿の在庫数量と必ず照合して記載してください。

12 麻薬小売業者間譲渡数量

譲渡数量は払出数量として括弧付け「 」で譲渡した総量を、譲受数量は受入数量として括弧付け「 」で譲受した総量を内数として併記し、備考欄には譲渡・譲受先およびその内訳を記入してください。

【記載例】

品 名	単 位	期 始 在庫数量	受 入 数 量	払 出 数 量	期 末 在庫数量	備 考
オキソコドン錠5mg	5mg×100T	10T	100T 「30T」	50T	60T	A薬局から 30T譲受
オキソコドン錠10mg	10mg×100T	70T	100T	80T 「50T」	90T	B薬局に 50T譲渡

- 13 本報告については、必ず、
「期始在庫数量」＋「受入数量」＋（返納量）＝「払出数量」＋「期末在庫数量」
 の算式が成立するように確認してください。
- 14 所有する麻薬で、1年間使用しなかった麻薬についても報告してください。また、麻薬の期始から期末（平成27年10月1日から平成28年9月30日までの間）を通じて在庫がない場合であっても「該当なし」と記載して必ず報告してください。
- 15 院外処方せんにより施用しているなど、麻薬診療施設内で直接麻薬を取り扱うことのない業務所であっても「該当なし」と記載して、必ず提出してください。
- 16 年間報告書は、記載後必ず点検し、訂正する場合は二重線で訂正し必ず訂正印（押印欄と同一の印鑑）を押してください。
- 17 原末から予製剤を調整している場合は、期始在庫数量、受入数量、払出数量、期末在庫数量の各欄とも予製剤（剤型別、含有パーセント別）数量を原末に換算することなく、次の記載例により記載してください。

【記載例】

品 名	単 位	期 始 在庫数量	受 入 数 量	払 出 数 量	期 末 在庫数量	備 考
コデインリン酸塩 (リン酸コデイン)	25g	5.0g	50g	<u>40.0g</u>	15.0g	
コデインリン酸塩10倍散 (リン酸コデイン10倍散)		60.7g	<u>400g</u>	429.2g	31.5g	<u>予製剤</u>

問い合わせおよび提出先

県庁業務感染症対策課	〒520-8577 大津市京町4-1-1	077-528-3634
大津市保健所	〒520-0047 大津市浜大津4-1-1 明日都浜大津1階	077-522-6757

記載例

平成 28 年分 麻薬取扱者年間報告

平成 28年 10月 1日

滋賀県知事 三日月大造 様

麻薬取扱者免許証の分類(管理者(施用者)、小売業者、研究者)を記入してください。

(住所)

(業務所名)

(業務所電話番号)

1. 麻薬診療施設および麻薬研究施設

麻薬管理者(麻薬施用者が1名の場合は施用者)、または研究者氏名を記載し、必ず押印してください。

(医療法人等法人の名称ではなく麻薬取扱者の氏名を記載してください。)

2. 麻薬小売業者

麻薬小売業者氏名を記載し、必ず押印してください。

(法人の場合は、代表者の役職および氏名まで記載し、代表者印または麻薬専用印を押印してください。)

(登録番号)第 16-0000 号 (麻薬業務の種類) 麻薬〇〇者

(氏名) 滋賀 太郎 印

品 名	単 位	期始在庫数量	受 入 数 量	払 出 数 量	期末在庫数量	備 考
オキシコンチン錠5mg	5mgPTP×100錠	0錠	100錠(60錠)	70錠	90錠	60錠再使用 10錠廃棄(H28.3.31)
ケタラル筋注用500mg	10mL×10A	20A	0A	12A	8A	1A事故届(H27.12.10)
デュロテップMTパッチ2.1mg	2.1mg×5枚	12枚	5枚	13枚「4枚」	4枚	A薬局に3枚譲渡 B薬局に1枚譲渡
デュロテップMTパッチ8.4mg	8.4mg×5枚	0枚	9枚「4枚」	8枚	1枚	B薬局から4枚譲受

入院患者から返納を受け、再使用する麻薬は()で外数として別掲してください。

麻薬小売業者間譲渡許可を受けて譲渡または譲受した場合はその総量を「」に内数として別掲してください。

麻薬小売業者間譲渡許可を受けて譲渡または譲受した場合は内訳を備考欄に記載してください。

返納麻薬で再使用した数量、廃棄届により廃棄した数量および事故のあった(事故届を提出した)数量を備考欄に記載してください。
※調剤済麻薬廃棄届による廃棄数量の報告は不要です。

麻薬小売業者

様式のデータ(エクセル形式)はホームページからダウンロードできます。

滋賀県知事 三 日 月 大 造 様

(住 所) _____

(業務所名) _____

(業務所電話番号) _____

(登録番号)第 _____ 号 (麻薬業務の種類) 麻薬 者 _____ (氏 名) _____ 印 _____

品 名	単 位	期始在庫数量	受 入 数 量	払 出 数 量	期末在庫数量	備 考

滋小セ第 146 号
平成 28 年(2016 年) 9 月 29 日

各 市 町 長
各地域療育教室の長
滋賀県立大学 学長
滋賀医科大学 学長
各 医 師 会 長
滋 賀 県 助 産 師 会 長
各子ども家庭相談センター長
各 保 健 所 長

}

様

滋賀県立小児保健医療センター病院長
(公 印 省 略)

平成 28 年度乳幼児健診従事者研修会(各論編)の開催について (通知)

平素は当センター事業に御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、標記研修会について、別添開催要領に基づき開催しますので、関係職員の多数の参加について御配慮願います。

参加申し込みについては、別添参加申込書により平成 28 年 11 月 18 日 (金) までに当センター保健指導部あてにお申し込みください。



問い合わせ先
滋賀県立小児保健医療センター
保健指導部 山口
住所 滋賀県守山市守山五丁目 7-30
電話番号 077-582-8429
FAX 077-582-6304

FAX 送信票

滋賀県立小児保健医療センター

保健指導部 山口 行

FAX 077-582-6304

平成28年度 乳幼児健診従事者研修会(各論編)

申込み締切り 平成 28 年 11 月 18 日(金)

参 加 申 込 書

氏 名	職 種	経 験 年 数	備 考

困っていること、聞きたいこと、質問等

上記のとおり参加を申し込みます。

平成 年 月 日

滋賀県立小児保健医療センター 病院長 様

所属 _____

所属住所 _____

申し込み責任者 _____

電話番号 _____

平成 28 年度乳幼児健診従事者研修会(各論編)開催要領

1. 目的

地域の乳幼児健康診査に携わる関係職員が、小児の発育・発達を正しく理解し、家族に対する相談活動や異常の早期発見、早期対応を適切に行えるよう、基本的な知識と技術を習得することを目的とする。

2. 実施主体

滋賀県立小児保健医療センター

3. 日時

平成 28 年 11 月 24 日(木) 14:00～17:00 受付 13:30～

4. 場所

滋賀県立成人病センター研究所講堂
滋賀県守山市守山五丁目 4-30

5. 内容

裏面プログラムのとおり

6. 対象者

乳幼児健診事業等に従事する保健師、助産師、看護師、医師、発達相談員等
保育所(園)、幼稚園等に勤務する保育士および教諭等
地域医療福祉に関わる関係者等

7. 参加申し込み

別添参加申込書により、平成 28 年 11 月 18 日(金)までに申し込むこととする。

問い合わせ

〒524-0022

滋賀県守山市守山 5 丁目 7 番 30 号

滋賀県立小児保健医療センター 保健指導部

TEL 077(582)6200

FAX 077(582)6304

平成 28 年度 乳幼児健診従事者研修会（各論編）プログラム

日時 平成28年 11 月 24 日（木）

13:30～	受 付
14:00～	オリエンテーション 開会あいさつ
14:10～	講演1：「滋賀県の新生児医療における現状と課題」 講師 滋賀医科大学 小児科 特任講師 総合周産期母子医療センター 越田 繁樹 医師
15:00～	講演2：「NICU・GCU 病棟における 退院支援の実際」 講師 滋賀医科大学医学部附属病院 看護部 高木 有希 看護師
15:30～	質 疑 応 答
15:40～	休 憩
15:55～	講演3：「NICU 後方支援～中間施設の役割～」 講師 滋賀県立小児保健医療センター 小児科 保健指導部長 兼 小児科医長 熊田 知浩 医師
16:45～	質 疑 応 答 アンケート記入
17:00	終了

平成28年度 乳幼児健診従事者研修会（各論編）

日時 平成28年11月24日（木）14:00～17:00

参加費
無料

対象者 保健師・助産師・看護師・医師・発達相談員・
保育所や幼稚園に勤務する保育士および教諭 等

滋賀県で生まれるお子さんのおよそ10人に1人は、低出生体重や早産のお子さんです。（「平成25年度滋賀の母子保健より」）

今回の研修会では、県内のNICUで新生児医療に携わる医師と看護師から新生児医療の実際や家族支援についてお話しして頂きます。また、滋賀県で取り組んでいるNICU後方支援事業3年間の取り組みについても合わせてお話しいたします。

乳幼児健診に従事する方だけでなく、乳幼児に関わる関係者、地域医療に関わる方ならどなたでもご参加いただけます。

様々な治療を経て、地域に帰るお子さんやご家族との関わりについて、一緒に考えてみませんか？

内 容

講演1 「 滋賀県の新生児医療における現状と課題 」

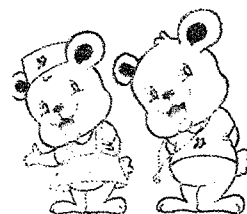
講師：滋賀医科大学 小児科 特任講師
総合周産期母子医療センター
越田 繁樹 医師

講演2 「 NICU・GCU 病棟における退院支援の実際 」

講師：滋賀医科大学医学部附属病院 看護部
高木 有希 看護師

講演3 「 NICU 後方支援 ～ 中間施設の役割 ～ 」

講師：小児保健医療センター 小児科
保健指導部長 兼 小児科医長
熊田 知浩 医師



会場

成人病センター研究所講堂（定員150名）

守山市守山5丁目4-30

交通 守山駅からバス約10分

*会場には、公共交通機関でお越しください。

*周辺には、専用の駐車場があります。

*別添参加申込書により、下記に保健指導部あてに、
申し込みをお願いします。

*定員になり次第申込みを終了しますのでご了承ください。

<お問い合わせ・お申し込み>

滋賀県立小児保健医療センター 保健指導部

TEL 077-582-6200 FAX 077-582-6304

滋賀県医師会長
県内都市医師会長
滋賀県産科婦人科医会地域代表
滋賀県病院協会長
滋賀県臨床検査技師会長
滋賀県細胞学会

} 様

公益財団法人滋賀県健康づくり財団
理 事 長 那須 安徳
(公 印 省 略)

平成 28 年度 子宮頸がん検診従事者講習会の開催について(通知)

秋涼の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当財団の事業運営につきまして、格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、がん検診従事者の資質向上を図ることを目的として、別添 『平成 28 年度子宮頸がん検診従事者講習会開催要領』に基づき、標記講習会を開催します。

つきましては、本講習会の趣旨をご理解いただき貴台において子宮頸がん検診に従事されている細胞検査士・臨床検査技師・医師 等の方々にご周知いただくとともに、参加についてご配慮を賜りますようお願いいたします。

参加の申込みは、別添の申込書により 11 月 30 日(水)(必着)までに FAX 等で当財団まで報告くださいますようお願いいたします。

なお、本講習会の開催につきまして会合等でご案内していただき、事業の推進につきまして格別のご配慮を賜りますよう併せてお願いいたします。



〒520-0834

大津市御殿浜6番28号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団 担当 山本

TEL077-536-5210 FAX077-536-5211

E-mail myamamoto@kenkou-shiga.or.jp

平成 28 年度 子宮頸がん検診従事者講習会開催要領

1 目的

子宮頸がん検診事業を円滑に推進するため、子宮頸がん領域 LBC の見方・とらえかたについて学ぶとともに、検診従事者の確保ならびに資質向上をめざして、子宮細胞診検査における判定困難例等の検討により細胞診検査の精度の統一を図ることを目的として講習会を開催する。

2 主催

滋賀県・公益財団法人滋賀県健康づくり財団（滋賀県がん検診精度管理事業事務局）
滋賀県がん検診検討会子宮頸がん部会

3 共催

滋賀県臨床細胞学会
公益社団法人滋賀県臨床検査技師会

4 対象者

子宮頸がん検診に従事している、もしくは従事される予定の医師・細胞検査士・臨床検査技師等、子宮頸がん検診事業を担当する市町の保健師 等

5 開催日時および開催場所

平成 28 年 12 月 16 日（土）14:00～17:30（受付開始 13:30）
滋賀医科大学医学部附属病院 同院第 4 会議室

6 プログラム内容および講師

挨拶

14:00～

滋賀県がん精度管理事業がん検診検討会子宮頸がん部会 部会長 高橋 健太郎

講演

14:05～15:30

演題：「子宮頸がん領域 LBC の見方・とらえかた」

講師：京都大学医学部附属病院病理診断科 検査部副部長 白波瀬 浩幸 先生

座長：滋賀県がん精度管理事業がん検診検討会子宮頸がん部会 部会長 高橋 健太郎

（休憩および会場セットアップ/移動）

15:30～15:45

ワークショップ

15:45～17:30

『顕微鏡実習』※1人あたりの顕鏡時間：1時間45分

アドバイザー：京都大学医学部附属病院病理診断科 検査部副部長

白波瀬 浩幸 先生

滋賀県がん精度管理事業がん検診検討会子宮頸がん部会 部会長 高橋 健太郎

滋賀医科大学医学部附属病院 検査部・病理部

岩井 宗男 技師

7 申し込み方法および参加費

参加申込書により FAX にて事前申し込み

参加費無料

8 その他

日本医師会生涯教育制度指定講習会（単位：2.5 単位）

細胞検査士クレジット（JSC: 5 単位）（IAC: 3 単位）あり

平成28年度 子宮頸がん検診従事者講習会 参加申込書

平成28年12月10日(土) 滋賀医科大学附属病院 病院第4会議室
受付開始 13:30 講習会 14:00～17:30

※事務処理の都合上、お申込は11月30日(水)中(必着)にお願いします。

※お名前のフリガナを必ずご記入ください。

FAX 077(536)5211

フリガナ:				
氏 名:				
所 属 名:				
職 種 名:				
※お持ちの方は ご記入ください	JSC 番号		IAC 番号	
所属住所(〒):				
所属先電話番号:				

フリガナ:				
氏 名:				
所 属 名:				
職 種 名:				
※お持ちの方は ご記入ください	JSC 番号		IAC 番号	
所属住所(〒):				
所属先電話番号:				

フリガナ:				
氏 名:				
所 属 名:				
職 種 名:				
※お持ちの方は ご記入ください	JSC 番号		IAC 番号	
所属住所(〒):				
所属先電話番号:				

申込み・問い合わせ先

公益財団法人滋賀県健康づくり財団 担当 山 本

〒520-0834 大津市御殿浜6番28号

TEL 077-536-5210

FAX 077-536-5211

～人権問題研修会～

川口加奈氏は、14 歳でホームレスに出会い、19 歳で社会を変える決意。

“誤解や偏見のない未来！を目指し、ホームレス状態から脱出したいと望んだら

誰もが脱出できる社会(ホームレスを生み出さない社会)をめざし 2010 年に NPO

法人 Homedoor 設立。

ABC 放送「キャスト」・テレビ大阪「ニュース KANSAI」や毎日新聞「アタラシト」コーナー・NIKKEI 等にて複数のメディアで Homedoor の記事が取り上げられている。

“彼女の信念・行動が講演内容から垣間見ることが出来る…！！”

先生方は勿論のこと、医療関連従事者(診療所職員等)

も是非とも参加して下さい。

記

日時：平成 28 年 11 月 10 日（木） 14：00～15：30

場所：草津市立サンサンホール 3F 会議室

演題：「14 歳でホームレス問題に出会って、19 歳で企業して」

講師：NPO 法人 Homedoor

理事長 川口 加奈

以上

※各診療所で実施するべき人権研修を兼ねております。各診療所とも一人以上の参加をお願いします。

生活にお困りの方へ

ボランティア登録

お問い合わせ

アクセス

ホームレス状態を生み出さない日本にすべく、HUBchari事業やMeets事業を中心に活動するNPO法人です

新着情報

ホームレス
問題とは

取組内容

支援/告知の方法

企業の方へ

団体概要

Homedoor 物語



目次

14歳の私

19歳の私

19歳の私

19歳の私

14 歳、ホームレス問題と出会い 19 歳、社会を変える決意をした。

14歳、中学2年生だった私は、心のどこかでホームレスの方に対して「自業自得だ」「好きだからホームレスをやっている」「怖い」そんなイメージを勝手に抱いていた。しかし、たまたま参加した炊出しで、大阪市内でひどい時には年間200人もホームレスの方が、路上で凍死や餓死をして孤独に亡くなられて行く現状を知りました。その時から200人もの方が亡くなる過酷な路上生活を誰が望むのだろうか、本当にホームレス状態の方は自ら希望して今の生活をしているのだろうか疑問を持つようになりました。

炊出し参加後、ホームレス問題について昼夜問わず必死に調べ続けました。自分たちと年代の中高生が、『ホームレスは社会のゴミだ。俺たちはゴミ掃除をしてあげてるんだ。』と襲撃事件が多発していることを知りました。

寝ているおっちゃんたちの眼球にナイフをいきなりぐさっと刺す。格闘ゲームに出てくる格闘技をおっちゃんに毎日毎日試し続けて殺してしまう。そんなひどい事件もありました。ホームレスになった原因も、決して当事者自身に起因する物ではなく、社会構造が原因なのだと知りました。

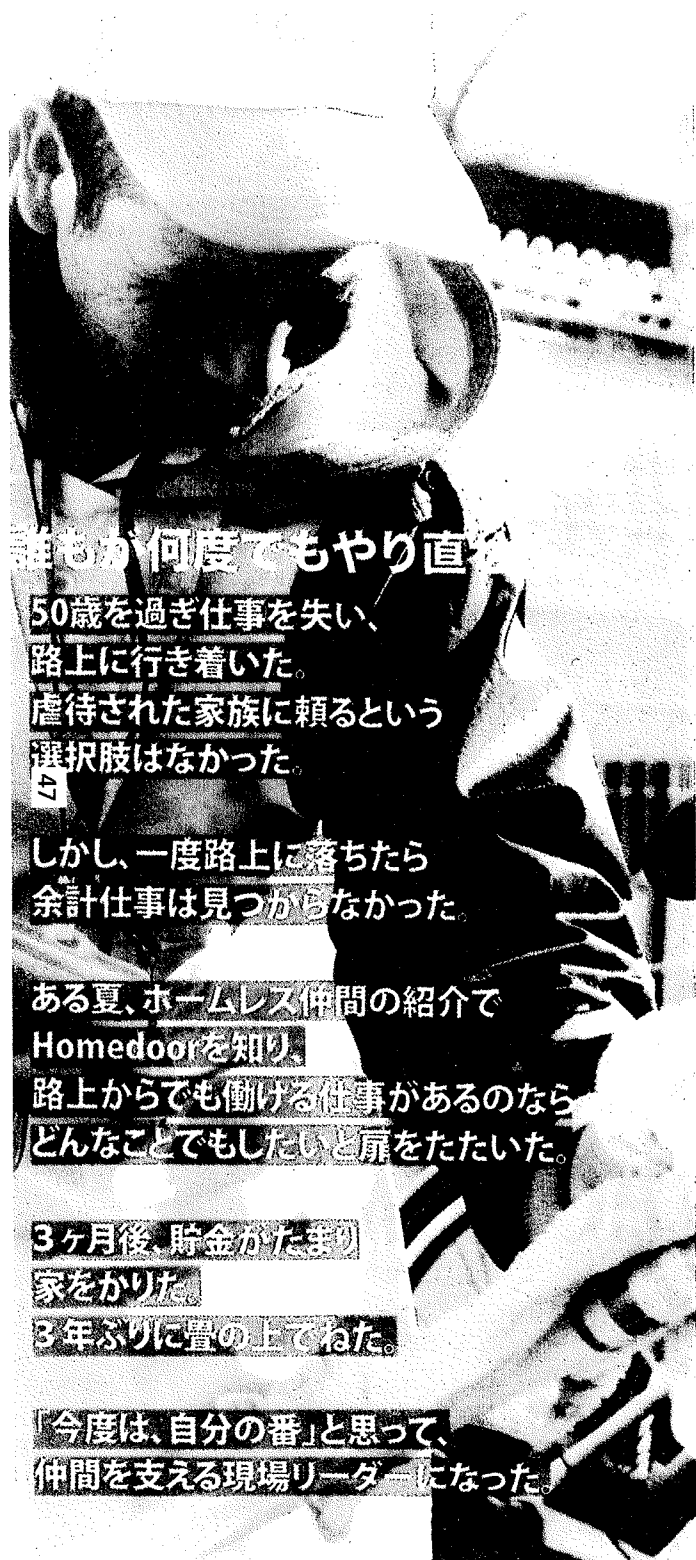
「自分なりにできる範囲一杯のことをしたい。」

自然とそう思うようになりました。偏見を解くため、講演活動やホームレス問題に関する新聞発行、100人規模のワークショップなど活動を色々と広げていきました。

少しずつ成果は上がりました。しかし、いくら活動を頑張っても、目の前のおっちゃんたちが苦しむ姿は変わらず、何もできない無力感にさいなまれるようになりました。その中で、自分の活動がホームレス状態をよくする活動にとどまっていたことに気がきました。これから必要なのは、ホームレス状態、そのものを生み出さない日本の構造にする活動ではないか、そう思うようになり、ホームレス問題の研究が日本一進む大阪市立大学に進学しました。

そして19歳の時、ホームレス状態を生み出さない日本にするため、Homedoorを設立しました。誰もが、ホームレスになりたくないと思ったら、そうならずに済む社会、ホームレス状態から脱出したいと思ったら、必ず脱出できる社会にしようと活動を始めました。

Homedoorでは、ホームレス状態からの出口づくりをまず行っていこうと、ホームレス状態からの脱出手段の1つである生活保護が機能していないことに着目し、生活保護受給者に就労と自立の場を同時に提供していく事業を始めることにしました。



誰もが何度でもやり直せる

50歳を過ぎ仕事を失い、路上に行き着いた。

虐待された家族に頼るという選択肢はなかった。

しかし、一度路上に落ちたら余計仕事は見つからなかった。

ある夏、ホームレス仲間の紹介でHomedoorを知り、路上からでも働ける仕事があるのなら、どんなことでもしたいと扉をたたいた。

3ヶ月後、貯金がたまり家をかりた。3年ぶりに畳の上でねた。

「今度は、自分の番」と思って、仲間を支える現場リーダーになった。

ホームレス状態を生み出さない二ホンに

	任意団体としてHomedoorを設立
2010年	当事者からのニーズ調査のためにモーニング喫茶を開始(～2011) 「釜Meets」事業を開始
2011年	「HUBchari」事業を開始 NPO法人格取得
2012年	「HUBchari」事業で大阪市住吉区と協働
2013年	「HUBchari」事業で大阪市北区と協働 夜回り活動「ホムバト」を開始
2014年	「HCネット」事務局の運営を開始 「中間的就労白書」刊行
2015年	「&ハウス」、「ホムネット」を開始 のべ雇用者が100名を超える
2010年	NEC社会起業塾 選出 (最年少)
2011年	大学生OF THE YEAR「グランプリ」受賞 ソーシャルベンチャー・スタートアップマーケット 選出
2012年	ビジネスプランコンペedge2012「最優秀賞」受賞 第8回キャンパスベンチャーグランプリ「経済産業大臣賞」受賞 世界経済フォーラム(通称・ダボス会議) Global Shapers 選出
2013年	ウーマン・オブ・ザ・イヤー2013 若手リーダー部門 選出 共同通信社主催 第3回地域再生大賞 優秀賞 受賞
2014年	「Ben & Jerry's「集まれ!よよよい仲間たち」日本グランプリ 受賞
2015年	Google インパクトチャレンジ グランプリ 受賞 日経ソーシャルイニシアチブ大賞 新人賞 受賞
2011年	テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」
2012年	テレビ朝日「ワイドスクランブル」 日本経済新聞、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞
2013年	NHK「ゆうどきネットワーク」「ハートネットTV」「金とく」 フジテレビ「スポーツ&ニュースJAPAN」 読売テレビ「Zip!」 日本経済新聞、朝日新聞、読売新聞、産経新聞
2014年	NHK教育「道徳ドキュメント」 日本経済新聞、朝日新聞
2015年	毎日小学生新聞 連載、 BRUTUS「つぎのひと。」 雑誌「オルタナ」

特定非営利活動法人Homedoor

〒531-0072 大阪市北区豊崎1-8-11

☎ 06-6147-7018

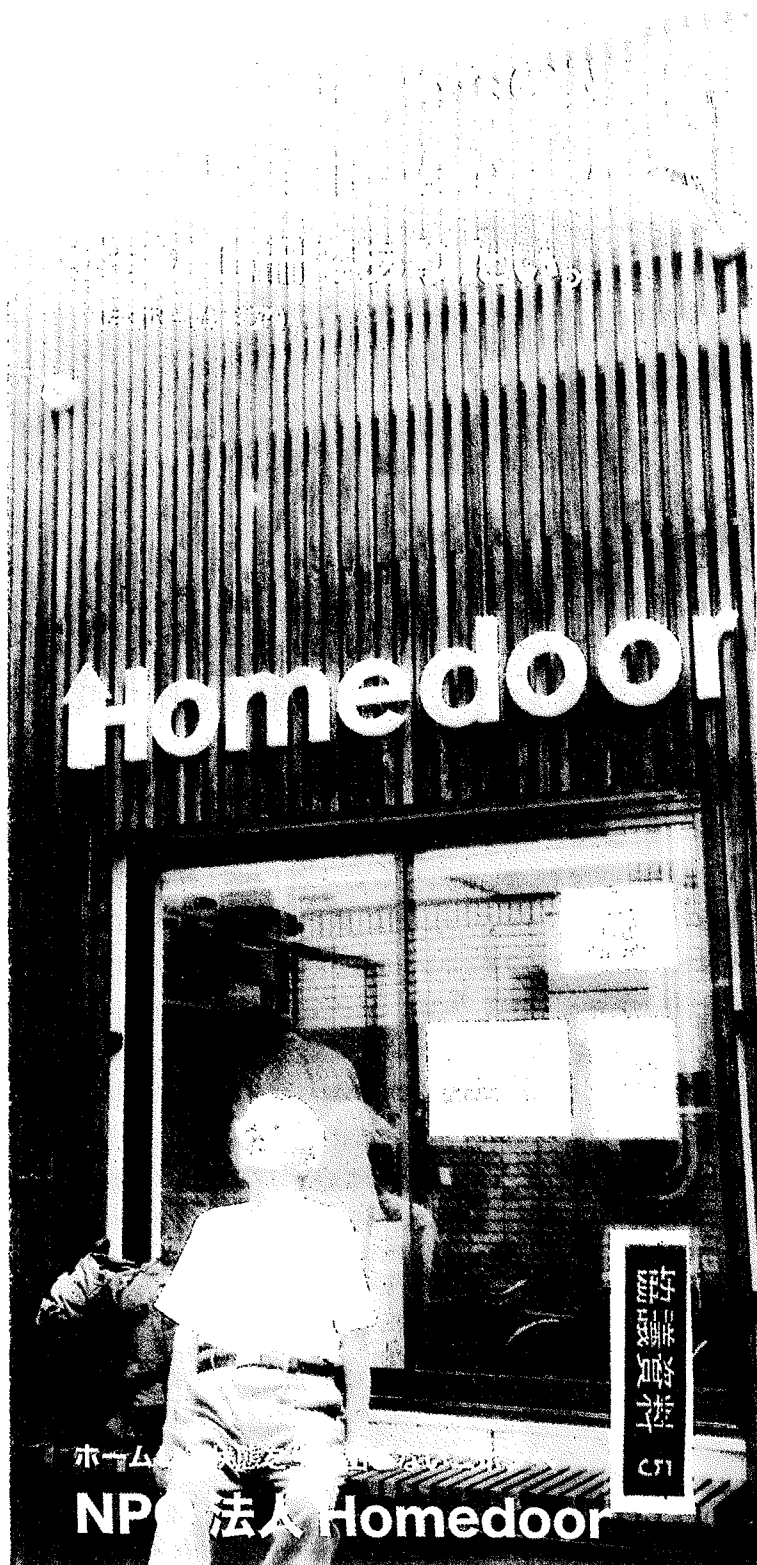
✉ info@homedoor.org

🏦 三井住友銀行 梅田支店(127) 普通 口座番号: 8928985

🌐 www.homedoor.org

📠 Homedoor

📠 Homudokun



ホームレス
NPO 法人 Homedoor

特定非営利活動法人

ホームレス状態を
生み出さない
二ホンへ

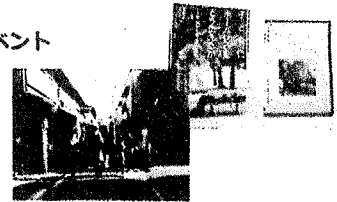
襲撃をゼロにする
→ 啓発活動

真実を伝え、偏見をとく。

貧困問題を考える街歩きや、炊出し、ワークショップへの参加機会を提供する研修イベント
「釜 Meets」を 年間 30 回、講演やワークショップを 年間 100 回 実施。
また、「ホームレス問題の授業づくり全国ネット」の事務局として書籍や DVD を
販売をしています。

釜 Meets

HC ネット
Homeless & Children



ホームレスにならない
入口封じ

路上からの
出口づくり

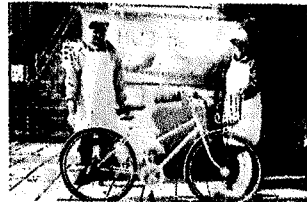
特技を活かした
就労支援

路上から脱出できる仕事を何種類も。

3年間で のべ 140 名 に雇用の場を提供してきた
Homedoor の就労支援。当事者の特技を活かすこと

を第一に、ホームレスの人の 7 割 が得意とする
自転車修理技術を活かした「HUBchari」事業や、

年間 1 億 3000 万本 消費されるビニール傘の
リメイクプロジェクト「HUBgasa」、企業や行政からの委託により、
10 拠点以上 で仕事を提供し、多い方で 月 16 万円 のお給料を
お渡しします。早い方で 3 ヶ月ほどで家を借り路上脱出ができます。



HUBchari

HUBgasa

HUBgasa



誰もがアクセスできる
相談窓口

困ったらあそこ！
駆け込み施設

ニーズに基づいた
生活支援

ちょっとユニークな講座やイベント

「困ったら、とりあえず「あそこ！」

生活に困窮したとき、多くの人はどこに頼ればいいのか分からず、ずるずると貯金が
なくなり路上にでてしまいます。そして、一度でも路上生活に陥ると路上脱出は非常に
困難です。そこで「ホームネット」では、路上に出る前段階から困窮状態脱出までの一貫した
支援を行う新たなセーフティネットを築いています。まず、生活困窮者が目にしそうな所に
広告掲載を行い、来所・電話・メールでの相談窓口を開設。相談後は OJT による
就労・生活支援を提供し、ホームネット登録企業とのマッチングを行っています。
将来的には、駆け込み寺のような施設を運営し、住民票やお金、保証人がなくてもその
施設に滞在しながら仕事を見つけ、生活の建て直しができる場を作りたいことを
目標にしています。「&ハウス」はその前段階として運用している施設です。

(真ん中の絵は、代表・川口が高校 2 年生の時に描いた施設のイメージ図)

「&ハウス」では、生活困窮者らを対象に毎月さまざまなイベントや講座を提供しています。

動物園遠足や男の料理教室、落語体験、金銭管理講座等の 30 種類以上のメニューを用意。

夜回り活動「&ハウス」では、路上生活者への直接的な生活支援として、寄付でいただいた

物資やお弁当を 年間 20 回 お届けし、路上での凍死や餓死を防止 しています。

さらに、大阪駅近くで「&ハウス」という路上脱出をサポートするキッチンや休憩室等の
設備を整えた居場所も提供し、年間 300 名程度の当事者らが訪れます。



and house
アンドハウス

CHANGE! ホームパト

ホームネット

+ YOUR ACTION!!

Homedoorの活動を継続的に応援する

① サポーターになる

あなたもHomedoorの一員に！

② ボランティアに参加

おうちに余ったものはありませんか？

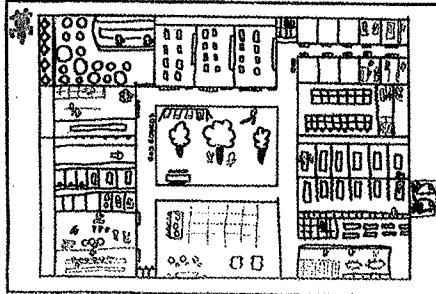
③ 物品の寄付をする

1日 35 円からできる寄付会員。ネットからご応募
ください。 <http://www.homedoor.org/shien/kifukalin>

Homedoor 寄付会員 検索

HP からボランティア登録していただく毎月 25
日に「ボランティア通信」が届き、その中から
好きなボランティアにご参加いただけます

路上脱出に必要な衣服や家財道具を募集中！
もし、お家に余っているものがあれば、
Homedoor にご連絡ください。



事 務 連 絡

平成 28 年(2016 年)10 月 11 日

一般社団法人 滋賀県医師会
県内各地域医師会
一般社団法人 滋賀県病院協会

御中

滋賀県健康医療福祉部薬務感染症対策課

腸チフスの発生について

平素は、本県の感染症対策推進に御協力いただき、厚くお礼申し上げます。

このことについて、平成28年10月7日付け事務連絡で厚生労働省健康局結核感染症課から別添のとおり情報提供がありましたので、関係者への御周知をお願いいたします。

滋賀県健康医療福祉部
薬務感染症対策課
感染症対策係

担 当 吉田

TEL 077-528-3632

FAX 077-528-4863

滋医発第 204 号
平成 28 年 10 月 6 日

各地域職域医師会長 様

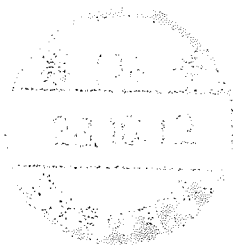
滋賀県医師会
会長 猪飼 剛

平成 28 年度「健康スポーツ医学講習会（前期）」の開催について

平素は、本会事業の推進に格別の協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、今般、大阪府医師会長から本職宛、標記講習会についての周知依頼がありましたので、ご多用のところ誠に恐縮ですが、貴医師会会員へご案内をくださいますようよろしくお願い申し上げます。

つきましては、開催要領に本会宛の申込書を添付しますので、来る 10 月 24 日（月）までに本会宛申込みくださいますよう併せてお願い申し上げます。



平成28年度 近医連・大阪府医師会健康スポーツ医学講習会「前期」
受講希望者一覧表

医師会

No.	受講希望者氏名	住 所 (勤務先)
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		

※ 本用紙（受講希望者一覧）に全受講希望者をご記入の上、受講申込書を締切日（10月24日）までにご提出下さい。なお、締切日までに受講申込書がまとまらない場合は、締切日に本用紙のみを先にご返送下さいますようお願い申し上げます。

※ 希望者がいない場合でも、この用紙に「希望者なし」等をご記入いただき、ご返送下さいますようお願い申し上げます。

平成28年度「健康スポーツ医学講習会(前期)」開催要領

〔 第28回大阪府医師会健康スポーツ医学講習会 共催 〕
第27回近畿医師会連合健康スポーツ医学講習会

日 時 平成28年11月19日(土) 午後2時00分～午後7時35分
 20日(日) 午前9時00分～午後6時15分
 (今年度は「前期講習会」のみの開催です。)

会 場 大阪府医師会館 2階ホール (大阪市天王寺区上本町2-1-22)

主 催 大阪府医師会・近畿医師会連合

講習内容 別紙プログラム参照

受講資格 大阪府医師会会員・近畿各府県医師会所属の日本医師会会員等(非会員でも可)

定 員 約300名 (申込多数の場合は抽選)

申込方法・申込締切日

下記へ所定の申込書に必要事項を記入の上、ご提出下さい。

大 阪 府 医 師 会 員 の 場 合 : 所 属 地 区 医 師 会

近 畿 各 府 県 医 師 会 員 の 場 合 : 所 属 府 県 医 師 会

上記各医師会で一旦取りまとめた上、大阪府医師会地域医療2課健康スポーツ医学係へ10月31日(月)までにご提出下さい。

なお、近畿以外の都道府県医師会会員の場合は、大阪府医師会地域医療2課健康スポーツ医学係へ10月31日(月)までに直送して下さい。

受講料・受講票

受講料(10,000円)は、指定の振替用紙を11月上旬に講習会受講票とともに直接発送いたしますので、講習会までに速やかにお振込下さい。なお、欠席されても返金はいたしません。

修了証

受講票にて出席確認を行い、日程終了後2日間全てのカリキュラムを受講した方に、大阪府医師会より講習修了証を交付いたします。本修了証は日医認定申請の際、必要となります。なお、本講習会は、各日とも厳重に出欠を確認いたします。途中退場された場合は、修了証は発行いたしませんので、予めご留意下さい。

そ の 他

ご不明な点がございましたら、大阪府医師会地域医療2課健康スポーツ医学係(TEL06-6763-7002、FAX06-6765-3737)までご連絡下さい。

◇平成28年度健康スポーツ医学講習会「前期」プログラム

◎平成28年11月19日(土)

※座長は調整中です

時 間	内 容 お よ び 講 師	座 長
14:00~14:05	開会挨拶 大阪府医師会健康スポーツ医学担当理事	
14:05~14:15	○日本医師会認定健康スポーツ医制度について 大阪府医師会健康スポーツ医学担当理事	
14:15~15:15	5. 運動と栄養・食事・飲料 (60分) 大阪臨床糖尿病同好会会長 田 中 史 朗	
15:20~16:20	12. 運動のためのメディカルチェック——内科系 (60分) プール学院大学教育学部教授、健康・スポーツ科学センター長 岡 田 邦 夫	
16:25~17:25	11. メンタルヘルスと運動 (60分) 大阪市立大学大学院医学研究科神経精神医学教授 井 上 幸 紀	
17:30~18:30	10. 中高年者と運動——整形外科系 (60分) 大阪府立大学大学院総合リハビリテーション学研究科教授 堀 部 秀 二	
18:35~19:35	13. 運動のためのメディカルチェック——整形外科系 (60分) 行岡病院スポーツ整形外科センター長、大阪行岡医療大学教授 史 野 根 生	

◎平成28年11月20日(日)

時 間	内 容 お よ び 講 師	座 長
9:00~10:00	4. 内分泌・代謝系の運動生理とトレーニング効果 (60分) 大阪市立総合医療センター糖尿病・内分泌センター部長 細 井 雅 之	
10:05~11:05	6. 女性と運動 (60分) 浅香山病院婦人科 友 田 昭 二	
11:10~12:10	3. 呼吸・循環系の運動生理とトレーニング効果 (60分) 武庫川女子大学健康スポーツ科学部教授 田 中 繁 宏	
12:10~12:55	休 憩 (昼 食) (45分)	
12:55~13:55	2. 神経・筋の運動生理とトレーニング効果 (60分) 関西医科大学附属病院リハビリテーション科教授 長 谷 公 隆	
14:00~15:00	8. 中高年者と運動——内科系 (60分) 和歌山県立医科大学名誉教授 角谷リハビリテーション病院院長 有 田 幹 雄	
15:05~16:05	9. 発育期と運動——整形外科系 (60分) 地域医療機能推進機構大阪病院救急部、スポーツ医学科部長 島 田 幸 造	
16:10~17:10	7. 発育期と運動——小児科系 (60分) 兵庫県立尼崎総合医療センター小児科部長 宇佐美 郁 哉	
17:15~18:15	1. スポーツ医学概論 (60分) 相愛大学人間発達学部発達栄養学科教授 藤 本 繁 夫	
	閉会挨拶 大阪府医師会健康スポーツ医学委員会委員長 藤 本 繁 夫	

(敬称略)

平成28年度 第27回近畿医師会連合 健康スポーツ医学講習会
第28回大阪府医師会健康スポーツ医学講習会

受講申込書〔前期〕

フリガナ			性別	1. 男	2. 女
氏 名			生年 月 日	1. 明治	2. 大正
所 属	府県	医師会	専 門	1. 小児科	2. 内科
医師会名	地区	医師会	科 名	3. 外科	4. 整形外科
勤務先住所	〒		電話 番号	— —	
	府 県				
勤務先名称 [役職]					
自 宅 住 所	〒		電話 番号	— —	
	府 県				
医師免許証 番 号	第	号	医 籍 登 録	1. 明治	2. 大正
			年 月 日	3. 昭和	4. 平成
スポーツ医に関する資格および日医認定の健康スポーツ医学講習会の修了証をお持ちですか。					
1. あ り					
a. 認定資格取得済：日医・日整会(*1)・日体協(*2)・その他()					
b. 現 在 受 講 中：お持ちの修了証は、平成 年 月に開催された、					
主催の〔 前 期 ・ 後 期 〕講習会					
2. な し					

注 意

申込書は楷書にて記入し
所属地区医師会(大阪府を
除く近畿地区は所属府県医
師会スポーツ医学係)あて
ご送付下さい。

なお、近畿地区以外の地
域から申し込む場合は、大
阪府医師会地域医療2課
(543-8935 大阪市天
王寺区上本町2-1-22)
まで直接ご送付下さい。

(補足説明)

*1: 日整会認定スポーツ医、
日整会スポーツ医学研修会総
論A修了者

*2: 日体協公認スポーツドク
ター、または同養成講習会基
礎科目修了者

(以上、*1、*2に該当される
場合は、本講習会の受講の必
要はありません)

呼吸器疾患シンポジウム

2016 Autumn

総務資料 15

開催日時

2016年 11月12日(土)
18:00~19:30

会場

ライズヴィル都賀山
3F「ローザ」

住所: 〒524-0033 守山市浮気町300-24
TEL: 077-583-7181

PROGRAM

一般講演

座長: ふくだ医院 院長 福田 正悟 先生

「患者さんからの相談事例 ~吸入実感について~」

サン調剤薬局 西川 誠 先生

特別講演

座長: 滋賀県立成人病センター 呼吸器内科

科長 塩田 哲広 先生

「COPDに対する外来治療の進め方」

京都大学医学部附属病院 呼吸器内科

助教 佐藤 篤靖 先生

日医生涯教育制度 1.5単位

【一般講演】カリキュラムコード: 10.チーム医療 0.5単位

【特別講演】カリキュラムコード: 45.呼吸困難, 73.慢性疾患・複合疾患の管理 各0.5単位

*当日は、ご参加頂いた確認のため、ご施設名・ご芳名の記帳をお願い申し上げます。記帳頂いたご施設名・ご芳名は医薬品および医学・薬学に関する情報提供に利用させて頂くことがございます。何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、当日は情報交換の場をご用意させていただきます。

共催: 守山野洲医師会 アステラス製薬株式会社⁵⁵ アストラゼネカ株式会社

Symbicort[®]

アルコール健康障害対策基本法に関する滋賀県の取り組み

■ 目的

酒類が県民の生活に豊かさと潤いを与えるものであるとともに、酒類に関する伝統と文化が県民の生活に深く浸透している一方で、不適切な飲酒はアルコール健康障害の原因となる。また、アルコール健康障害は、本人の健康の問題のみならず、家族への深刻な影響や重大な社会問題にも密接に関連している。

このため、今後、県ではアルコール健康障害対策にかかる県計画の策定に向けて検討を行う。

■ アルコール健康障害とは

アルコール依存症その他の多量の飲酒、未成年の飲酒、妊婦の飲酒等の不適切な飲酒の影響による心身の健康障害をいう。

■ 国の動き

アルコール健康障害対策関係者会議において検討され、平成 28 年 5 月にアルコール健康障害対策推進基本計画が策定された。

(各都道府県においては平成 32 年までに計画策定の努力規定)

■ 県の動き

平成 27 年度「アルコール健康障害対策推進連絡会議」の設置・開催

【目 的】現状共有と今後の検討の方向性の整理

【開催日】平成 28 年 3 月 7 日 (月)

【構成メンバー】県内関係機関 (県医師会・精神科病院・当事者団体等)・当事者団体・庁内関係局課 (教育委員会・警察本部・健康福祉部内)

【内 容】①アルコール健康障害対策基本法について

②アルコール健康障害対策推進基本計画の策定状況について

③県内のアルコール健康障害に関する取組の共有について

【主な意見】①一般医療機関と精神科医療機関の連携

②警察と支援機関との連携

③高齢者の飲酒問題

平成28年度「アルコール健康障害対策推進会議」の設置・開催

【目的】アルコール健康障害対策における県の現状と課題の検討
都道府県計画策定に向けた検討

【開催日】平成28年10月19日（水）

【構成メンバー】県医師会、日本精神科病院協会、精神科医療機関、当事者団体、酒造酒販関係者、保健所・市町代表、学識経験者、県関係機関（教育委員会・警察本部・健康福祉部内局課）

【内容】①アルコール健康障害対策推進会議の設置について
②滋賀県アルコール健康障害対策推進計画(仮称)の策定について

【方向性】平成29年度に改定作業を行う「健康いきいき21健康しが推進プラン」の改正案と整合性を図りつつ推進計画策定を検討

■現在の取組

○「健康いきいき21 ～健康しが推進プラン～」(平成25年3月策定)

【計画期間】平成25年度～29年度

【根拠法令】健康増進法

【目標および目標値】

	目標項目	現状	目標(H34)
飲酒	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人（一日あたりの純アルコール摂取量が男性40g以上女性20g以上の人）の割合の減少	男性 21.8% ・ 女性 5.8% H21 健康栄養マップ	男性 18.5% 女性 5.0%
	未成年者の飲酒をなくす	(15～19歳の飲酒者の割合) 男性 9.2% ・ 女性 7.2% H21 健康栄養マップ	0%
	妊娠中の飲酒をなくす	妊娠中の飲酒 2% H26 調査	

○県の具体的取組

- ① 精神保健福祉法に基づく保健所における相談指導や普及啓発等の実施
- ② 精神保健福祉センターにおける特定相談や普及啓発、人材育成等の実施

アルコール健康障害にかかる医療機関の状況調査（案）

1. 調査目的

平成26年6月に「アルコール健康障害対策基本法」が施行され、国においては平成28年5月末にアルコール健康障害対策推進基本計画が策定された。

また、都道府県においても、実情に即した推進計画を策定するよう努力規定が明記され、滋賀県では平成29年度中の計画策定を目指しているところである。

そこで、県計画の策定に向けて、アルコール依存症者およびその疑いのある者が受診し、専門医療や相談機関との連携の機会があると想定する医療機関での診療の現状と課題を把握し、今後必要な連携方策等について考える基礎資料とするため実態調査を実施する。

2. 実施主体

滋賀県

3. 調査方法

(1) 調査対象

滋賀県内の内科および精神科を標榜する診療所及び病院

(2) 調査票の配布・回収方法

配布：各医療機関に調査票を郵送

回収：回答者からFAX

(5) 調査予定期間

平成28年10月～11月

4. 調査事項

別紙調査票

5. スケジュール

①調査票の作成（平成28年9月）

②発送（平成28年10月下旬）

③回収（平成28年11月中旬）

④集計・分析（平成28年12月～平成29年1月）

⑤調査概要報告（随時アルコール健康障害対策推進会議において報告する）

【FAX宛先】 滋賀県健康医療福祉部障害福祉課精神保健福祉係 平井あて(送付文不要)

FAX : 077-528-4853

医療機関名			診療科名	
記載者職氏名	職種	氏名		
連絡先	— —		休業曜日	
資格・研修会受講有無	有の場合 ☒	☐ 産業医	☐ 認知症サポート医・相談医研修	☐ かかりつけ医うつ病対応能力向上研修

この欄の記載につきましては、記載者本人が医師の場合、ご本人の状況についてお答えください。
医師以外の場合、貴院に該当医師が1名以上いるかどうか把握できる範囲でお答えください。

回答用紙



<アルコール健康障害の定義>

アルコール依存症その他の多量の飲酒(純アルコール量で1日平均60g以上 ※ビール500ml×3本/日本酒3合相当)
未成年の飲酒、妊婦の飲酒等の不適切な飲酒の影響による心身の健康障害をいう。アルコール依存症の疑いも含む。

I 全ての医療機関にお尋ねします。該当するものを選択し☒を入れ必要事項を()に記載してください。

1	アルコール依存症の外来診療についてお尋ねします。
①	過去1年以内に、貴院にアルコール健康障害のある本人または家族が受診されたことはありますか。 ☐ いいえ→I-4 その他へ ☐ はい→受診されたのはどなたですか。 ☐ 本人のみ ☐ 家族のみ ☐ 本人と家族 ☐ その他
①-1	受診された方の属性で該当するものすべてにチェックしてください。 ☐ 未成年 ☐ 妊婦 ☐ 20歳～39歳 ☐ 40歳～64歳 ☐ 高齢者(65歳以上)
①-2	初診時の主訴で最も多いもののひとつにチェックしてください。 ☐ 健康診断 ☐ アルコール依存症の治療 ☐ 身体疾患治療 [糖尿病・高血圧・肝機能障害・その他()] ☐ 不眠・うつ病等 メンタル面 ☐ その他()
②	過去1年以内に、貴院でアルコール依存症の診断や通院治療を実施していますか。 診 断 ☐ している ☐ していない→2①へ 通院治療 ☐ している ☐ していない→2①へ
③	アルコール健康障害で、治療が必要と判断した場合どのようにされていますか。 ☐ 自院で対応 (☐ 精神科治療 ☐ 内科治療 ☐ その他) 治療形態 ☐ 通院治療 ☐ 入院治療 内 容 ☐ 節酒指導 ☐ 断酒指導 ☐ 服薬指導 ☐ 生活指導 ☐ 食事指導 ☐ 他機関紹介 紹介先の主な医療機関名(所在地都道府県名: 病院名:) ☐ その他()
④	診断基準に用いているものがあれば、すべてにチェックしてください。 ☐ 何も用いていない ☐ ICD-10 ☐ DSM-IV ☐ その他()
⑤	アルコール依存症のスクリーニングテストで用いているものがあればすべてにチェックしてください。 ☐ 特に使用していない ☐ KAST ☐ AUDIT ☐ CAGE ☐ その他()

2	アルコール依存症の本人・家族への相談支援についてお尋ねします。	
①	貴院でアルコール健康障害のある方が受診され、本人・家族への継続的な支援が必要と判断した場合、どこにつないでいますか。該当するものすべてにチェックしてください。	
	☐ 市町役場等 ☐ 県立精神保健福祉センター ☐ ケアネージャー ☐ 地域包括支援センター	☐ 精神科医療機関 ☐ 精神障害者の相談支援事業所(支援センター) ☐ 自助グループ(断酒会・AA等) ☐ 管轄保健所 ☐ その他()
②	アルコール健康障害のある本人家族に対し、指導時に使われているパンフレットや資料等がありますか。	
	☐ ない ☐ ある (ある場合は具体的にパンフレット等資料名をご記入ください)	
3	アルコール依存症の診療における医療機関間の連携についてお尋ねします。	
①	一般診療科と精神科(アルコール専門医療機関)との連携等において、困難を感じられることについて、あてはまるもの全てにチェックしてください。	
	☐ 一般診療科において、精神科につなぐべき基準がわからない ☐ アルコール専門医療機関に紹介したいが、紹介先がわからない ☐ 精神科(☐ アルコール専門医療機関)ですぐに対応してもらえない ☐ 一般診療科で精神科治療への協力をしてもらえない ☐ 連携をしたことがない ☐ その他()	
4	その他	
①	H26年6月に「アルコール健康障害対策基本法」が成立し、H28年5月末に「アルコール健康障害対策推進基本計画」が策定されたことをご存知ですか。	
	☐ 基本法は知っている ☐ 基本計画は知っている ☐ どちらも知っている ☐ どちらも知らない	
②	アルコール健康障害対策全般において、ご意見等ありましたらご自由にご記載ください。	

Ⅱ 精神科病床のある医療機関にお尋ねします。

1	アルコール依存症の入院診療についてお尋ねします。	
①	現在、貴院でアルコール依存症の方の入院治療をされていますか。	
	☐ いいえ→質問は終了です。 ☐ はい→②へお進みください	
②	アルコール依存症による入院として実施されているものすべてにチェックしてください。	
	☐ 任意入院 ☐ 解毒入院 ☐ その他()	☐ 医療保護入院 ☐ 治療プログラム入院(プログラム期間:) ☐ その他()
③	退院時は、退院後の支援に向けて関係機関と連携していますか。	
	☐ 特に連携していない。→その理由はなんですか ☐ 連携先がわからない ☐ 必要性を感じない ☐ その他() ☐ 連携している→連携することがあるもの全てにチェックしてください。 ☐ 自助グループ ☐ 精神科診療所 ☐ 内科診療所 ☐ 相談支援事業所 ☐ 市町役場等 ☐ 保健所 ☐ その他()	

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

アルコール健康障害対策基本法について

基本認識

酒類が国民の生活に豊かさや潤いを与えるものであるとともに、酒類に関する伝統と文化が国民の生活に深く浸透している一方で、不適切な飲酒はアルコール健康障害の原因となり、アルコール健康障害は、本人の健康の問題であるのみならず、その家族への深刻な影響や重大な社会問題を生じさせる危険性が高い

定義

アルコール健康障害 アルコール依存症その他の多量の飲酒、未成年者の飲酒、妊婦の飲酒等の不適切な飲酒の影響による心身の健康障害

基本理念

アルコール健康障害の発生、進行及び再発の各段階に応じた防止対策を適切に実施するとともに、日常生活及び社会生活を円滑に営むことができるように支援

飲酒運転、暴力、虐待、自殺等の問題に関する施策との有機的な連携が図られるよう、必要な配慮

責務

国・地方公共団体・国民・医師等・健康増進事業実施者の責務とともに、事業者の責務として、アルコール健康障害の発生、進行及び再発の防止に配慮する努力義務を規定

アルコール関連問題啓発週間

国民の間に広くアルコール関連問題に関する関心と理解を深めるため、アルコール関連問題啓発週間(11月10日から同月16日まで)を規定

アルコール健康障害対策推進基本計画等

アルコール健康障害対策推進基本計画 内閣総理大臣が関係行政機関の長と協議するとともに、アルコール健康障害対策関係者会議の意見を聴いて、案を作成し、法施行後2年以内に閣議決定

都道府県アルコール健康障害対策推進計画 都道府県に対し、策定の努力義務を規定

基本的施策

教育の振興・不適切な飲酒の誘引の防止・健康診断及び保健指導・アルコール健康障害に係る医療の充実等・アルコール健康障害に関連して飲酒運転等をした者に対する指導等・相談支援等・社会復帰の支援・民間団体の活動に対する支援・人材の確保等・調査研究の推進等を規定

アルコール健康障害対策推進会議・関係者会議

内閣府、法務省、財務省、文部科学省、厚生労働省、警察庁その他の関係行政機関の職員をもって構成し、連絡調整を行うアルコール健康障害対策推進会議の設置を規定

アルコール健康障害対策推進会議の連絡調整に際して、専門家、当事者等の意見を聴くアルコール健康障害対策関係者会議の設置を規定

※ 法律の施行当初は、内閣府において基本計画の策定及び推進に関する事務を所掌し、基本計画の策定後3年以内に当該事務を厚生労働省に移管

アルコール健康障害対策推進基本計画の概要

基本理念

- 発生・進行・再発の各段階での防止対策／当事者やその家族が日常生活及び社会生活を円滑に営むための支援
- アルコール健康障害に関連して生ずる飲酒運転、暴力、虐待、自殺等の問題に関する施策との有機的な連携への配慮

基本的な方向性

- 正しい知識の普及 及び 不適切な飲酒を防止する社会づくり
- 誰もが相談できる相談場所と、必要な支援につなげる相談支援体制づくり
- 医療における質の向上と連携の促進
- アルコール依存症者が円滑に回復、社会復帰するための社会づくり

基本計画で取り組むべき重点課題

(計画対象期間：平成28年度から平成32年度まで)

- 飲酒に伴うリスクに関する知識の普及を徹底し、将来にわたるアルコール健康障害の発生を予防

- (1)特に配慮を要する者に対する教育・啓発
※未成年者、妊産婦、若い世代
- (2)アルコール依存症に関する正しい知識・理解の啓発

- アルコール健康障害に関する予防及び相談から治療、回復支援に至る切れ目のない支援体制の整備

- (1)アルコール健康障害への早期介入
- (2)地域における相談拠点の明確化
- (3)アルコール健康障害を有している者とその家族を、相談、治療、回復支援につなぐための連携体制の推進
- (4)アルコール依存症の治療等の拠点となる専門医療機関の整備

基本的施策

①教育の振興等

②不適切な飲酒の誘引の防止

③健康診断及び保健指導

④アルコール健康障害に係る医療の充実等

⑤アルコール健康障害に関連して飲酒運転等をした者に対する指導等

⑥相談支援等

⑦社会復帰の支援

⑧民間団体の活動に対する支援

⑨人材の確保等

⑩調査研究の推進等

その他推進体制等

関連施策との有機的な連携

都道府県における都道府県推進計画の策定

基本計画策定後3年以内に、厚生労働省に移管

実態把握とともに次期に向け数値目標の設定について検討

アルコール健康障害対策推進基本計画(第1期)のポイント

計画対象期間：平成28年度～平成32年度

発生予防		→		進行予防		→		再発予防		
重点課題	1. 飲酒に伴うリスクに関する知識の普及を徹底し、将来にわたるアルコール健康障害の発生を予防				2. アルコール健康障害に関する予防及び相談から治療、回復支援に至る切れ目のない支援体制の整備					
	○飲酒に伴うリスクに関する知識等を普及し、国民自らが発生を予防 ○酒類関係事業者等と連携し、社会全体で不適切な飲酒の誘引を防止 等				○地域における相談拠点を明確化した上で、関係機関の連携体制を構築 等		○地域におけるアルコール依存症の治療等の拠点となる専門医療機関の整備を促進 等			
数値目標	①生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少 【男性：13.0% 女性：6.4%（平成32年）】 （現状）男性：15.3% 女性：7.5%（平成22年） ②未成年者の飲酒をなくす （現状）高校3年男性21.7% 高校3年女子19.9% ③妊娠中の飲酒をなくす （現状）8.7% （目標値は健康日本21(第2次)に準拠）				④地域における相談拠点 アルコール問題に関する相談（現状） 平成26年度 保健所 16,583件 精神保健福祉センター 9,724件			⑤アルコール依存症に対する適切な医療を提供することができる専門医療機関		
	をそれぞれ1箇所以上定めている都道府県の数：47									
なお、平成28年度以降も、アルコール依存症の実態把握に関する調査研究等を継続するとともに、次期基本計画の数値目標の設定について検討を進める。 アルコール依存症の総患者数：4.9万人（平成26年度） アルコール依存症の推計数：109万人（平成25年推計）										
主な具体的施策 （平成28年度予算）	○アルコール健康障害対策理解促進経費（16百万円） ○たばこ・アルコール対策推進費（29百万円の内数） 等				○特定相談事業費（40百万円の内数）		○依存症治療拠点機関設置運営事業費（11百万円）			
	・本人への教育・啓発／周囲の大人への啓発 ・女性特有のリスク／依存症の正しい理解 ・広告の自主基準の見直し等の業界の取組				・相談拠点に求められる役割等を都道府県へ提示 ・各都道府県で、関係機関の役割を整理し、地域の実情に応じた協力体制を構築		・専門医療機関が備えるべき機能の検討 ・平成28年度中に結果を取りまとめ、都道府県に提示			

地域別・職種別ユーザー登録数

平成28年10月1日 現在

	総 数	大津市	草津市	栗東市	守山市	野洲市	湖南市	甲賀市	近江 八幡市	日野町	竜王町	東近江市	彦根市	愛荘町	豊郷町	甲良町	多賀町	長浜市	米原市	高島市
医 師	702	265	96	42	45	19	8	18	67	4	6	18	9	-	-	-	-	50	6	49
看護師	484	65	47	30	35	11	7	28	55	-	7	12	17	4	6	-	-	106	9	45
ケアマネ	328	38	24	9	11	9	1	12	12	-	7	17	27	3	1	-	-	93	6	58
薬剤師	114	24	9	8	4	2	5	19	8	2	-	5	2	-	1	-	-	13	3	9
歯科 医師	27	6	1	2	-	-	-	3	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	13
理学 療法士	121	16	16	5	7	-	1	4	9	-	4	4	1	-	-	-	-	10	1	43
作業 療法士	47	7	8	2	1	-	-	3	2	-	2	-	-	-	-	-	-	3	-	19
言語 聴覚士	13	1	3	1	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4
管理 栄養士	18	4	5	-	5	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
社会 福祉士	45	11	5	-	-	-	-	-	2	-	2	2	2	-	-	-	-	14	1	6
介護 福祉士	23	6	5	1	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	7	1	-
保健師	82	2	1	-	6	2	-	3	2	-	-	17	3	-	-	-	-	29	3	14
その他	364	153	60	6	22	4	-	8	31	-	5	13	3	1	-	-	-	23	-	32
合計	2368	598	280	106	138	47	22	98	191	7	35	90	65	8	8	0	0	349	30	293

滋賀県医師会会員数と淡海あさがおネット登録医師数

平成28年10月1日現在

地域職域別	県医師会会員数				淡海あさがおネット登録医師数				差異 (ア) - (イ)	登録率 (イ) / (ア)	A 会員 登録率	B 会員 登録率
	A 会員	B 会員	C 会員	計 (ア)	A 会員	B 会員	計 (イ)	非会員				
大津市	244	130	5	379	233	20	253	7	126	66.8%	95.5%	15.4%
草津栗東	130	147	0	277	112	18	130	7	147	46.9%	86.2%	12.2%
守山野洲	89	64	0	153	38	6	44	20	109	28.8%	42.7%	9.4%
甲賀湖南	66	47	0	113	24	2	26		87	23.0%	36.4%	4.3%
近江八幡市蒲生郡	59	55	0	114	29	9	38	39	76	33.3%	49.2%	16.4%
東近江	55	68	0	123	11	5	16	2	107	13.0%	20.0%	7.4%
彦根	92	53	0	145	6	1	6	3	139	4.1%	6.5%	1.9%
湖北	80	62	0	142	31	14	45	11	97	31.7%	38.8%	22.6%
高島市	30	20	0	50	21	16	37	12	13	74.0%	70.0%	80.0%
大津赤十字病院	0	53	0	53		3	3		50	5.7%		5.7%
滋賀医科大学	0	83	0	83		2	2		81	2.4%		2.4%
合 計	845	782	5	1,632	505	96	600	101	1032	36.8%	59.8%	12.3%

滋賀県医療情報連携ネットワーク(びわ湖メディカルネット)の運用状況

- ・ 滋賀県医療情報連携ネットワーク(びわ湖メディカルネット)は、平成26年7月1日に運用を開始した。
- ・ 先行運用していた湖東・湖北医療ネットの移行作業を行い、平成26年7月28日より彦根市民病院、市立長浜病院、長浜赤十字病院の地域連携システムがびわ湖メディカルネット上での運用を開始した。
- ・ 現在の運用状況の概要は下表のとおりであり、地域医師会と連携した研修会を実施し、閲覧施設・利用者の参加勧奨、啓発を進めている。
- ・ なお、情報提供病院の開示項目は別添一覧表のとおりとなっている。

2016年9月30日現在

地域	情報提供病院				閲覧施設		地域別実登録患者数
	施設数	施設名	利用者数	病院延べ登録患者数	施設数	利用者数	
大津	5	大津赤十字病院	364	1062	16	41	264
		大津市民病院					
		独立行政法人地域医療機能推進機構 滋賀病院					
		琵琶湖中央病院					
		滋賀医科大学付属病院					
湖西	1	高島市民病院	83	2115	10	34	2515
湖南	5	社会福祉法人恩賜財団 済生会滋賀県病院	336	477	17	52	279
		滋賀県立成人病センター					
		社会医療法人誠光会 草津総合病院					
		守山市民病院					
		滋賀県立小児保健医療センター					
甲賀	1	公立甲賀病院	83	28	9	21	115
東近江	4	近江八幡市立総合医療センター	297	734	17	35	558
		公益財団法人近江兄弟社 ヴォーリス記念病院					
		医療法人医誠会 神崎中央病院					
		独立行政法人国立病院機構 東近江総合医療センター					
湖東	3	彦根市立病院	274	2603	36	63	2549
		医療法人友仁会 友仁山崎病院					
		公益財団法人豊郷病院					
湖北	3	市立長浜病院	454	7578	48	95	6204
		長浜赤十字病院					
		長浜市立湖北病院					
県外							49
計	22		1891	14597	153	341	12533

※ 閲覧施設は歯科診療所、薬局、訪問看護ステーションを含む。

※ 登録患者数は、平成26年7月1日(運用開始)以降の登録数とする。

※ 病院延べ登録患者数は、それぞれの情報提供病院に登録されている名寄せ前の延べ患者数とする。

※ 地域別実登録患者数は、名寄せ後の実患者数とし、住所地別に分類する。

※ 閲覧施設内訳：病院11か所95人 医科診療所(保健所を含む)109か所185人 薬局27か所42人 訪問看護ステーション5か所18人

滋賀県医療情報連携ネットワーク(びわ湖メディカルネット)の運用状況

- ・ 滋賀県医療情報連携ネットワーク(びわ湖メディカルネット)は、平成26年7月1日に運用を開始した。
- ・ 先行運用していた湖東・湖北医療ネットの移行作業を行い、平成26年7月28日より彦根市民病院、市立長浜病院、長浜赤十字病院の地域連携システムがびわ湖メディカルネット上での運用を開始した。
- ・ 現在の運用状況の概要は下表のとおりであり、地域医師会と連携した研修会を実施し、閲覧施設・利用者の参加勧奨、啓発を進めている。
- ・ なお、情報提供病院の開示項目は別添一覧表のとおりとなっている。

2016.7/15との比較

2016年8月29日現在

地区	施設数	施設名	利用者数	病院延べ登録患者数	閲覧施設 施設数	利用者数	地域別実登録患者数
大津	5	大津赤十字病院	365	970	16	41	222
		大津市民病院					
		独立行政法人地域医療機能推進機構 滋賀病院					
		琵琶湖中央病院					
		滋賀医科大学付属病院					
湖西	1		+14	+85	+1	+10	+37
		高島市民病院	83	2,028	10	34	2,413
			+0	+128	+0	+0	+127
湖南	5	社会福祉法人恩賜財団 済生会滋賀県病院	337	442	17	52	257
		滋賀県立成人病センター					
		社会医療法人誠光会 草津総合病院					
		守山市民病院					
		滋賀県立小児保健医療センター					
甲賀	1		+2	+41	+1	+1	+18
		公立甲賀病院	83	25	9	21	108
			+0	+1	+0	+0	+6
東近江	4	近江八幡市立総合医療センター	298	663	16	34	515
		公益財団法人近江兄弟社 ヴォーリス記念病院					
		医療法人医誠会 神崎中央病院					
		独立行政法人国立病院機構 東近江総合医療センター					
湖東	3	彦根市立病院	274	2,419	36	63	2,365
		医療法人友仁会 友仁山崎病院					
		公益財団法人豊郷病院					
湖北	3		+2	+212	+0	+0	+210
		市立長浜病院	453	7,255	48	95	5,942
		長浜赤十字病院					
県外		長浜市立湖北病院					
			+2	+453	+0	+0	+398
							47
計	22						+3
			1,893	13,802	152	340	11,869
			-19	+987	+2	+11	+841

※ 閲覧施設は歯科診療所、薬局、訪問看護ステーションを含む。

※ 登録患者数は、平成26年7月1日(運用開始)以降の登録数とする。

※ 病院延べ登録患者数は、それぞれの情報提供病院に登録されている名寄せ前の延べ患者数とする。

※ 地域別実登録患者数は、名寄せ後の実患者数とし、住所地別に分類する。

※ 閲覧施設内訳: 病院11か所95人 歯科診療所(保健所を含む)109か所185人 薬局27か所42人 訪問看護ステーション5か所18人

情報提供病院における情報開示項目一覧

情報分類	情報項目	情報提供施設名																					
		大津・湖西					湖南					東近江					湖東・湖北						
		大津赤十字病院	大津市民病院	地域医療機能推進機構 滋賀病院	滋賀医科大学付属病院	琵琶湖中央病院	高島市民病院	県立成人病センター	県立小児保健医療センター	済生会滋賀県病院	草津総合病院	守山市民病院	公立甲賀病院	近江八幡市医療センター	ヴォーリス記念病院	神崎中央病院	東近江総合医療 センター病院	彦根市立病院	豊郷病院	友仁山崎病院	市立長浜病院	長浜赤十字病院	長浜市立湖北病院
患者基本 属性情報	患者基本属性情報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	アレルギー情報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カルテ情報	病名情報	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	医師記載																						
	看護記録																						
	退院サマリ	○	○	○	○	○	○	○	○			○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	看護サマリ	○	○		○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	経過表(温度板)																						
	手術レポート				○													○					
	リハビリレポート				○													○					
文書情報	栄養指導	○	○		○		○						○	○				○					
	文書情報			○				○	○				○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
オーダー情報	予約オーダー	○	○		○		○	○	○					○	○		○	○	○	○	○	○	○
	処方オーダー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	注射オーダー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	検体検査オーダー	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	細菌検査オーダー	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	病理検査オーダー	○	○		○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	放射線検査オーダー	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	内視鏡検査オーダー	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	生理検査オーダー	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	リハビリオーダー	○			○	○	○	○	○	○				○	○		○	○	○		○	○	○
	手術オーダー	○	○		○	○	○	○	○	○				○	○		○	○	○	○	○	○	○
	入院オーダー			○	○			○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	退院オーダー			○	○			○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
検査結果/ レポートなど	食事オーダー			○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	担当医情報									○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
	検体検査結果	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	細菌検査結果	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	病理レポート	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	放射線画像	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	放射線レポート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	内視鏡画像	○	○		○		○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	内視鏡レポート	○	○	○	○		○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○印が公開されている情報項目です。(ただし、一部調整中の項目があります。)

注：一部に閲覧不可能な情報があります。

第 33 回滋賀医学会総会

と き：平成 28 年 11 月 19 日（土） 14：30～17：00

ところ：ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 3 階 大会議室

テーマ：実践に役立つ新しい薬物療法の展開 —糖尿病と排尿障害—

総合司会 滋賀医学会 副学会長 中 村 隆 志

14：30～14：45 開会挨拶

滋賀県医師会 会長 猪 飼 剛
滋賀医学会 学会長 三ッ浪 健 一

14：45～15：45 座長 滋賀医学会運営委員会 委員 雨 森 正 記

講演 1

「高齢者 2 型糖尿病の現状と治療戦略」

滋賀医科大学 内科学講座 糖尿病内分泌・腎臓内科

教授 前 川 聡 先生

15：45～15：55 休憩

15：55～16：55 座長 滋賀医学会運営委員会 委員 北 野 充

講演 2

「最新の高齢者排尿障害治療」

滋賀医科大学 泌尿器科学講座

教授 河 内 明 宏 先生

16：55～17：00 閉会挨拶

滋賀医学会 副学会長 中 村 隆 志

第 33 回滋賀医学会総会 趣旨

日 時：平成 28 年 11 月 19 日（土） 14：30～17：00

場 所：ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 3 階 大会議室

テーマ：実践に役立つ新しい薬物療法の展開 ―糖尿病と排尿障害―

趣 旨：

滋賀医学会では昨年度より、滋賀県内の各専門医会と滋賀県医師会会員との連携推進を図り、会員にとって即実践につながる「一般外来に必要な最新専門知識」をテーマとして、各医会の専門医に順次講演していただく企画を始めていただきたという猪飼剛県医師会会長の意向を踏まえた総会を開催しているところです。そこで、今年度の総会のテーマには、超高齢社会を迎えてますます大きな問題となっている糖尿病と排尿障害（頻尿・尿失禁・排尿困難）を取り上げます。

2016 年 5 月 20 日、「高齢者糖尿病の治療向上のための日本糖尿病学会と日本老年医学会の合同委員会」は、「高齢者糖尿病の血糖コントロール目標について」と題する、以下のような重要な声明を発表しました。

超高齢社会を迎え、高齢者糖尿病は増加の一途を辿っている。高齢者には特有の問題点があり、心身機能の個人差が著しい。それに加え、高齢者糖尿病では重症低血糖を来しやすいという問題点も存在する。重症低血糖は、認知機能を障害するとともに、心血管イベントのリスクともなり得る。このような現状を背景に、2015 年 4 月、「高齢者糖尿病の治療向上のための日本糖尿病学会と日本老年医学会の合同委員会」が設置された。合同委員会は、「高齢者糖尿病診療ガイドライン」の策定を目指しているが、まず高齢者糖尿病の血糖コントロール目標に関して議論を開始した。・・・種々の論文を参考に議論を重ね、・・・「高齢者糖尿病の血糖コントロール目標」を作成した。

そこで、この高齢者糖尿病の血糖コントロール目標改訂の背景や趣旨、そしてそれに基づいた日常臨床における血糖コントロールの実際について学べる講演を専門医にお願いすることにしました。その際、7 年前から使用可能になった選択的 DPP-4 阻害剤や、2 年前から使用可能になった選択的 SGLT2 阻害剤の位置づけや使用法、インスリンやインスリン以外の注射薬（GLP-1 受容体作動薬）の適応とそれらのさまざまな製剤の使い分けについても、実際の高齢者診療に即した解説をしていただく予定です。

また、超高齢社会を迎えて、在宅医療を含むプライマリケア現場においては、頻尿・尿失禁・排尿困難などの排尿障害に悩まされる機会が増えています。中でも、夜間頻尿による排尿前後の転倒による骨折が患者の予後を大きく変えてしまうことはよく経験することです。これらの排尿障害を治療しようとする場合、排尿の生理や排尿障害の病態生理をよく理解しておかないと、自律神経剤をなかなかうまく使いこなせません。そこで、高齢者の排尿障害治療について聴いた翌日からの診療に役立つような講演を泌尿器科専門医にお願いすることにしました。

これらにより、滋賀県民の健康寿命が伸びることを目指したいと思いますので、講演いただく講師の先生方に宜しくお願い申しあげ、多数の会員が来聴されることを期待しております。



滋賀医科大学で「形成外科」の診療を開始

滋賀医科大学医学部附属病院は、平成28年10月1日より、「形成外科」を開設しました。

長年、アザや手術・外傷後のケロイドは「生命に関わるものではない」と治療上重要視されない傾向でした。しかし、近年QOL (Quality of Life: 生活の質、充実感、満足感を持って社会生活を送ること) の向上も考えた医療の提供が重視されるようになってきています。この要望に応えるため形成外科を新設し、身体の変形、欠損、整容的不満足に対して特殊な技術を用いて治療します。

本邦では約50年前にできた診療科で、形成外科を設置する病院は年々増加し、現在は47都道府県のうち40以上の県の大学病院に形成外科があります。滋賀医科大学でも、このたび患者のQOL向上の目的で、開設することとなりました。

外来診療は、月曜午前は岡野純子医師、水曜午前は鈴木義久医師が担当します。

形成外科で行う診療内容等

- 先天異常疾患（唇裂口蓋裂、合多指（趾）症、外耳の変形）
- やけどややけど後のひきつれ
- 乳がん術後の再建（乳腺外科と協同して行っています）
- 皮膚のできもの
- 眼瞼下垂
- ケロイド
- 顔面骨骨折、顔面のケガ
- 顔面神経麻痺後の再建
- 母斑、血管腫、良性腫瘍
- 褥瘡、難治性潰瘍
- リンパ浮腫

鈴木義久医師からのメッセージ：

都市圏の総合病院では、すでに形成外科の診療が広く一般的に行われています。滋賀県唯一の大学病院で形成外科診療を開始し、滋賀県の医療に貢献したいと思います。皮膚のできものや、やけど及び手術の傷跡をきれいに治療するというのも、形成外科の診療内容の一環として行っています。その他、加齢による眼瞼下垂の改善術も行っています（下記写真をご覧ください）。

整容面でお悩みの患者さんがおられましたら、是非ともお気軽に受診を勧めてくだされば幸いです。



眼瞼下垂症： 術前（左）と術後（右）

《詳細に関するお問い合わせ》
滋賀医科大学病院形成外科外来
鈴木義久、岡野純子
TEL：077-548-2556（外来）

平成29年度 草津市・栗東市の各種けん診受診料 (案)

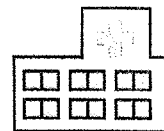
一般社団法人 草津栗東医師会

項目			委託料			受診料 (注釈のないものは70歳以上無料)	
			平成28年度	平成29年度	差額	草津市	栗東市
メタボ予防健診 (ブレ、生保、浄化)	75歳未満		8,834	8,878	44	1,800 (65歳以上無料) (生保健診無料)	2,500→減額 する? (生保健診無料)
	詳細項目	貧血	227	227			
		心電図	1,404	1,404			
		眼底検査	3,667	3,667			
		〔うち、眼底 依頼元手数料〕	〔 300〕	〔 300〕			
	75歳以上		8,383	8,437	54		
肺がん・結核検診 (草津市)	胸部 X線	アナログ	1,692	1,691	-1	700 (65歳以上無料)	
		デジタル	2,268	2,268			
	喀痰検査		3,780	3,780		800 (65歳以上無料)	
結核検診 (栗東市)	胸部 X線	アナログ	1,692	1,691	-1		無料
		デジタル	2,268	2,268			
訪問結核検診	65歳以上		14,310	14,310		無料	無料
胃がん検診(草津市)			9,765	9,763	-2	2,200	
乳がん検診	～49歳		9,115	9,115		1,800	1,900
	50歳～		6,372	6,372		1,300	1,400
大腸がん検診			2,592	2,592		500	500
前立腺がん検診(草津市)			3,024	3,002	-22	600	
肝炎ウィルス検診	B型 + C型	基本項目	3,121	3,099	-22	800 (65歳以上無料)	1,000
		基本項目 + HCV-RNA	8,629	8,607	-22		
	B型	HBs抗原	1,868	1,868		400 (65歳以上無料)	550
	C型	HCV抗体	2,808	2,786	-22	800 (65歳以上無料)	850
		HCV抗体 + HCV-RNA	8,316	8,294	-22		
別日事務手数料			777	777		—	—
別日採血料			216	270	54	—	—

健康増進課からの お知らせ

6月から開始する健康ポイント制度の対象メニューです。

がん検診を奨励しましょう



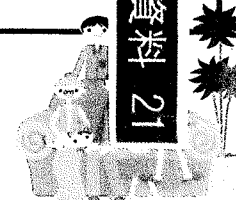
- 各検診を受けることができるのは、受診日当日に草津市に住民登録をされている人です。 持ち物：健康保険被保険者証、受診料。
実施場所が「医療機関」の場合は、裏面「草津市内の実施医療機関一覧」をご参照ください。受診券はありませんので、直接医療機関へ「草津市の検診を受けたい」と伝えてください。 乳がん検診、子宮頸がん検診以外の検診は1年度に1回受けることができます。

検 診 名 (受 診 料)	対 象 者	内 容	受 診 を 勧 め る 理 由	実 施 期 間
子宮頸がん検診 (1,400 円) ※70歳以上は無料	20歳以上の女性 (平成9年3月31日まで に生まれた人)	内 診 ・ 細 胞 診	20～30 歳代の若年層がかかりやすいがんです。 この検診ではがん化している細胞があるかどうかだけでなくがんになる前の細胞の異常も見つけられます。	平成28年4月～平成29年3月 ※2年度に1回の受診です。
乳 がん 検 診 (40～49歳 1,800 円) (50歳以上 1,300 円) ※70歳以上は無料	40歳以上の女性 (昭和52年3月31日まで に生まれた人)	視触診・ マンモグラフィ	乳がんは子育てや介護、仕事など女性として一番忙しい時期にかかりやすい病気です。 マンモグラフィは触診では診断できない小さなしこり等の発見ができます。早期に発見して、治療すれば、95%以上が治癒します。	
胃がん個別検診 (2,200 円) ※70歳以上は無料	40歳以上の男女 (昭和52年3月31日まで に生まれた人)	バリウム検査 ※医療機関または保健センターのどちらかを、年度内に1回受診することができます。	がんの中で最もかかる人が多いのが胃がんです。 無症状のうちに早く見つけて治療すれば、ほとんどが治癒可能です。	平成28年4月～平成29年3月
胃がん集団検診 (1,000 円) ※70歳以上は無料				5月31日(火)/6月6日(月)/6月14日(火)/ 6月29日(水)/7月14日(木)/9月28日(水)/ 10月6日(木)/10月25日(火)/11月10日(木)/ 11月22日(火)/12月1日(木)/12月12日(月) 注)保健センターにて実施。健康増進課へ事前予約が必要です。
肺がん・結核検診 (700 円) ※喀痰検査が必要な 人は合計1,500円 ※65歳以上は無料		胸部X線(レントゲン)検査 喀痰検査(必要な人のみ)	がんによる死亡の1位は肺がんです。 無症状のうちに検診を受け、早期に治療すれば、約8割が治ります。	平成28年6月～平成29年3月
大腸がん検診 (500 円) ※70歳以上は無料		便潜血検査(2日法)	生活様式の変化により、大腸がんになる人が増えて います。	
前立腺がん検診 (600 円) ※70歳以上は無料	50歳以上の男性 (昭和42年3月31日まで に生まれた人)	血液検査(PSA検査)	前立腺がんになる人は増加の一途をたどっています。 早期発見ができれば、十分治療が可能です。	

乳がん検診や子宮頸がん検診の前回の受診日が不明の人は、事前に健康増進課までお問い合わせください。

受診料が免除になる場合

- 65歳以上で一定の障害があり後期高齢者医療制度に加入している人で、受診時に後期高齢者医療被保険者証を医療機関窓口で提示した人。
 - 市民税が非課税世帯の人
 - 生活保護世帯の人
- ⇒受診の1週間前までに印鑑を持参のうえ、健康増進課で申請手続きを行ってください。受診後の申請はできません。



草津市内の実施医療機関一覧

草津市以外の実施医療機関については下記までお問い合わせください。
○印＝実施医療機関 ●印＝予約が必要です ※印＝かかりつけの人のみ

【平成 28 年 4 月 20 日現在】

医療機関名	電話番号	内科	小児科	外科	産科	婦人科	その他
しづ井上内科	567-8502	○	○	○			
なかじま医院	566-8118	●	●	●			
あさの内科クリニック	565-2133	●	●	●			
西岡医院(※)	569-0222	●					
若草診療所	564-2091	○	○	○			
いずみ医院	565-2347		○	○			
久徳医院	567-5577	○	○	○			
竹岡診療所	567-5211		○	○			
井上医院	562-0001	○	○	○			
岡森内科医院	567-3220	○	○	○			
のぞみクリニック	562-1170		●	●			
大西医院(※)	565-8661	○	○	○			
村上整形外科	561-6600	●	●	●			
近江草津徳洲会病院	567-3610	○	○	●	○	○	子宮・水・土曜の午前のみ
松本胃腸科クリニック	566-7525	●	●	●			
中野クリニック	567-9137	○	○	○			午前のみ
九谷医院	562-2270	○	○	●	○		
入江産婦人科	563-5223		●			●	女性のみ
神吉医院	514-9012	●	●	●			
伊藤内科クリニック	563-3550	●	●	●			
加藤乳腺クリニック	566-7808				●		
佐竹クリニック	569-3678	○	○	○			11月のみ検診不可
中神内科クリニック	562-0209		○	○			
内田内科循環器内科	516-0200	○	○	○			
草津レディースクリニック(※)	566-7575					●	
富田クリニック	566-0303	○	○	○			
山田産婦人科	562-1175				○		

医療機関名	電話番号	内科	小児科	外科	産科	婦人科	その他
おうみクリニック	569-5525	●	●	●			
あさい内科	566-1739		●	●			
産科婦人科ハビネバースクリニック	564-3101						○ 日曜も実施
草津総合病院	563-8866	○	○	●	○	●	胃は午前のみ その他がん検診(13:00~14:30)
岡本医院	565-3757	○	○		○		
かさやま小児科	516-0060		●	●			
加藤内科医院	567-6234	○	○		○		
南草津野村病院	561-3788		●			●	●
南草津病院	562-0724	●	●	●	●		
玉川スマイルクリニック	564-5555	○	○		○		
北山田診療所	566-2560	○	○		○		日曜も実施
宮本クリニック	564-0878		●	●			
眞下草津医院	565-0880	○	○		○		
清水産婦人科	562-4332					●	
せき川クリニック	564-3111	○	○		○		
尾松医院	567-7793	●	●	●			
岡診療所	562-8011	○	○		○		土曜のみ要予約
なかの医院	566-5123	○	○		○		午前のみ
やまもとクリニック	516-2225	○	○		○		
橋本内科医院(※)	564-1566	●	●	●			
草津ハートセンター	568-5333	○	○		○		
にし内科クリニック	568-8150	○	○		○		
あなむら診療所	568-0006	○	○		○		

【問い合わせ】 草津市健康福祉部健康増進課 健康増進グループ

〒525-8588 草津市草津三丁目13番30号 さわやか保健センター3階(草津市役所 北隣)

TEL 077-561-2323 FAX 077-561-2491

栗東市の
皆さんへ

がん検診・結核検診のご案内

(表面：医療機関で受ける検診 裏面：集団検診バスによる検診)

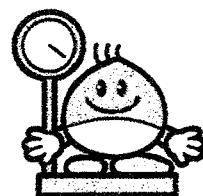
総務資料 22

○検診は自覚症状がない人が対象です。

自覚症状がある人、受けようとする臓器に関して医療機関で治療中、あるいは経過観察中の人は対象外です。

(大腸がん検診について：排便時に出血がある人、精密検査(大腸内視鏡検査)を受けることが困難な人は、検査の適否についてかかりつけ医にご相談ください。)

医療機関で受ける検診



検 診	対 象 者	受診料		実施場所	実施期間	内 容
		69歳以下	70歳以上			
結核検診	65歳以上	無料		栗東市・草津市内の 実施医療機関 (市ホームページまたは健康づくりカレンダーをご覧ください。)	平成28年6月 ～ 平成28年10月	胸部 レントゲン検査
肝炎ウイルス 検診	40歳以上 ※過去に市の肝炎ウイルス 検診を受けたことがない人	1,000円	無料	※特定健康診査と異なり、栗 東市・草津市以外の医療機関 では受診できません	(平成29年2月末 まで延長可)	血液検査
大腸がん検診	40歳以上	500円	無料			便潜血検査
子宮頸 がん検診 2年度に1回	20歳以上の女性	1,300円	無料	県内実施医療機関 (市ホームページまたは健康づくり カレンダーをご覧ください。)	通年 (4月～3月)	内診 細胞診
乳がん 検診 2年度に1回	①40～49歳の女性 ②50歳以上の女性	①1,900円 ②1,400円	無料	済生会滋賀県病院 草津総合病院 近江草津徳洲会病院 加藤乳腺クリニック 南草津野村病院	通年 (4月～3月)	視触診 マンモグラフィ (①は2方向、 ②は1方向)

●子宮頸がん検診・乳がん検診の受診には「受診券」が必要です。
受診券に記載されている注意事項をよくお読みください。

●65歳以上で肺がん・結核検診(裏面参照)を受ける人は、医療機関での結核
検診(胸部レントゲン検査)は受けないでください。

受診料免除の対象と事前手続きについて

○受診料無料の人(事前手続きの必要がない人)

70歳以上の人。または、65歳以上で、後期高齢者医療保険に加入されており、受診時に受付
で保険証を提示した人

○事前申請をすることで受診料が無料になる人

生活保護世帯もしくは住民税非課税世帯の人

→申請は受診予定日の1週間前までになごやかセンター内 健康増進課へ
事後申請は認められません。

集団検診バスによる検診

【お知らせ】

* 65歳以上で肺がん・結核検診を希望される方は医療機関での結核検診は受診しないでください。

【下記のいずれかに該当する場合は市の胃がん検診・肺がん検診を受けられません。】

胃がん検診

- * 現在、胃腸に強い自覚症状がある人(検診ではなく医療機関を受診してください)
- * 胃の手術を受けた人
- * バリウムによるアレルギーをおこした事がある人
- * 消化管癒着などによる狭窄またはその疑いのある人
- * 心不全、腎不全および透析などで水分制限を受けている人
- * 嚥下(飲み込み)が困難な人
- * 自分で体の向きを変えられない人
- * 極度の便秘症の人
- * 妊娠中の人

肺がん検診

- * 血痰など、自覚症状のある人(検診ではなく医療機関を受診してください)
- * 肺の手術を受けた人、肺の病気で治療中または経過をみている人
- * 妊娠中の人

受診を希望される方は健康増進課へ
電話で予約をして下さい。
(電話:554-6100)

検 診	対 象 者	受診料		実施場所	実施日	内 容
		69歳以下	70歳以上			
胃がん検診	40歳以上	900円	無料	なごやかセンター および コミュニティセンター (下記の表をご覧ください)	下記の表を ご覧ください	バリウムによる 胃部レントゲン 検査
肺がん検診	胸部レントゲン検査 40歳以上 喀たん検査 〔50歳以上で喫煙指数 (喫煙本数×年数)600以上の人〕	胸部レントゲン検査 (受診者全員実施) 600円 喀たん検査 (対象者のみ) 700円	無料			胸部 レントゲン検査 喀たん検査

日程	場所	胃がん検診 (40歳以上)	肺がん検診 (40歳以上)	肺がん・結核検診 (65歳以上)
6月13日(月)	なごやかセンター	○	○	○
6月20日(月)	コミュニティセンター金勝	○		
6月21日(火)	なごやかセンター	○	○	○
6月29日(水)	コミュニティセンター大宝	○		
7月8日(金)	コミュニティセンター治田西	○		
7月26日(火)	なごやかセンター	○	○	○
9月9日(金)	コミュニティセンター治田西	○		
9月21日(水)	なごやかセンター	○	○	○
10月17日(月)	なごやかセンター	○	○	○
10月21日(金)	コミュニティセンター大宝西	○		
10月24日(月)	コミュニティセンター葉山	○		
11月1日(火)	なごやかセンター	○	○	○
11月21日(月)	コミュニティセンター大宝	○		
12月5日(月)	なごやかセンター	○	○	○
12月13日(火)	なごやかセンター	○	○	○

滋 薬 感 対 第 1302 号
平成 28 年 (2016 年) 10 月 18 日

一般社団法人滋賀県医師会長
各地域医師会長
一般社団法人滋賀県薬剤師会長
一般社団法人滋賀県病院協会長

} 様

滋賀県健康医療福祉部長
(公 印 省 略)

滋賀県肝炎治療特別促進事業実施要綱の一部改正について

平素は、肝炎治療特別促進事業につきまして、格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今般、別添写し「肝炎治療特別促進事業におけるヴィキラックス配合錠及びレベトールカプセル併用療法の取扱いについて」のとおり厚生労働省から通知がありました。

つきましては、この通知に伴い、標記実施要綱を別添のとおり改正しましたので御了知いただくとともに、下記に御留意の上、肝炎患者への適切な医療の提供および貴会員への周知についてよろしくお願いします。

なお、肝炎治療特別促進事業委託契約締結医療機関に対しては、別添写しのとおり通知していることを申し添えます。

記

- 1 セログループ 2 (ジェノタイプ 2) の C 型慢性肝炎に対するヴィキラックス配合錠 (一般名：オムビタスビル水和物・パリタプレビル水和物・リトナビル配合剤) およびレベトールカプセル併用療法による治療を肝炎治療特別促進事業における医療費助成の対象とします。なお、公費助成の開始は平成 28 年 9 月 28 日からとし、平成 29 年 3 月 31 日までに保健所に申請された方については、平成 28 年 9 月 28 日 (保険適用日) まで遡って助成期間とすることができます。
- 2 セログループ 2 (ジェノタイプ 2) の C 型慢性肝炎に対するヴィキラックス配合錠およびレベトールカプセル併用療法による治療の対象患者は肝がんの合併のない方です。
- 3 セログループ 2 (ジェノタイプ 2) の C 型慢性肝炎に対するヴィキラックス配合錠およびレベトールカプセル併用療法による治療の助成対象となる治療期間は 16 週間とします。なお、副作用による休薬等、本人に帰責性のない事由による治療休止期間がある場合でも、助成期間の延長は行いません。

- 4 インターフェロンフリー治療の初回治療の診断書については、下記表「インターフェロンフリー治療にかかる診断書作成医の要件」で定める医師が「肝炎治療受給者証の交付申請に係る診断書」を作成することとします。

【インターフェロンフリー治療にかかる診断書作成医の要件】

治療方法	診断書作成医の要件
ダクラタスビルおよびアスナプレビル併用療法	「日本肝臓学会肝臓専門医」または「消化器病学会専門医かつ滋賀県の認定する講習会を受講した医師」
レジパスビル／ソホスブビル配合錠（ハーボニー配合錠）による治療	「日本肝臓学会肝臓専門医」または「消化器病学会専門医」
オムビタスビル水和物・パリタプレビル水和物・リトナビル配合剤（ヴィキラックス配合錠）による治療	
ソホスブビルおよびリバビリン併用療法	
オムビタスビル水和物・パリタプレビル水和物・リトナビル配合剤（ヴィキラックス配合錠）およびレバトールカプセル併用療法	

- 5 滋賀県肝炎治療特別促進事業の実施要綱・様式は滋賀県健康医療福祉部薬務感染症対策課のHPに掲載しています。

URL : <http://www.pref.shiga.lg.jp/e/kenko-t/kanen/henkouseido.html>

滋賀県健康医療福祉部
薬務感染症対策課
管理係 岡崎
電話 077-528-3630
FAX 077-528-4863

滋 薬 感 対 第 1 3 2 8 号
平成 28 年(2016 年)10 月 24 日

一般社団法人滋賀県医師会長
各 地 域 医 師 会 長
一般社団法人滋賀県歯科医師会長
一般社団法人滋賀県薬剤師会長
一般社団法人滋賀県病院協会会長
公益社団法人滋賀県看護協会会長

様

滋賀県健康医療福祉部薬務感染症対策課長
(公印省略)

新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく特定接種の登録について

平素は、本県の危機管理行政および感染症対策の推進に御協力いただきありがとうございます。
標記の件につきましては、平成 28 年 1 月 13 日付け滋薬感対第 45 号で当職からお知らせしたところと
ころです。

この度、平成 28 年 9 月 26 日付けで厚生労働省健康局結核感染症課新型インフルエンザ対策推進
室から別添のとおり特定接種の登録を開始する旨の連絡がありましたのでご承知下さい。

また、下記のとおり平成 28 年 11 月 30 日(水)までに特定接種管理システムへ登録申請等をし
ていただきますよう貴会所属会員への周知をお願いします。

記

○ 登録のスケジュール

登録申請または報告の受付開始	平成 28 年 10 月 14 日(金)
登録申請または報告の締切	平成 28 年 11 月 30 日(水)

○ 登録申請等

先に特定接種管理システムから ID およびパスワードの送信があった事業者につい
ては、登録の内容を確認いただき、修正が必要な場合は、修正登録をお願いします。

新規開設等で ID およびパスワードの付与を受けていない事業者は、特定接種管理シ
ステムの「初めての方へ」から ID およびパスワードの付与を受けてください。

○ 特定接種管理システム(一般ユーザー) URL

<https://tokuteisessyu.jp/Vaccine2/login.jsp>

○ 特定接種（医療分野）登録関係資料掲載URL

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/tokutei-sesshu.html

○ 特定接種管理システム操作に関するお問い合わせ先（ヘルプデスク）

電話 : 03-5510-3318

メール : tokuteisessyu@tokuteisessyu.jp

担当 :

感染症対策係 我藤

TEL : 077-528-3632

FAX : 077-528-4863

E-mail eh0003@pref.shiga.lg.jp

平成 28 年 10 月 13 日

各医療機関の長
(県内病院)
各関係機関の長
(健診機関・保健所等)
肺がん部会員

}

様

公益財団法人滋賀県健康づくり財団

理事長 那 須 安 穂

(公 印 省 略)

平成 28 年度 第1回肺がん検診従事者講習会の開催について(通知)

爽秋の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当財団の事業運営につきまして、格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、肺がん検診従事者の資質向上を図ることを目的として、別添『平成 28 年度第 1 回肺がん検診従事者講習会開催要領』に基づき、標記講習会を開催します。

つきましては、本講習会の趣旨をご理解いただき貴台において肺がん検診に従事されている医師・診療放射線技師 等の方々にご周知いただくとともに、参加についてご配慮を賜りますようお願いいたします。

参加の申込みは、別添の申込書により 11 月 25 日(金)中※必着に FAX 等で当財団まで報告くださいますようお願いいたします。



〒520-0834

大津市御殿浜 6 番 28 号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団 担当 山本成子

TEL077-536-5210 FAX077-536-5211

E-mail syamamoto@kenkou-shiga.or.jp

平成28年度 第1回肺がん検診従事者講習会開催要領

1 目的

肺がん検診事業を円滑に推進するため、検診従事者（読影医師）の確保と資質向上を図ることを目的とし、胸部単純エックス線写真の読影についての基礎知識や読影演習および肺がん検診発見症例検討会を行う。

2 主催

公益財団法人滋賀県健康づくり財団 滋賀県 滋賀県がん検診検討会肺がん部会

3 対象者

肺がん検診に従事する（または従事する予定の）医師 診療放射線技師等

4 開催日時および開催場所

平成28年12月3日（土）受付開始13:30 14:00～16:30

公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

（〒520-0834 大津市御殿浜6-28 ※京阪栗津駅徒歩1分 ※JR石山駅徒歩13分）

TEL 077（536）5210 FAX 077（536）5211

※敷地内は駐車場が限られますので公共交通機関または
最寄りの有料駐車場をご利用くださいますようお願い致します

5 プログラム内容

14:00～14:05 あいさつ オリエンテーション

14:05～14:50 講演「肺がん検診の胸部写真 見落としを少なくするために」

14:50～15:35 読影演習

15:35～15:45 休憩

15:45～16:15 解説

16:15～16:30 質疑応答

6 講師

滋賀県がん検診検討会肺がん部会

部会長 高橋 雅 士

（友仁山崎病院 院長）

近江八幡市立総合医療センター 放射線科

部 長 松尾 寿保 先生

滋賀医科大学 放射線医学講座

助 教 園田 明永 先生

7 申し込み方法および参加費

参加申込書により FAX にて事前申し込み

参加費無料 定員40名

8 修了証書

参加者には、修了証書を発行

9 その他

日本医師会生涯教育制度指定講習会認定（2単位）※予定

平成28年度 第1回肺がん検診従事者講習会 参加申込書

平成28年12月3日(土) 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室
受付開始 13:30 講習会 14:00～16:30

※事務処理の都合上、お申込は11月25日(月)中(必着)にお願いします。

※ただし定員40名になり次第締め切らせていただきます

※お名前のフリガナを必ずご記入ください。

FAX 077(536)5211

フリガナ:
氏 名:
所 属 名:
職 種 名:
所属住所(〒):
所属先電話番号:

フリガナ:
氏 名:
所 属 名:
職 種 名:
所属住所(〒):
所属先電話番号:

フリガナ:
氏 名:
所 属 名:
職 種 名:
所属住所(〒):
所属先電話番号:

申込み・問い合わせ先

公益財団法人 滋賀県健康づくり財団 担当 山 本 成 子

〒520-0834 大津市御殿浜6番28号

TEL 077-536-5210(代)

FAX 077-536-5211

草津総合病院

2016.11.10

16:45～

受付

▶ 場所: クサツエストピアホテル 瑞祥の間

登録医大会 17:00～19:05

総合司会: 草津総合病院 副院長 松村 憲一

■ 開会挨拶

社会医療法人誠光会 理事長 柏木 厚典

■ 病院の現状報告

草津総合病院 院長 平野 正満

■ 診療科の紹介

座長: 草津総合病院 統括副院長 中洲 敏

紹介講演Ⅰ 脳卒中外科 部長 大脇 久敬

『頭頸部／脳脊髄 血管内治療で出来ること』

紹介講演Ⅱ 腹膜播種センター センター長 水本 明良

『当院での腹膜播種治療について』

■ 新任医師の紹介

■ 特別講演

座長: 社会医療法人誠光会 副理事長 鈴木 孝世

滋賀医科大学 精神科 講師 松尾 雅博 先生

『地域でみる認知症とその対応』

ディスカッション

■ 閉会挨拶

草津総合病院 副院長 和田 厚幸

懇親会 19:10～20:40

総合司会: 草津総合病院 副院長 ト部 諭

■ 開会挨拶

草津栗東医師会 会長 樋上 雅一 先生

■ 乾杯

守山野洲医師会 副会長 津田 透 先生

■ 閉会挨拶

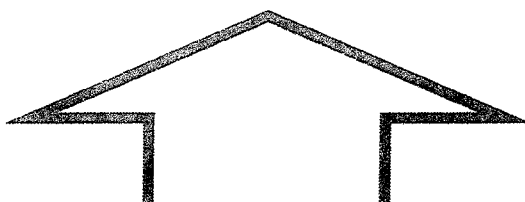
草津総合病院 副院長 小川 雅巳

あおばな
地域医療
連携
の会

第13回 開放型病床登録医大会

お問合せ先

地域連携課 TEL 077-516-2511



草津総合病院 地域連携担当 宛
FAX送信番号 077-563-0057

あおばな地域医療連携の会
(第13回開放型病床登録医大会)

<申込用紙>

日時: 平成28年 11月 10日(木) 17:00~20:40
(受付 16:45より)

会場: クサツエストピアホテル 瑞祥の間

施設名	
参加者ご芳名	役職名

お問合せ先

社会医療法人誠光会 草津総合病院 地域連携課

TEL 077-516-2511

お電話の受付は平日の9:00~17:00になります。

「iPS細胞を用いた再生医療」 ーそれは患者のためになるかー

理化学研究所 多細胞システム形成研究センター 網膜再生医療研究開発プロジェクト
プロジェクトリーダーとしてご活躍中の高橋 政代先生を講師としてお迎えいたします。

2016年

10/30

13:00~15:00

会場 滋賀医科大学

臨床講義棟 2階

臨床講義室 3

「iPS細胞を用いた再生医療」という言葉が、多くの人々の注目を集めています。しかし、再生医療という言葉から、過度な期待や医療の高額化など、iPS細胞は現在の医療の問題も浮き彫りにしてくる。再生医療から見える将来の風景を語る。



理化学研究所
多細胞システム形成研究センター
網膜再生医療研究開発プロジェクト
プロジェクトリーダー

高橋 政代 先生

iPS細胞は再生医療という素晴らしい医療を切り開く。しかし、再生医療という言葉からもたらされる過剰な期待や医療の高額化などiPS細胞は現在の医療の問題も浮き彫りにしてくる。再生医療から見える将来の風景を語る。

滋賀医科大学

第42回若鮎祭 講演会

「こうのとりのゆりかご IN 関西」が目指すもの
～青年期にしておくべきこと～

人見 滋樹先生
(日本カトリック医師会会長)
10月29日(土) 10:00～12:00
@臨床講義室1



関西初の「こうのとりのゆりかご」
(通称:赤ちゃんポスト)設立について
ご講演していただきます!!

男女共同参画推進のための講演会
「IPS細胞を用いた再生医療」
～それは患者のためになるか～

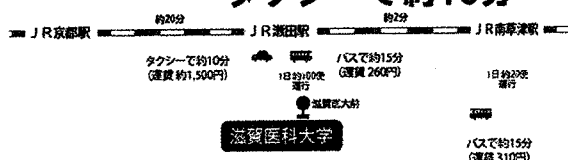
高橋 政代先生
(理化学研究所 網膜再生医療研究開発
プロジェクトリーダー)
10月30日(日) 13:00～15:00
@臨床講義室3



世界初のiPS細胞を使った滲出性
加齢黄斑変性症の治療を進める
高橋政代先生が、再生医療の現状と
再生医療から見える将来の風景を語ります。

【アクセス】

JR瀬田駅より バス「医大西門」下車
タクシーで約10分



難病医療と新しい患者のシティズンシップ
～臨床研究を通じて社会に参画する～

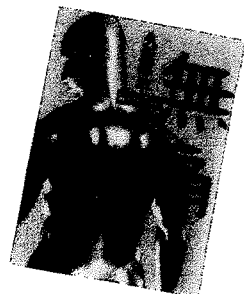
大野 更紗先生 (作家・研究者(社会学))
10月29日(土) 14:00～16:00
@臨床講義室1



皮膚筋炎等の難病体験を元にした『困ってるひと』『シャバはつらいよ』の著者の大野更紗さん。現在研究者として取り組むテーマ「難病と社会の関係」に関する講演です。

「ブラック・ジャックは違かった」

久坂部 羊先生 (医師・作家)
10月30日(日) 15:30～17:00
@臨床講義室1



ドラマ『無痛』『破裂』の原作者で
作家・医師としてご活躍されている
久坂部先生のご講演です!

【お問い合わせ】

TEL: 077-548-2070

HP: <http://wakaayusai2016.jimdo.com>



<https://facebook.com/wakaayusai/>

@wakaayu_fes

*手話通訳をご希望の方は10/15までにご連絡ください

草津市認知症市民講座

平成28年 **12月10日** (土)

14:00～16:15 (13:30～受付)

市民交流プラザ大会議室
(フェリエ南草津5階)

参加費**無料**/定員**120名**

(先着順)

事前申込は不要です。

当日は会場に直接お越しください。

座席数には限りがあり、満席の場合は入場をお断りする場合がございますので、あらかじめご了承ください。

～市内在住もしくは在勤・在学の人のみ～

14:10頃から

家族介護教室 認知症サポーター養成講座)



『みんなで一緒に考えよう 認知症の人や家族への対応』

講師 村田 美穂子 氏 (滋賀県介護福祉士会会長/認知症キャラバン・メイト)

※受講者にはオレンジリング(認知症サポーターの証)を配布します

15:10頃から

家族介護教室

『介護体験談』

講師 石崎 章 氏 (認知症の人と家族の会滋賀県支部)

『トークセッション』

石崎 章 氏 (認知症の人と家族の会滋賀県支部)

森本 清美 氏 (社会医療法人 誠光会 居宅介護事業所きらら)

的場 正子 氏 (新堂地域包括支援センター)

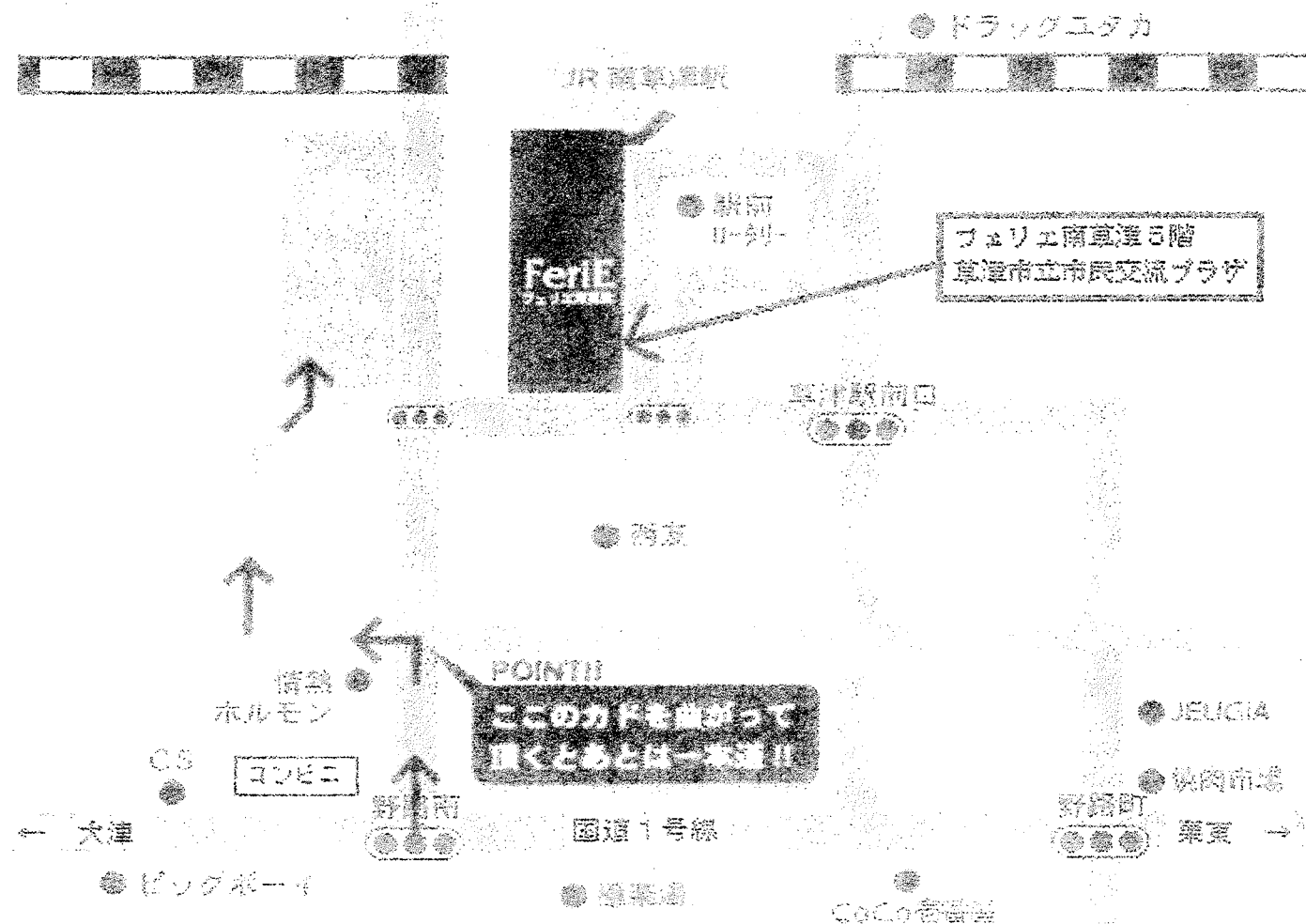
【お問い合わせ】草津市 健康福祉部 長寿いきがい課

【TEL】077-561-2362 【FAX】077-561-6780

～認知症がある方が安心して生活できるよう、互に協力して～

市民交流プラザへのアクセス

<概略地図>



○自動車等でお越しの場合

- ・ 駐車チケット（黄色）を市民交流プラザ事務室までお持ちください。
- ・ 4時間無料の処理をいたします。
- ・ 西友等の他の駐車場の駐車券は対応できません。

※ 4時間以上駐車されますと、30分毎に100円の駐車料の自己負担が発生いたします。

○自転車でお越しの場合

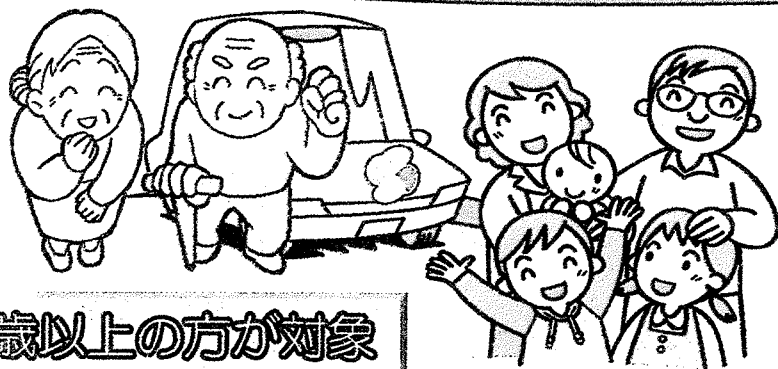
駐輪される場合、草津市立南草津駅自転車自動車駐車を御利用ください。その際に駐輪券（黄色のカード）が発行されます。

その駐輪券を市民交流プラザのご利用の際に市民交流プラザ事務所窓口までお持ちいただけましたら、1日サービス券（1日無料）をお渡しいたします。

～ 道路交通法の一部改正 ～

総務資料 29

平成29年3月12日施行



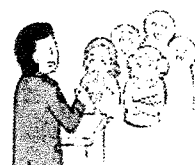
70歳以上の方が対象

自分のための
みんなのための
新しいルールです

75歳未満の運転者の方へ

更新時の
高齢者講習

- ◆ 現行の3時間から2時間に短縮！
- ◆ 安全運転をしていただくために
内容も充実！



75歳以上の運転者の方へ

3年ごとの更新時

認知機能検査（講習予備検査）

～運転に必要な記憶力、判断力に関する簡易な検査～

低く
なっている

少し低く
なっている

心配ない

医師の診断

認知症ではない

認知症と診断

免許取消し
免許停止 等

高齢者講習

免許更新

一定の違反（裏面
参照）をした場合

一定の違反を行った時（裏面参照）

臨時認知機能検査

～運転に必要な記憶力、判断力に関する簡易な検査～

低く
なっている

少し低く
なっている

心配ない

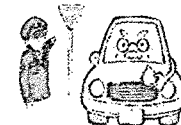
医師の診断

認知症と診断

認知症ではない

免許取消し
免許停止 等

免許継続



臨時 高齢者講習

前回より結果が悪化した場合のみ

お問い合わせ

滋賀県公安委員会（滋賀県警察本部交通部運転免許課）

〒524-0104

守山市木浜町2294番地

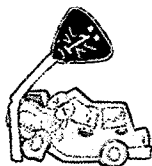
☎ 92 77 (585) 1255 (代表)



Q1 今回の法改正による高齢運転者対策の目的は何ですか？



75 歳以上の高齢運転者による事故情勢が厳しくなっていることから、認知機能（運転に必要な記憶力、判断力）の低下のおそれがある高齢運転者の方に、タイムリーに医師の診断や安全運転支援（安全運転指導）を行えるようにするためです。



Q2 認知機能検査（講習予備検査）って何ですか？



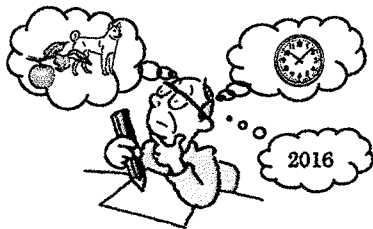
高齢運転者の方に、自分の認知機能の状況を簡易な検査によって自覚してもらい、引き続き安全運転継続することができるよう支援する目的で行う検査です。
※ 認知症の診断を行うものではありません。



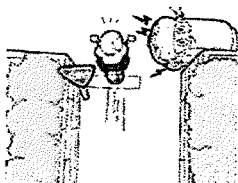
Q3 認知機能検査では、どんな検査をするのですか？



- おおむね次の内容で行われます。
- ① 年月日、曜日、時刻を答える
 - ② 見た絵を覚え、どんな絵だったかを答える
 - ③ 指示された時刻の時計の絵を描く



Q4 臨時認知機能検査の対象となる違反とはどのような違反ですか？



認知機能が低下すると行われやすいとされる「信号無視」、逆走などの「通行区分違反」、「指定場所一時不停止」、「横断等禁止違反」など、18 項目の違反が対象となります。（詳細は下の表のとおり）



臨時認知機能検査の対象となる18項目の違反（一定の違反）					
信号無視	横断等禁止違反	交差点右左折等方法違反	優先道路通行車妨害等	横断歩道等における横断歩行者等妨害	指定場所一時不停止等
通行禁止違反	進路変更禁止違反	指定通行区分違反	交差点優先車妨害	横断歩道のない交差点における横断歩行者妨害	合図不履行
通行区分違反	しゃ断踏切立入り等	環状交差点左折等方法違反	環状交差点通行車妨害等	徐行場所違反	安全運転義務違反

Q5 臨時認知機能検査や臨時高齢者講習を受けないとどうなりますか？



やむを得ない理由がなく、通知を受けた日の翌日から1 か月以内に受検（講）しないと、免許の取消し又は停止の処分を受けることとなります。

講演会・研修会等のご案内

開催日時		講演会・研修会名	会場等	内容・講師等	実施主体	申込先・連絡先	研修会単位等
11月10日(木) 13:30～14:45		県立学校医と学校保健安全研究部会との合同懇談会	滋賀県婦人会館 近江八幡市鷹飼町105-2	テーマ:「高校生の食生活について ー各校の現状と取り組みについてー」	滋賀県医師会	医師会報に案内	日医生涯教育制度 1単位、CC82
11月10日(木) 15:00～16:30		第78回滋賀県医師会学校保健学校医研修会	男女共同参画センター視聴覚室	「子どものスポーツ障害 ー子どものためのスポーツ健康手帳の活用ー」(仮題) 吉川整形外科クリニック 院長 吉川 玄逸 先生	滋賀県医師会	医師会報に案内	日医生涯教育制度 1単位、CC57 0.5単位、CC72
11月12日(土) 14:30～16:30		第83回がん診療セミナー 県民公開講座 滋賀県立成人病センター「健康創生センター」開設記念セミナー 滋賀県医師会合同研修会	滋賀県立成人病センター 研究所講堂	がんのリスクを減らすために今できること 1. 早く見つければ治る可能性が高いがん検診で早期発見・早期治療を 滋賀県立成人病センター 疾病・介護予防推進室 主幹 宮下久美 2. かかりつけ医が支援するがん予防 ふくだ医院 院長(守山野洲医師会会長) 福田正悟 3. 感染症には打つべき手がある ①ピロリ菌と胃がん 滋賀県立成人病センター 消化器内科部長 兼 疾病・介護予防推進室 室長 水田和彦 ②肝炎ウイルスと肝がん 滋賀県立成人病センター 消化器内科部長 藤本昌澄 4. 滋賀県の平均寿命、健康寿命の推移と将来予測および がん、生活習慣と関連性 滋賀県衛生科学センター副所長 井下英二 5. がん登録から見えること 滋賀県立成人病センター 疾病・介護予防推進室 参事 田中一史	滋賀県立成人病センター・ 滋賀県医師会・ 守山野洲医師会・ 草津栗東医師会	問合せ先 滋賀県立成人病センター・ 疾病予防推進室 077-582-5031 (内線:5143)	日医生涯教育制度 1単位、CC11
11月19日(土) 14:30～17:00		第33回滋賀医学会総会	ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 3階 大会議室 大津市におの浜1-1-20	テーマ「実践に役立つ新しい薬物療法の展開 ～糖尿病と排尿障害～」 1. 高齢者2型糖尿病の現状と治療戦略 滋賀医科大学 内科学講座 糖尿病内分泌・腎臓内科 教授 前川 聡 先生 2. 最新の高齢者排尿障害治療 滋賀医科大学 泌尿器科学講座 教授 河内 明宏 先生	滋賀県医師会	生涯教育担当	日医生涯教育制度
11月20日(日) 9:30～17:30		第2回基本研修会 (基礎前期) ※非会員(受講料7,000円、資料代3,456円、資料代は9月25日、11月20日分)	Risevill 都賀山 守山市浮気町300-24	1. 有害業務管理 2. メンタルヘルス対策 3. 作業環境管理 4. 作業管理	滋賀県医師会	産業保健担当 滋賀県医師会報・FAXにて案内予定	日医生涯教育5単位 日医認定産業医7単位 (基礎・前期)
11月24日(木) 15:00～16:00		死体検案「初級」研修会 (大津市)	琵琶湖ホテル 大津市浜町2-40	1. 趣旨説明 2. 講演「正しい死亡診断書・死体検案書の書き方」 滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 教授 一杉 正仁 先生	滋賀県医師会	検案担当 大津市医師会から案内	日医生涯教育制度 1単位、CC6
11月24日(木) 15:00～16:00		第4回小児救急医療地域医師研修会	湖北医師会 メディカルサポートセンター 長浜市宮司町1181-2	テーマ「小児の腹痛」 滋賀県医師会小児救急医療対策委員会 委員 成宮 正朗 先生	滋賀県医師会	湖北医師会 会報にて案内	日医生涯教育制度 1単位、CC53
11月30日(水) 14:00～15:00		第5回小児救急医療地域医師研修会	彦根市保健・医療複合施設 くすのきセンター3F 彦根市八坂町1900-4	テーマ「小児の腹痛」 滋賀県医師会小児救急医療対策委員会 委員 石上 毅 先生	滋賀県医師会	彦根医師会 会報にて案内	日医生涯教育制度 1単位、CC53
12月16日(金) 14:30～15:30		第6回小児救急医療地域医師研修会	今津サンブリッジホテル 高島市今津町今津1689-2	テーマ「小児の腹痛」 滋賀県医師会小児救急医療対策委員会 委員 有田 泉 先生	滋賀県医師会	高島市医師会 会報にて案内	日医生涯教育制度 1単位、CC53
12月22日(木) 14:30～15:30		死体検案「初級」研修会 (東近江)	東近江地域医療センター 多目的室 東近江市中小路町483-4	1. 趣旨説明 2. 講演「正しい死亡診断書・死体検案書の書き方」 滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 教授 一杉 正仁 先生	滋賀県医師会	検案担当 東近江医師会から案内	日医生涯教育制度 1単位、CC6

第13回理事会連絡事項

開催日時	講演会・研修会名	会場等	内容・講師等	実施主体	申込先・連絡先	研修会単位等
12月22日(木) 15:00～16:00	第7回小児救急医療 地域医師研修会	琵琶湖ホテル 大津市浜町2-40	テーマ「小児の腹痛」 滋賀県医師会小児救急医療対策委員会 委員 多賀 崇 先生	滋賀県 医師会	大津市医師会 会報にて案内	日医生涯教育制度 1単位、CC53
★ 1月26日(木) 14:00～16:00	医療機関従事者研修会	栗東芸術文化会館さくら 中ホール 栗東市縄2-1-28	テーマ「地域包括ケアの課題と未来」 ー人生の最後をどう生きたいか、もしもを考え、話し合い、 理解し合うためのアドバンス・ケア・プランニングー	滋賀県 医師会	生涯教育担当	日医生涯教育制度 1単位、CC2 1単位、CC4
1月28日(土) 15:30～16:30	第8回小児救急医療 地域医師研修会	草津市立サンサンホール 3F会議室 草津市大路二丁目11-51	テーマ「小児の腹痛」 滋賀県医師会小児救急医療対策委員会 委員 廣田 常夫 先生	滋賀県 医師会	草津東医師会 会報にて案内	日医生涯教育制度 1単位、CC53
2月25日(土) 14:00～15:00	第9回小児救急医療 地域医師研修会	守山市すこやかセンター 守山市下之郷三丁目2-5	テーマ「小児の腹痛」 滋賀県医師会小児救急医療対策委員会 委員 野々村 和男 先生	滋賀県 医師会	守山野洲医師会 会報にて案内	日医生涯教育制度 1単位、CC53
3月2日(木) 14:30～16:00	第79回滋賀県医師会学校 保健学校医研修会	ピアザ淡海 207会議室 大津市におの浜1丁目1番20号	「性同一障害LGBT」(Ⅱ) 岡山大学大学院保健学研究科 教授 中塚 幹也 先生	滋賀県 医師会	会報にて案内	日医生涯教育制度 1.5単位、CC72

10月以降

行事予定表

総務資料 31

(平成28年10月13日 現在)

年/月/日(曜日)	行 事	開始時刻	会 場	実施主体	摘要
H28/10/15 (土)	リーダーシップ研修会	10:00 AM (~ 5:00 PM)	ピアザ淡海	県医師会	
H28/10/16 (日)	東京都医師会新会館内覧会及び落成記念祝賀会	2:30 PM (~ 7:00 PM)	東京都医師会館、帝国ホテル	関連団体	
H28/10/17 (月)	自民党県連に対する平成29年度県予算に係る要望聞き取り	2:00 PM (~ 2:30 PM)	県庁2F「議員室」	関連団体	
H28/10/18 (火)	個別指導(診療所ノ一般) 28年度診療所12 10月②	2:00 PM (~ 4:30 PM)	近畿厚生局滋賀事務所会議室 (大津びわ湖合同庁舎 6階)	国、県	
H28/10/18 (火)	滋賀県医療機関企業年金基金第2回代議員会、理事会	3:00 PM (~)	びわ湖大津プリンスホテル2階「瀬田」	関連団体	★
H28/10/19 (水)	滋賀県アルコール健康障害対策推進会議	1:30 PM (~ 4:30 PM)	県大津合同庁舎7C会議室	県	★
H28/10/19 (水)	滋賀県医療情報連携ネットワーク協議会 将来構想検討部会	2:00 PM (~ 3:30 PM)	滋賀医科大学附属病院 D病棟1階 多目的室)	関連団体	★
H28/10/19 (水)	第14回理事会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H28/10/20 (木)	内外情勢調査会10月滋賀支部懇談会	12:00 PM (~ 2:00 PM)	琵琶湖ホテル「ローズ」	その他	★
H28/10/20 (木)	第61回滋賀県学校保健研究大会	1:00 PM (~ 4:40 PM)	県立芸術文化会館 さきうら 中ホール	県	
H28/10/20 (木)	滋賀県・京滋ドクターヘリ運航調整委員会	2:00 PM (~ 4:00 PM)	滋賀県危機管理センター2階	県	★
H28/10/21 (金)	スキルアップ研修(事業場実習打ち合わせ)	3:00 PM (~ 5:00 PM)	ダイハツ工業株式会社 滋賀県蒲生郡竜王町大字山之上	県医師会	★
H28/10/22 (土)	滋賀県立成人病センター新病棟竣工式	10:30 AM (~)	県立成人病センター	関連団体	
H28/10/22 (土)	認知症サポート医養成研修(1日目)	1:00 PM (~ 6:40 PM)	ガーデンシティ札幌駅前 札幌市中央区北2条西2丁目19番	国	
H28/10/22 (土)	第3回スキルアップ研修会	2:30 PM (~ 5:30 PM)	ニプロ 多目的室 (草津市野路町3023)	県医師会	
H28/10/23 (日)	認知症サポート医養成研修(2日目)	9:00 AM (~12:45 PM)	ガーデンシティ札幌駅前 札幌市中央区北2条西2丁目19番	国	
H28/10/23 (日)	第4回スキルアップ研修会・第2回リフレッシュ	9:30 AM (~ 4:30 PM)	ニプロ 多目的室 (草津市野路町3023)	県医師会	
H28/10/24 (月)	滋賀産業保健総合支援センター運営協議会	2:00 PM (~ 3:30 PM)	琵琶湖ホテル3F グリーン	関連団体	
H28/10/25 (火)	第14回広報委員会(編集)	2:30 PM (~ 3:30 PM)	3階会議室	県医師会	
H28/10/26 (水)	死体検案(初級)研修会(彦根)	2:00 PM (~ 3:00 PM)	くすのきセンター	県医師会	
H28/10/27 (木)	平成28年度学校保健・安全研究大会 1日目	11:30 AM (~ 4:00 PM)	札幌コンベンションセンター (札幌市白石区東札幌)	国	
H28/10/27 (木)	近畿地方社会保険医療協議会滋賀部会	2:00 PM (~)	近畿厚生局滋賀事務所 会議室	国	
H28/10/27 (木)	認知症サポート医・相談医フォローアップ研修	2:30 PM (~ 4:30 PM)	草津市立市民交流プラザ大会議室	県	
H28/10/27 (木)	医療福祉・在宅看取りの創造会議 第50回ワーキンググループ会議	6:30 PM (~ 8:00 PM)	県庁北新館5-A会議室	県	★
H28/10/28 (金)	平成28年度学校保健・安全研究大会 2日目	9:30 AM (~ 4:30 PM)	札幌コンベンションセンター (札幌市白石区東札幌)	国	
H28/10/29 (土)	第47回全国学校保健・学校医大会	10:00 AM (~ 7:45 PM)	京王プラザホテル札幌 ホテルポールスター札幌	日医	
H28/10/30 (日)	医学生・研修医等をサポートするための会	10:00 AM (~12:00 PM)	滋賀医科大学 基礎講義実習棟 A講義室	県医師会	

・ 11月以降 行事予定表 ・

(平成28年10月13日 現在)

年/月/日(曜日)	行 事	開始時刻	会 場	実施主体	摘要
H28/11/1 (火)	第69回日本医師会設立記念医学大会	1:00 PM (～)	日本医師会	日医	
H28/11/1 (火)	滋賀県認知症対策推進会議	6:00 PM (～ 8:00 PM)	ピアザ淡海203会議室	県	
H28/11/3 (木)	平成28年度 在宅医療セミナー	9:00 AM (～ 5:15 PM)	ニプロiMEP 3階ニプロホーム	県/県医師会	★
H28/11/4 (金)	滋賀県病院協会 平成28年度医療安全対策研修会	2:00 PM (～ 4:40 PM)	コラボしが21 3階会議室	関連団体	
H28/11/4 (金)	大津市医師会立看護専修学校戴帽式	2:00 PM (～)	琵琶湖ホテル	関連団体	★
H28/11/5 (土)	近医連医事紛争担当理事連絡協議会	2:30 PM (～)	ホテルグランヴィア大阪 20F「孔雀」	近医連	
H28/11/6 (日)	厚生労働省「平成28年度新型インフルエンザの診療と対策に関する研修」	3:00 PM (～ 4:00 PM)	イノホール&カンファレンスセンター	国	★
H28/11/7 (月)	滋賀医科大学経営協議会	1:30 PM (～ 3:30 PM)	滋賀医科大学	関連団体	
H28/11/7 (月)	第35回近畿地区臨床検査大会	4:00 PM (～)	シェラトン都ホテル大阪	その他	★
H28/11/9 (水)	第15回理事会	2:30 PM (～ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H28/11/10 (木)	第2回世界獣医師会・世界医師会“One Health”に関する国際会議	9:00 AM (～)	リーガロイヤルホテル小倉他	日医	
H28/11/10 (木)	県立学校医と学校保健安全研究部会との合同懇談会	1:30 PM (～ 4:30 PM)	滋賀県婦人会館 会議室 G-NETしが 視聴覚室	県医師会	
H28/11/10 (木)	第1回在宅療養支援センター運営協議会	2:30 PM (～ 4:30 PM)	3階会議室	県医師会	
H28/11/11 (金)	第5回近医連常任委員会	2:30 PM (～)	大阪府医師会館	近医連	
H28/11/12 (土)	第83回がん診療セミナー県民公開講座 滋賀県立成人病センター「健康創生センター」開設記念セミ	2:30 PM (～ 4:30 PM)	滋賀県立成人病センター 研究所講堂	関連団体	
H28/11/13 (日)	第56回近畿産業衛生学会	9:30 AM (～ 5:00 PM)	ピアザ淡海(大津市におの浜1-1-20)	関連団体	
H28/11/14 (月)	第1回滋賀県後発医薬品安心使用促進協議会	2:00 PM (～ 4:00 PM)	教育会館1階中会議室	県	★
H28/11/14 (月)	滋賀県公衆衛生事業功労者公益財団法人滋賀県健康づくり財団理事長表彰審査委員会	3:00 PM (～ 3:30 PM)	県庁新館3階 健康医療福祉部長室	関連団体	★
H28/11/15 (火)	平成28年度 大規模災害時における検視・遺族対策対応訓練(近畿管区広域緊急援助隊合同訓練)	1:00 PM (～ 3:00 PM)	滋賀県警察本部生活安全部機動警察隊(滋賀県蒲生郡日野町北脇1)	その他	★
H28/11/15 (火)	第5回地域職域医師会保険担当役員協議会	2:00 PM (～ 4:00 PM)	3階会議室	県医師会	
H28/11/15 (火)	第2回都道府県医師会会長協議会	3:00 PM (～ 5:00 PM)	日本医師会	日医	
H28/11/16 (水)	集団指導(新規指定時・指定更新時) (近畿厚生局滋賀事務所、滋賀県医療保険課)	2:00 PM (～ 3:00 PM)	大津びわ湖合同庁舎 1階 共用会議室(予定)	国、県	
H28/11/16 (水)	2016年度「首都直下地震を想定した衛星利用実証実験(防災訓練)」	2:00 PM (～ 5:00 PM)	TV会議	日医	★
H28/11/17 (木)	第6回滋賀県医師会・地域職域医師会会長会議	2:30 PM (～ 4:00 PM)	大津プリンスホテル コンベンションホール「石楠花」	県医師会	
H28/11/17 (木)	平成28年度 滋賀県心臓検診検討会	2:30 PM (～ 4:30 PM)	滋賀県庁4A会議室	県	
H28/11/19 (土)	第33回滋賀医学会総会	2:30 PM (～ 5:00 PM)	ピアザ淡海 3階 大会議室	県医師会	
H28/11/20 (日)	第3回有毒化学物質の取扱い及び化学災害対策担当者養成講習会	9:00 AM (～ 5:00 PM)	主婦会館 プラザエフ 東京都千代田区6番町15番地	関連団体	

・ 11 月 以 降 行 事 予 定 表 ・

(平成28年10月13日 現在)

年/月/日(曜日)	行 事	開始時刻	会 場	実施主体	摘要
H28/11/20 (日)	第2回基本研修会(基礎前期)	9:30 AM (~ 5:30 PM)	ライズヴィル都賀山 ローザ	県医師会	
H28/11/24 (木)	滋賀県食育推進協議会	10:00 AM (~12:00 PM)	県庁合同庁舎	県	★
H28/11/24 (木)	滋賀県社会福祉協議会評議員会	1:30 PM (~ 4:30 PM)	ピアザ淡海207	関連団体	★
H28/11/24 (木)	近畿地方社会保険医療協議会滋賀部会	2:00 PM (~)	近畿厚生局滋賀事務所 会議室	国	
H28/11/24 (木)	死体検案(初級)研修会(大津市)	3:00 PM (~ 4:00 PM)	琵琶湖ホテル 3F瑠璃	県医師会	
H28/11/24 (木)	小児救急医療地域医師研修会(湖北医師会)	3:00 PM (~ 4:00 PM)	湖北医師会 メディカルサポートセンター	県医師会	
H28/11/24 (木)	滋賀県介護支援専門員連絡協議会との連絡協議会	5:00 PM (~)	3階会議室	県医師会	★
H28/11/25 (金)	日本赤十字社滋賀県支部創立120周年記念式典	11:30 AM (~ 2:40 PM)	琵琶湖ホテル、びわ湖ホール	その他	★
H28/11/26 (土)	平成28年度全国医師会勤務医部会連絡協議会	10:00 AM (~ 5:30 PM)	リーガロイヤルホテル大阪	日医	
H28/11/26 (土)	草津栗東医師会・滋賀県医師会共催 産業医研修会	3:30 PM (~ 5:00 PM)	草津市立サンサンホール3階 草津市大路二丁目11-51	地域医師会	★
H28/11/30 (水)	小児救急医療地域医師研修会(彦根)	2:00 PM (~ 3:00 PM)	彦根市医師会	県医師会	
H28/11/30 (水)	第16回理事会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H28/12/1 (木)	都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会	1:30 PM (~ 4:00 PM)	日本医師会 小講堂	日医	
H28/12/2 (金)	平成28年度 大学医学部・医学会女性医師支援担当者連絡会	2:00 PM (~ 4:00 PM)	日本医師会 大講堂	日医	★
H28/12/2 (金)	特定健診・特定保健指導に係る関係者打合せ会	2:30 PM (~ 4:00 PM)	3階会議室	県医師会	
H28/12/3 (土)	第6回JATEC滋賀コース(1日目)	8:40 AM (~ 6:45 PM)	滋賀医科大学	県医師会	
H28/12/3 (土)	第3回近医連保険担当役員連絡協議会	3:30 PM (~)	神戸ポートピアホテル	近医連	
H28/12/3 (土)	第6回近医連常任委員会	3:45 PM (~ 4:30 PM)	神戸ポートピアホテル	近医連	
H28/12/4 (日)	第11回滋賀県多職種連携学会研究大会	(~)	栗東芸術文化会館さくら 中ホール	関連団体	
H28/12/4 (日)	第6回JATEC滋賀コース(2日目)	7:30 AM (~ 5:00 PM)	滋賀医科大学	県医師会	
H28/12/8 (木)	第208回臨時代議員会	2:30 PM (~ 4:00 PM)	琵琶湖ホテル 3F「瑠璃」	県医師会	
H28/12/8 (木)	平成28年度一般社団法人滋賀県医師会表彰式	4:15 PM (~ 4:45 PM)	琵琶湖ホテル 3F「瑠璃」	県医師会	
H28/12/8 (木)	平成28年度 受章者顕彰会	5:00 PM (~ 7:00 PM)	琵琶湖ホテル 2F「ローズ」	県医師会	
H28/12/10 (土)	認知症サポート医養成研修(1日目)	1:00 PM (~ 6:40 PM)	ガーデンシティ博多新幹線口 福岡市博多区博多駅中央街	国	
H28/12/11 (日)	認知症サポート医養成研修(2日目)	9:00 AM (~12:45 PM)	ガーデンシティ博多新幹線口 福岡市博多区博多駅中央街	国	
H28/12/15 (木)	スキルアップ研修(事業場実習)	2:30 PM (~ 5:00 PM)	大原薬品工業株式会社 甲賀市甲賀町鳥居野121-15	県医師会	
H28/12/15 (木)	滋賀県と三師会との協議会	5:00 PM (~)	琵琶湖ホテル 瑠璃の間	県三師会	

・ 12月以降 行事予定表 ・

(平成28年10月13日 現在)

年/月/日(曜日)	行 事	開始時刻	会 場	実施主体	摘要
H28/12/16 (金)	小児救急医療地域医師研修会(高島)	2:30 PM (~ 3:30 PM)	今津サンブリッジホテル	県医師会	
H28/12/17 (土)	疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進の講習会	3:00 PM (~ 6:00 PM)	ピアザ淡海 大会議室	その他	★
H28/12/21 (水)	第17回理事会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H28/12/22 (木)	近畿地方社会保険医療協議会滋賀部会	2:00 PM (~)	近畿厚生局滋賀事務所 会議室	国	
H28/12/22 (木)	死体検案(初級)研修会(東近江)	2:30 PM (~ 3:30 PM)	東近江地域医療センター 多目的室	県医師会	
H28/12/22 (木)	小児救急医療地域医師研修会(大津)	3:00 PM (~ 4:00 PM)	琵琶湖ホテル	県医師会	
H29/ 1/12 (木)	第7回滋賀県医師会・地域職域医師会長会議	2:30 PM (~ 4:00 PM)	琵琶湖ホテル 3階 瑠璃	県医師会	
H29/ 1/12 (木)	滋賀県医師会新春懇談会	5:00 PM (~)	琵琶湖ホテル 3階 瑠璃	県医師会	
H29/ 1/15 (日)	近畿医師会連合学校医研究協議会第2回理事会	10:30 AM (~ 3:30 PM)	神戸元町ホテルオークラ	近医連	
H29/ 1/22 (日)	第18回理事会(日程変更1/25→)	(~)	未定	県医師会	★
H29/ 1/25 (水)	第18回理事会(1/22に日程変更)	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H29/ 1/26 (木)	平成28年度 大学病院情報マネジメント部門連絡会議	9:00 AM (~)	琵琶湖ホテル	その他	
H29/ 1/26 (木)	近畿地方社会保険医療協議会滋賀部会	2:00 PM (~)	近畿厚生局滋賀事務所 会議室	国	
H29/ 1/26 (木)	医療機関従事者研修会	2:00 PM (~ 4:00 PM)	栗東芸術文化会館さくら 中ホール	県医師会	
H29/ 1/28 (土)	認知症サポート医養成研修(1日目)	1:00 PM (~ 6:40 PM)	ガーデンシティ竹橋 東京都千代田区一ツ橋	国	
H29/ 1/28 (土)	小児救急医療地域医師研修会(草津栗東)	3:30 PM (~ 4:30 PM)	草津栗東医師会	県医師会	
H29/ 1/29 (日)	認知症サポート医養成研修(2日目)	9:00 AM (~12:45 PM)	ガーデンシティ竹橋 東京都千代田区一ツ橋	国	
H29/ 1/30 (月)	滋賀医科大学経営協議会	1:30 PM (~ 3:30 PM)	滋賀医科大学	関連団体	
H29/ 2/ 4 (土)	マネジメント研修会(会員組織率向上委員会)	10:00 AM (~ 5:00 PM)	ピアザ淡海	県医師会	
H29/ 2/ 4 (土)	第4回近医連保険担当役員連絡協議会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	梅田スカイビル会議室 タワーウエスト	近医連	
H29/ 2/ 8 (水)	第19回理事会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H29/ 2/ 9 (木)	医療安全・医の倫理資質向上に係る研修会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	3階会議室	県医師会	★
H29/ 2/10 (金)	部落解放研究第24回滋賀県集会	10:00 AM (~ 4:00 PM)	県立文化産業交流会館	その他	
H29/ 2/10 (金)	第7回近医連常任委員会	2:30 PM (~)	大阪府医師会館	近医連	
H29/ 2/10 (金)	病院勤務医連絡協議会	3:00 PM (~ 5:00 PM)	ホテル ポストプラザ草津びわ湖	県医師会	
H29/ 2/11 (土)	第6回高齢者のための在宅医療推進を考えるシンポジウム	2:30 PM (~ 5:00 PM)	びわ湖ホール 小ホール	県医師会	
H29/ 2/16 (木)	第8回滋賀県医師会・地域職域医師会長会議	2:30 PM (~ 4:30 PM)	3階会議室	県医師会	

※ ★印は平成28年9月16日以降に追加した行事

・ 2 月 以 降 行 事 予 定 表 ・

(平成28年10月13日 現在)

年/月/日(曜日)	行 事	開始時刻	会 場	実施主体	摘要
H29/ 2/22 (水)	第20回理事会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H29/ 2/23 (木)	近畿地方社会保険医療協議会滋賀部会	2:00 PM (~)	近畿厚生局滋賀事務所 会議室	国	
H29/ 2/25 (土)	小児救急医療地域医師研修会(守山野洲)	2:00 PM (~ 3:00 PM)	守山市すこやかセンター 守山市下之郷三丁目2-5	県医師会	
H29/ 3/ 2 (木)	第79回学校保健学校医研修会	2:30 PM (~ 4:00 PM)	ピアザ淡海207会議室	県医師会	
H29/ 3/ 3 (金)	第8回近医連常任委員会	2:30 PM (~)	大阪府医師会館	近医連	
H29/ 3/ 3 (金)	近畿ブロック日医代議員協議会	3:00 PM (~)	大阪府医師会館	近医連	
H29/ 3/ 8 (水)	第21回理事会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H29/ 3/11 (土)	近医連広報担当理事連絡協議会(予定)	3:00 PM (~ 5:00 PM)	ホテルグランヴィア大阪 大阪市北区梅田3丁目1-1	近医連	
H29/ 3/16 (木)	第9回滋賀県医師会・地域職域医師会長会議	2:30 PM (~ 4:30 PM)	3階会議室	県医師会	
H29/ 3/18 (土)	平成28年度都道府県災害医療コーディネート研修	9:00 AM (~ 6:30 PM)	東京都港区芝大門1-1-3 日本赤十字社 2階 201会議室	日医	
H29/ 3/19 (日)	平成28年度都道府県災害医療コーディネート研修	9:00 AM (~ 5:00 PM)	東京都港区芝大門1-1-3 日本赤十字社 2階 201会議室	日医	
H29/ 3/22 (水)	第22回理事会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H29/ 3/23 (木)	近畿地方社会保険医療協議会滋賀部会	2:00 PM (~)	近畿厚生局滋賀事務所 会議室	国	
H29/ 3/27 (月)	滋賀医科大学経営協議会	1:30 PM (~ 3:30 PM)	滋賀医科大学	関連団体	
H29/ 4/ 1 (土)	第5回近医連保険担当役員連絡協議会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	梅田スカイビル会議室 タワーウエスト	近医連	
H29/ 4/14 (金)	第9回近医連常任委員会	2:30 PM (~)	大阪府医師会館	近医連	
H29/ 5/12 (金)	第10回近医連常任委員会	2:30 PM (~)	大阪府医師会館	近医連	
H29/ 6/ 2 (金)	第11回近医連常任委員会	2:30 PM (~)	大阪府医師会館	近医連	
H29/ 6/ 2 (金)	近畿ブロック日医代議員協議会	3:00 PM (~)	大阪府医師会館	近医連	
H29/ 6/ 3 (土)	第6回近医連保険担当役員連絡協議会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	梅田スカイビル会議室 タワーウエスト	近医連	
H29/ 7/22 (土)	第1回近医連保険担当理事連絡協議会(予定)	3:30 PM (~)	ロイヤルオークホテル(予定)	近医連	
H29/10/14 (土)	第3回近医連保険担当理事連絡協議会(予定)	2:30 PM (~ 4:30 PM)	梅田スカイビル会議室 タワーウエスト(予定)	近医連	
H29/12/ 2 (土)	第4回近医連保険担当役員連絡協議会	(~)	琵琶湖ホテル 瑠璃	近医連	
H29/12/ 2 (土)	近医連常任委員・保険担当理事合同懇談会	(~)	琵琶湖ホテル ローズ	近医連	
H30/ 2/ 3 (土)	第5回近医連保険担当理事連絡協議会(予定)	2:30 PM (~ 4:30 PM)	梅田スカイビル会議室 タワーウエスト(予定)	近医連	
H30/ 6/ 2 (土)	第6回近医連保険担当理事連絡協議会(予定)	2:30 PM (~ 4:30 PM)	梅田スカイビル会議室 タワーウエスト(予定)	近医連	